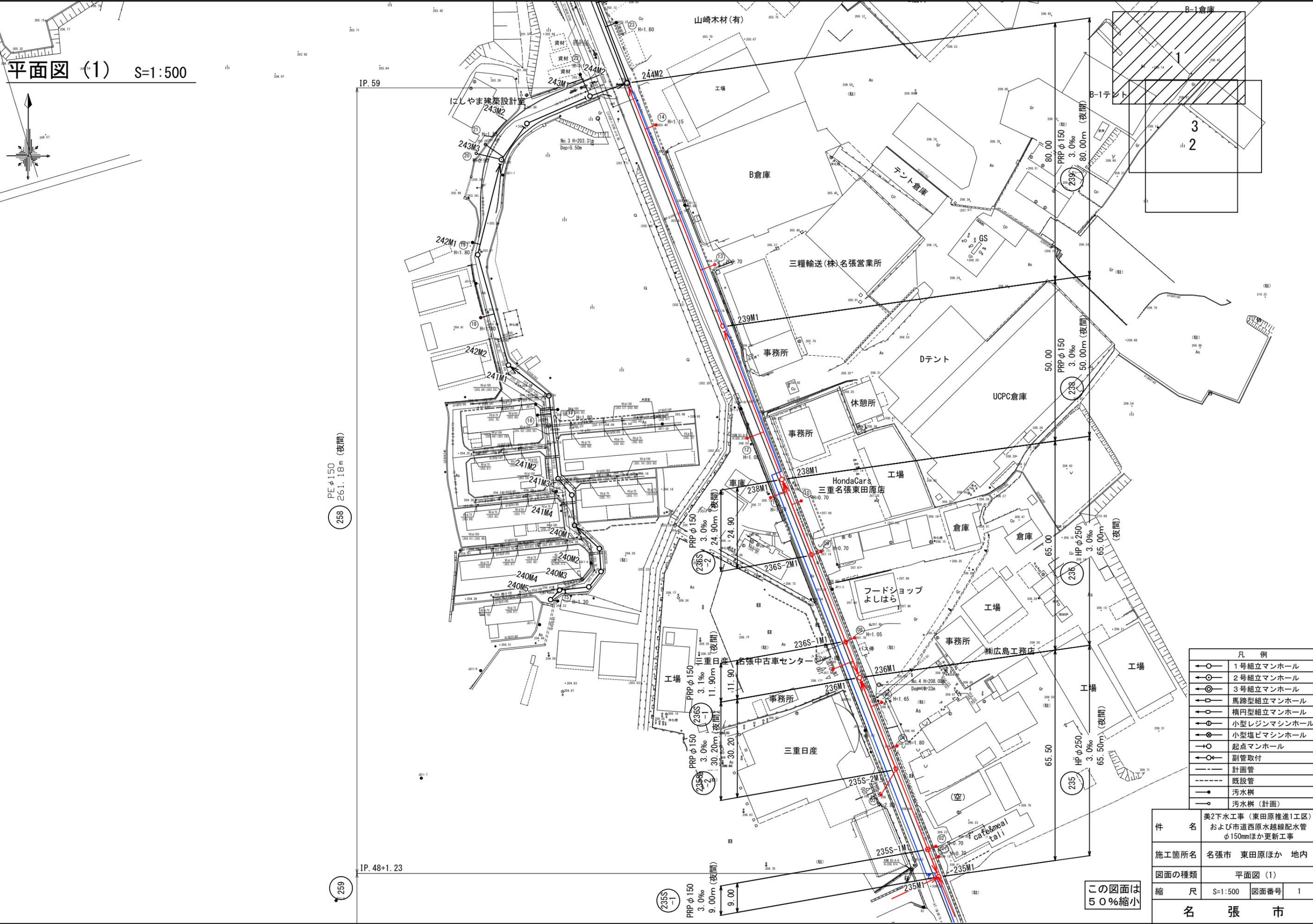
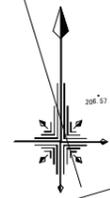


件名：美2下水工事（東田原推進1工区）
及び市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事

下水道図面

平面図 (1) S=1:500



PEφ150
261.18m (夜間)

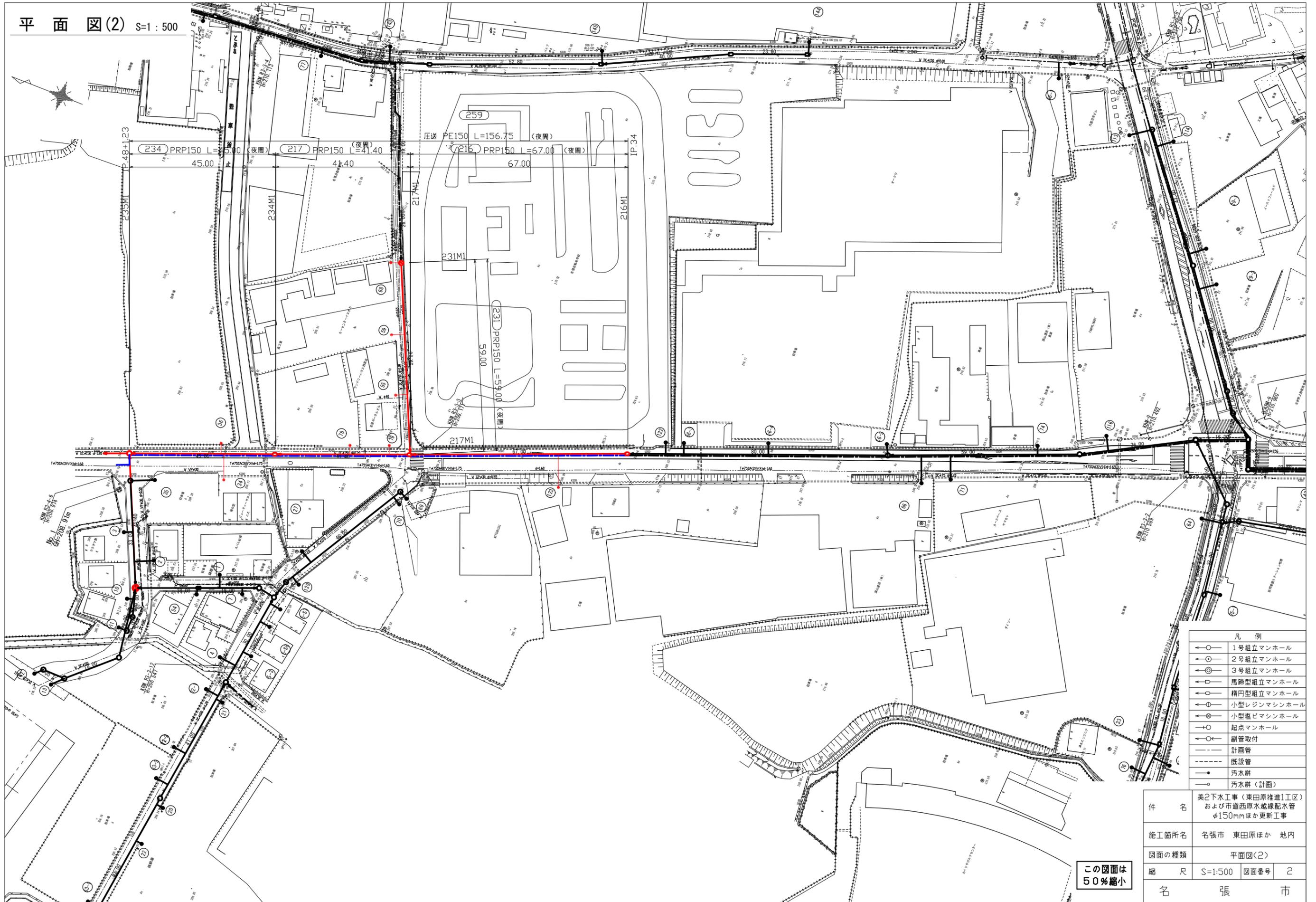
259

凡 例	
○	1号組立マンホール
○	2号組立マンホール
○	3号組立マンホール
○	馬蹄型組立マンホール
○	楕円型組立マンホール
○	小型レジンマンホール
○	小型塩ビマンホール
○	起点マンホール
○	副管取付
○	計画管
○	既設管
○	汚水楕
○	汚水楕 (計画)

件 名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	平面図 (1)		
縮 尺	S=1:500	図面番号	1
名 張 市			

この図面は
50%縮小

平面図(2) S=1:500

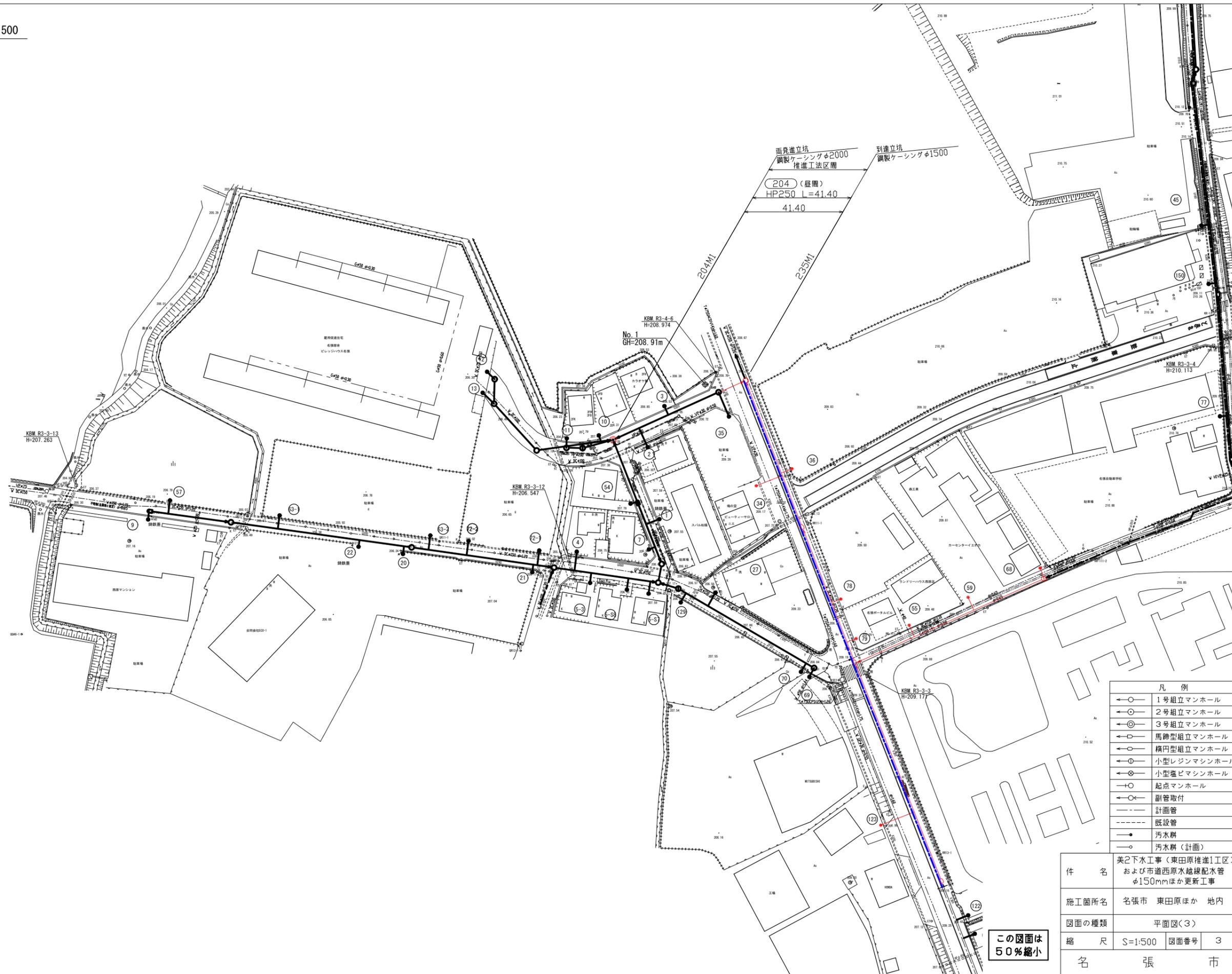


件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	平面図(2)		
縮尺	S=1:500	図面番号	2
名張市			

この図面は
50%縮小

平面図(3)

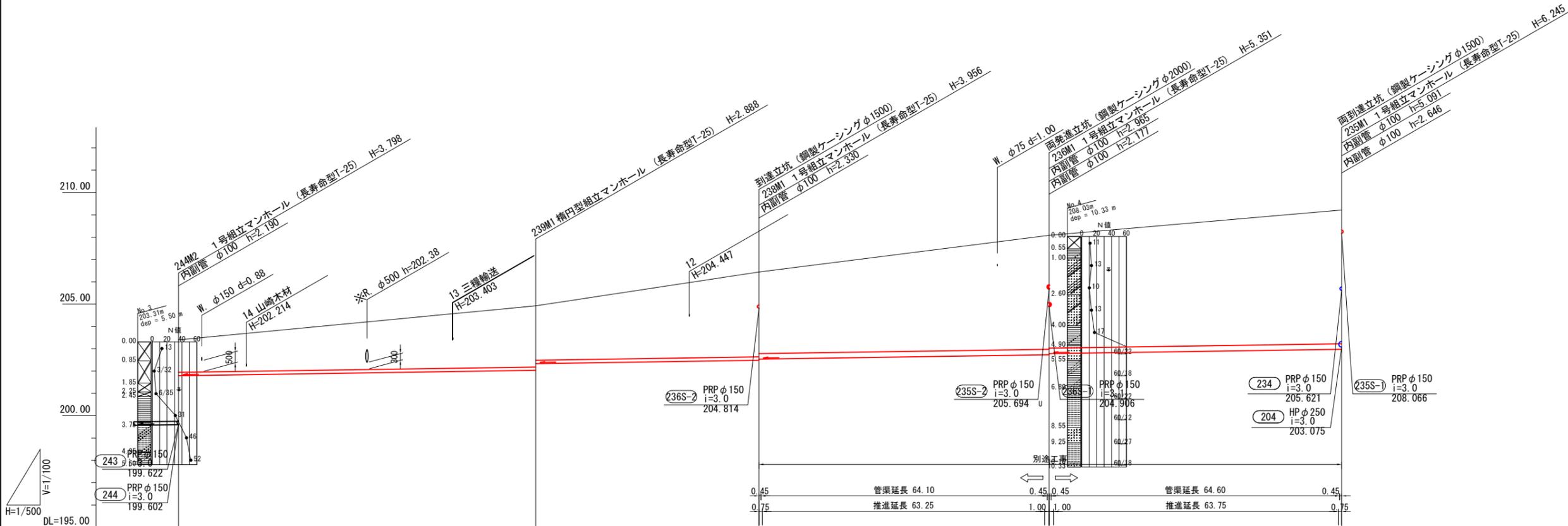
S=1:500



件名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	平面図(3)		
縮尺	S=1:500	図面番号	3
名張市			

この図面は50%縮小

縦断図(1) V=1:100
H=1:500



路線番号	239	238	236	235
管種・管径	PRP φ150	PRP φ150	HP φ250	HP φ250
勾配 (‰)	3.0	3.0	3.0	3.0
路線延長	80.00	50.00	65.00	65.50
人孔間距離	80.00	50.00	65.00	65.50
補助/単独		補助(夜間)		
工法	軽量鋼矢板 3.0m	軽量鋼矢板 4.0m	泥土圧式推進工法	
支保工	2段	2段	---	
落差	2.190	0.302	0.050	0.050
土被	1.45	2.73 2.43	3.80 3.60	5.05 5.00
掘削深	1.719	2.999 2.687	4.067	
管底高	201.792	202.032 202.334	202.484 202.534	202.729 202.779
地盤高	203.40	204.92	206.44	208.08
追加距離	0.00	80.00	130.00	195.00
単距離	0.00	80.00	50.00	65.00
測点	244M2	239M1	238M1	236M1

・取付管高さは支管部での値とする。
・埋設物、取付管等で※を付しているのは本管縦断決定根拠になっている支障物件である。

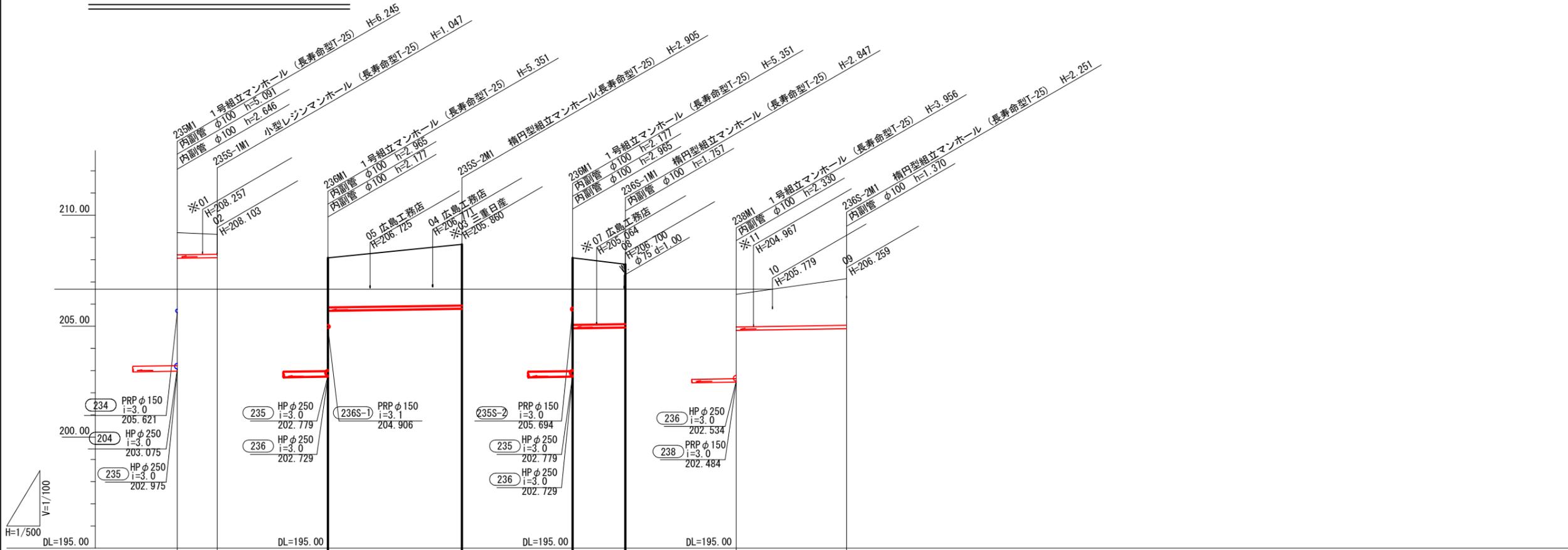
239
238
236
235

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	縦断図(1)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	4

名張市

縦断図(2) V=1:100
H=1:500



路線番号	235S-1		235S-2		236S-1		236S-2	
管種・管径	PRP φ150		PRP φ150		PRP φ150		PRP φ150	
勾配 (ℎ°-ミ)	3.0		3.0		3.1		3.0	
路線延長	9.00		30.20		11.90		24.90	
人孔間距離	9.00		30.20		11.90		24.90	
補助/単独	補助(夜間)		補助(夜間)		補助(夜間)		補助(夜間)	
工法	素掘り		軽量鋼矢板 3.0m		軽量鋼矢板 3.5m		軽量鋼矢板 2.5m	
支保工	---		2段		2段		2段	
落差	5.091		2.965		2.177		2.330	
土被	0.99	0.89	2.23	2.74	3.01	2.69	1.47	2.09
掘削深	1.260	1.158	2.497	3.016	3.285	2.958	1.737	2.362
管底高	208.066	208.093	205.694	205.785	204.906	204.943	204.814	204.889
地盤高	209.22	209.14	208.08	208.69	208.08	207.79	206.44	207.14
追加距離	0.00	9.00	0.00	30.20	0.00	11.90	0.00	24.90
単距離	0.00	9.00	0.00	30.20	0.00	11.90	0.00	24.90
測点	235M1	235S-1M1	236M1	235S-2M1	236M1	236S-1M1	238M1	236S-2M1

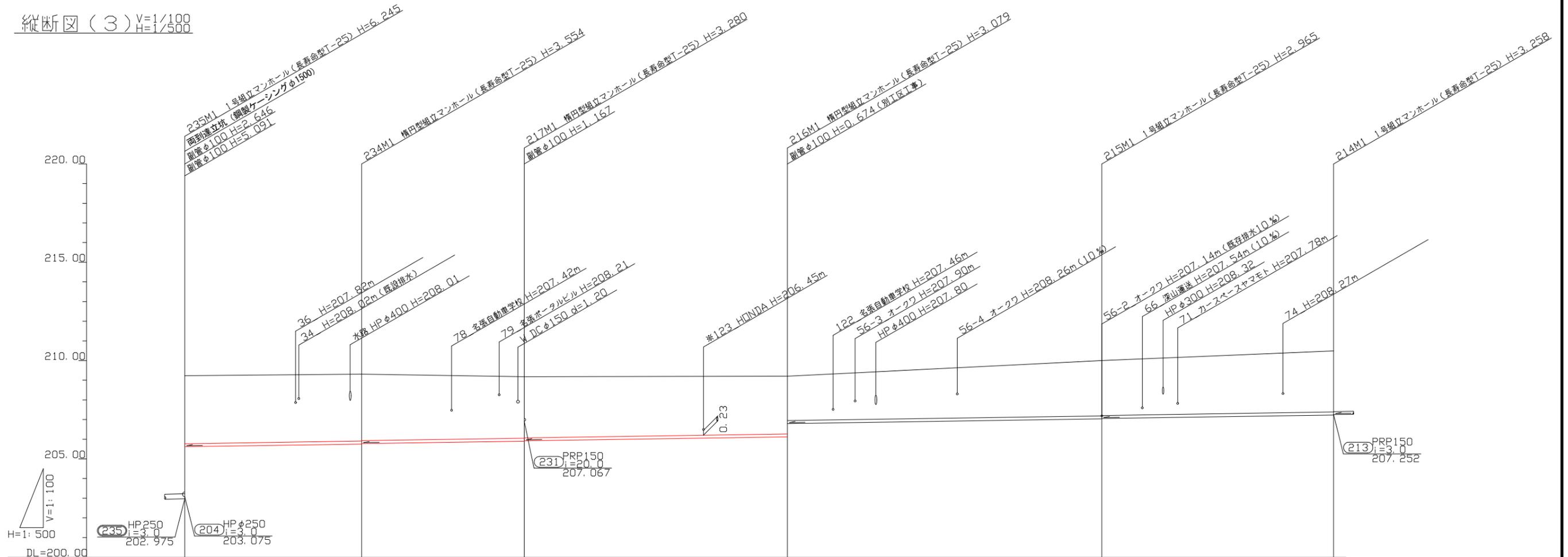
・取付管高さは支管部での値とする。
・埋設物、取付管等て※を付しているのは本管縦断決定根拠になっている支障物件である。

236S-2
236S-1
235S-2
235S-1

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	縦断図(2)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	5
名張市			

縦断図 (3) V=1/100
H=1/500



路線番号	234	217	216	215	214
管種・管径	PRP150	PRP150	PRP150	PRP150	PRP150
勾配(パーミル)	3.0	3.0	3.0	3.0	3.0
路線延長	45.00	41.40	67.00	80.00	59.00
人孔間距離	45.00	41.40	67.00	80.00	59.00
補助/単独			補助(夜間)		
工法	軽量鋼矢板4.0		軽量鋼矢板3.5	軽量鋼矢板3.0	軽量鋼矢板3.5
支保工	3		2	2	2
落差	2.596	0.020	0.020	0.674	0.020
土被	3.44	3.37	3.16	2.24	3.10
掘削深	3.71	3.64	3.37	3.52	3.37
管底高	205.62	205.756	205.96	206.121	207.22
地盤高	209.22	209.31	209.18	209.20	210.49
追加距離	0.00	45.00	86.40	233.40	232.40
単距離	0.00	45.00	41.40	153.40	59.00
測点	235M1	234M1	217M1	216M1	215M1
					214M1

(213) PRP150
i=3.0
207.252

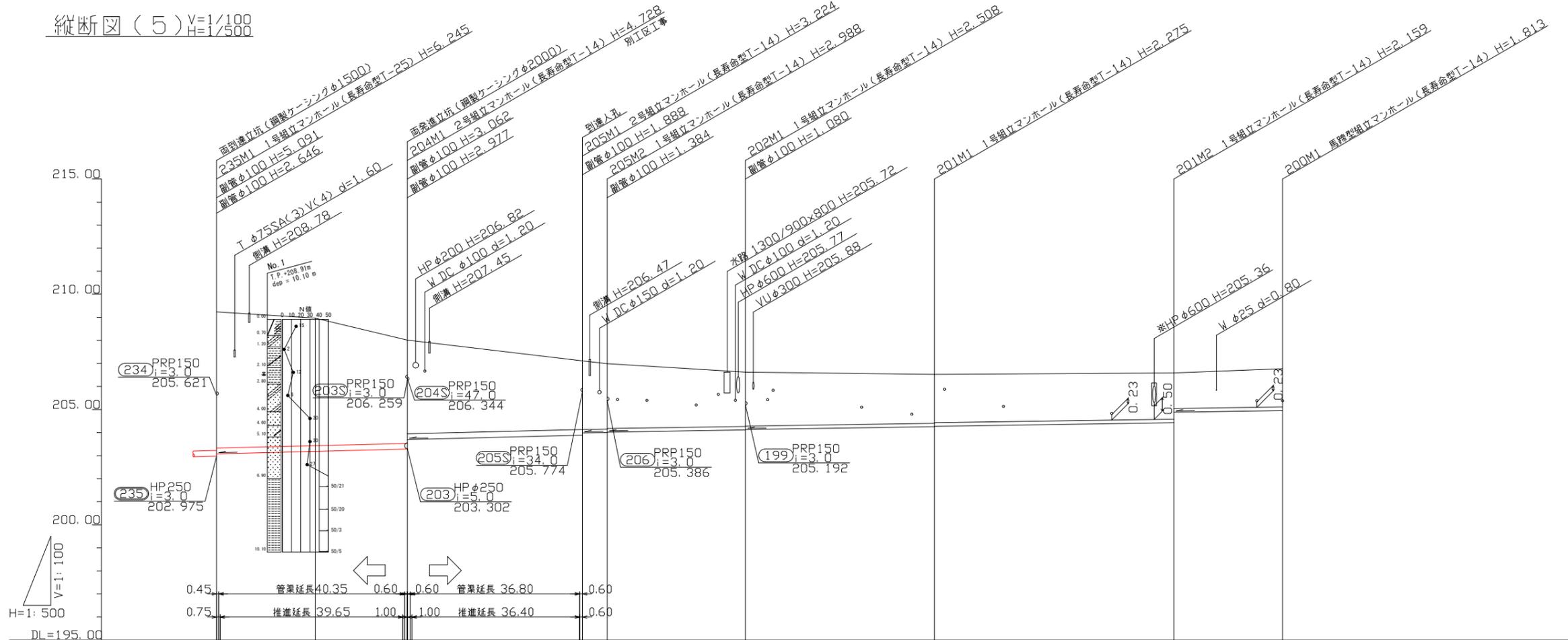
・取付管高さは支管部での値とする。
・埋設物、取付管等で*を付しているのは本管
縦断決定根拠になっている支障物件である。

(234)
(217)
(216)
(215)
(214)

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	縦断図(3)		
縮尺	V=1/100 H=1/500	図面番号	6
名 張 市			

縦断図(5) V=1/100
H=1/500



路線番号	204		205		202		201		200	
管種・管径	HPφ250		HPφ250		PRP150	PRP150	PRP150		PRP150	
勾配(パーミル)	5.0		5.0		3.0	3.0	3.0		3.0	
路線延長	41.40		43.40		30.00	30.00	93.00		23.60	
人孔間距離	41.40		38.00		5.40	30.00	41.00		52.00	23.60
補助/単独	補助(昼間)		補助		単独					
工法	泥土圧式推進工法				軽量鋼矢板3.5		軽量鋼矢板3.0		軽量鋼矢板2.5	
支保工					2		2		1	
落差	0.100		0.414		0.100	0.020	0.020		0.455	0.000
土被	5.85	5.47	4.42	4.01	2.92	2.83	2.35	2.11	2.00	1.65
掘削深			3.24	3.18	2.66	2.66	2.37	2.27	1.81	1.92
管底高	203.075	203.182	203.886	204.022	204.132	204.255	204.421	204.886	204.957	204.957
地盤高	209.22	208.96	208.01	207.11	206.99	206.62	206.53	206.59	206.77	206.77
追加距離	0.00		21.40		41.40		0.00			
単距離	0.00		21.40		38.00		5.40		30.00	
測点	235M1		204M1		205M1		205M2		202M1	
	205.621		206.259		206.344		205.774		205.386	
	202.975		203.302		203.302		205.774		205.192	

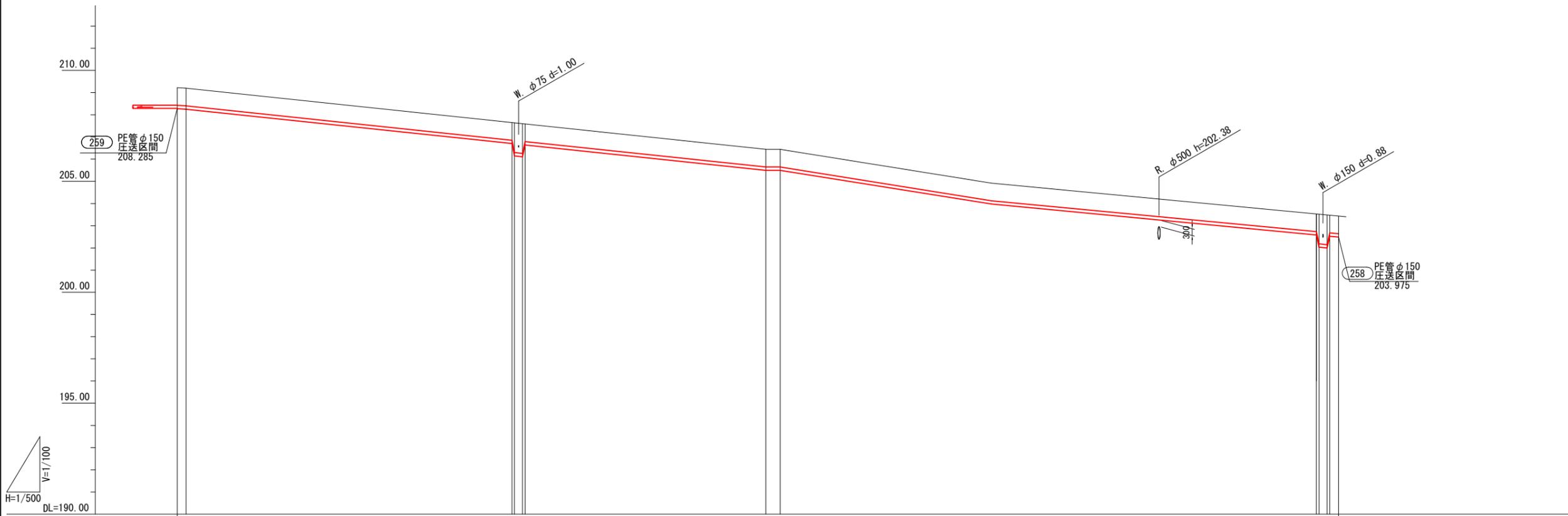
・取付管高さは支管部での値とする。
・埋設物、取付管等で*を付しているのは本管縦断決定根拠になっている支障物件である。

(204)
(205)
(202)
(201)
(200)

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	縦断図(5)		
縮尺	V=1/100 H=1/500	図面番号	8
名張市			

縦断図(6) V=1:100
H=1:500



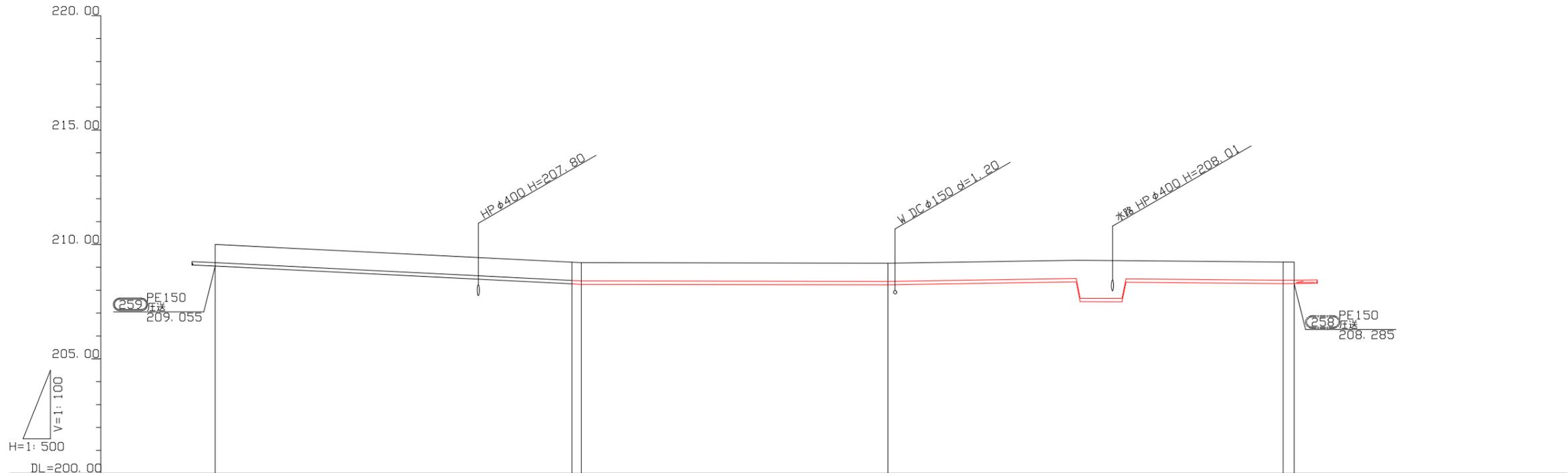
路線番号	258			
管種・管径	PE管φ150			
勾配(パーミル)	庄送区間			
路線延長	261.18			
人孔間距離				
補助/単独	補助(夜間)			
工法	素掘り	軽量鋼矢板 2.0	素掘り	軽量鋼矢板 2.0
支保工		1	---	1
落差				
土被	0.78 0.78	0.78 1.33 1.610 0.78	0.78 0.78	0.78 1.33 1.610 0.78
掘削深	1.060 1.060	1.060 1.610 1.610 1.060	1.060 1.060	1.060 1.610 1.610 1.060
管底高	208.285 208.255	206.701 206.139 206.100 206.638	205.495 205.495	202.585 202.025 201.395 202.465
地盤高	209.23 209.20	207.646 207.634 207.595 207.583	206.44 206.44	203.53 203.52 203.49 203.44
追加距離	0.00 0.87 1.69	74.91 75.49 77.31 77.89	131.66 132.48 134.50 135.32	255.79 256.37 258.79 261.18
単距離	0.87 0.82	73.22 0.58 1.82 0.58	53.77 0.82 2.02 0.82	120.47 0.58 0.66 2.41
測点	IP.49-1.23 IP.49 IP.50	IP.51 IP.51-1 IP.51-2 IP.52	IP.53 IP.54 IP.55 IP.56	IP.57-1 IP.57-2 IP.58 IP.59

・取付管高さは支管部での値とする。
・埋設物、取付管等で※を付しているのは本管縦断決定根拠になっている支障物件である。

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	縦断図(6)		
縮尺	V=1:100 H=1:500	図面番号	9
名張市			

縦断図(7) V=1/500
H=1/500



路線番号	259	
管種・管径	PE150	
勾配(パーミル)	圧送	
路線延長	156.75	
人孔間距離		
補助/単独	補助(夜間)	
工法	素掘り	軽量鋼矢板 2.5
支保工		1
落差		
土被	0.78	0.78
掘削深	1.06	1.06
管底高	208.235	208.235
地盤高	209.18	209.18
追加距離	0.00	0.00
単距離	0.00	0.00
測点	IP35 IP36 IP37	IP38 IP40 IP41

・取付管高さは支管部での値とする。
・埋設物、取付管等で*を付しているのは本管
縦断決定根拠になっている支障物件である。

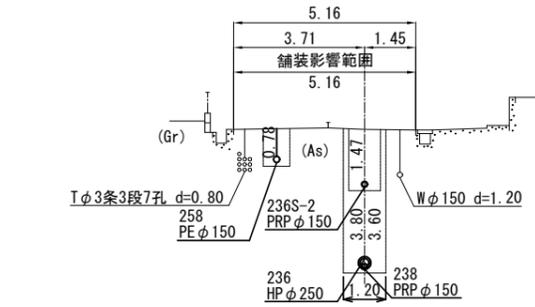
(259)

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	縦断図(7)		
縮尺	V=1/100 H=1/500	図面番号	10
名 張 市			

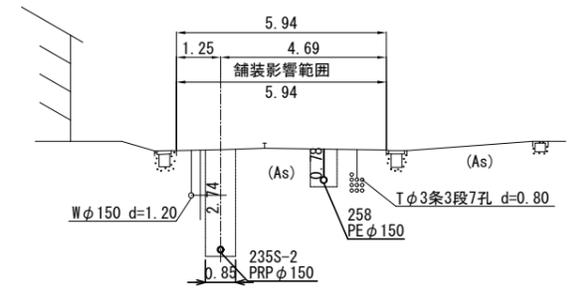
横断図 (1) S=1:100

238M1
 GH=206.44
 FH=202.484 (238 PRP φ 150)
 FH=202.534 (236 HP φ 250)
 FH=204.814 (236S-2 PRP φ 150)



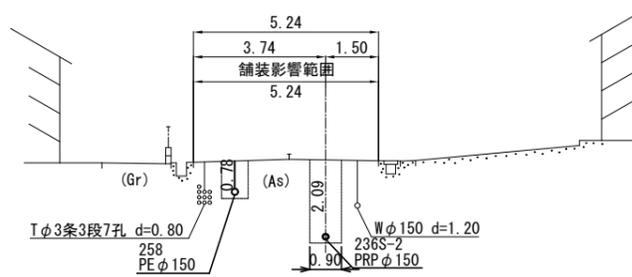
DL=200.00

235S-2M1
 GH=208.69
 FH=205.785 (235S-2 PRP φ 150)



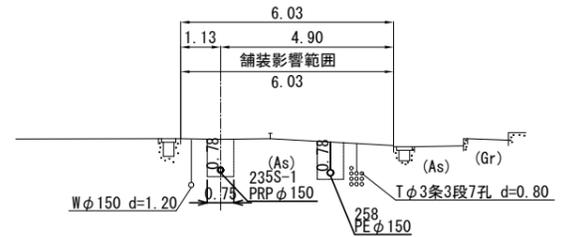
DL=203.00

236S-2M1
 GH=207.14
 FH=204.889 (236S-2 PRP φ 150)



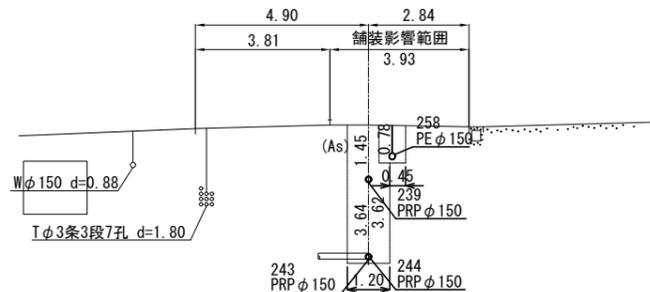
DL=202.00

235S-1M1
 GH=209.14
 FH=208.199 (235S-1 PRP φ 150)



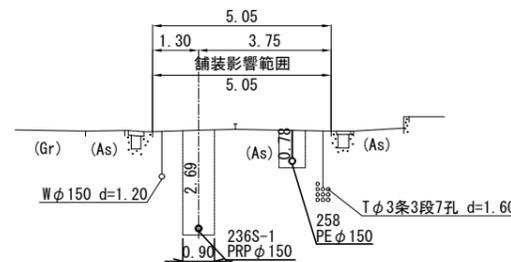
DL=203.00

244M2
 GH=203.40
 FH=199.602 (244 PRP φ 150)
 FH=199.622 (243 PRP φ 150)
 FH=201.792 (239 PRP φ 150)



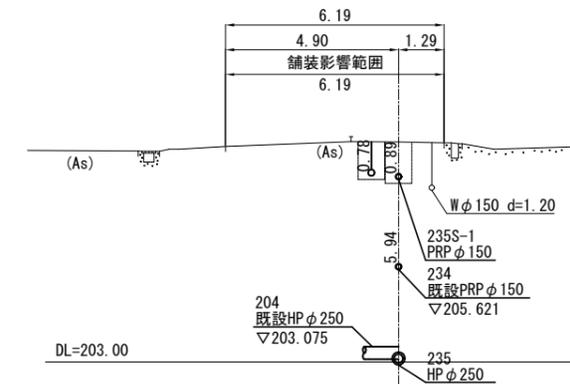
DL=198.00

236S-1M1
 GH=207.79
 FH=204.943 (236S-1 PRP φ 150)



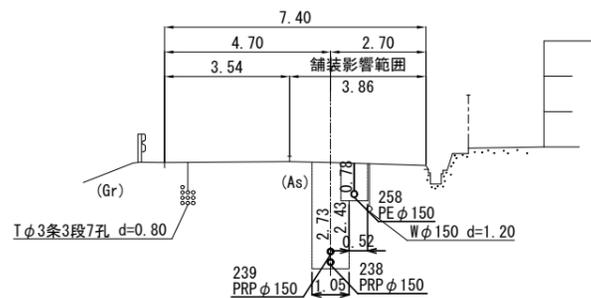
DL=202.00

235M1
 GH=209.22
 FH=202.975 (235 HP φ 250)



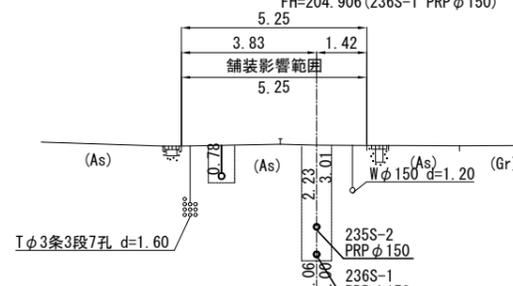
DL=203.00

239M1
 GH=204.92
 FH=202.032 (239 PRP φ 150)
 FH=202.334 (238 PRP φ 150)



DL=200.00

236M1
 GH=208.08
 FH=202.729 (236 HP φ 250)
 FH=202.779 (235 HP φ 250)
 FH=205.694 (235S-2 PRP φ 150)
 FH=204.906 (236S-1 PRP φ 150)



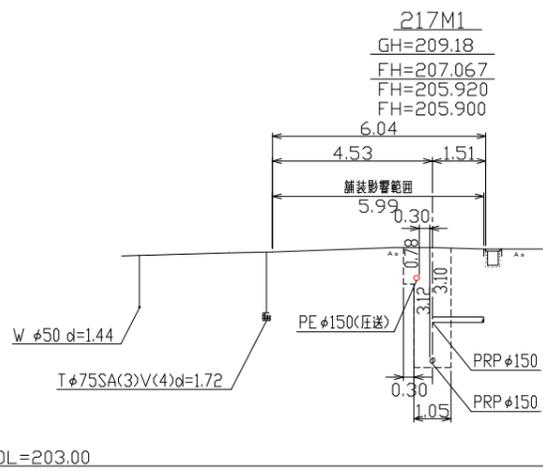
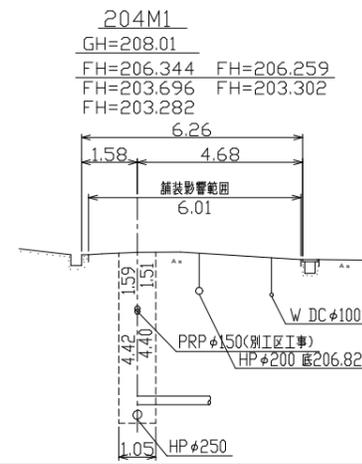
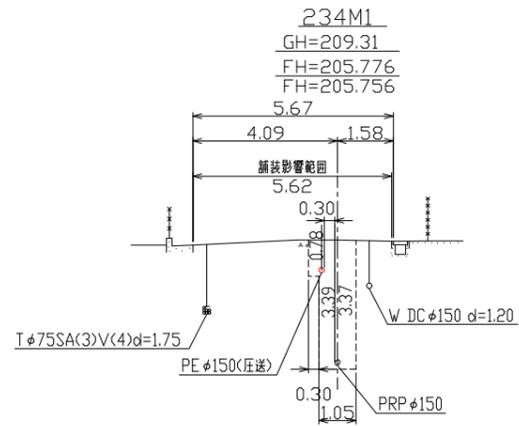
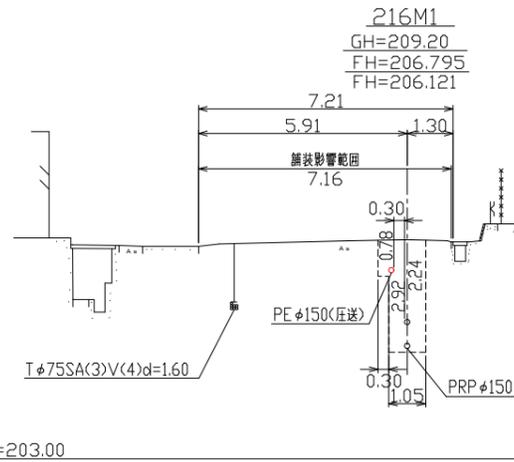
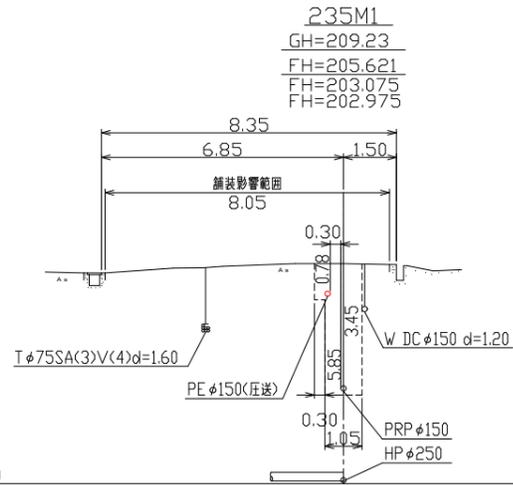
DL=203.00

236
 235
 244
 239
 238

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	横断図 (1)		
縮尺	S=1:100	図面番号	11
名張市			

横断図 (2) S=1:100

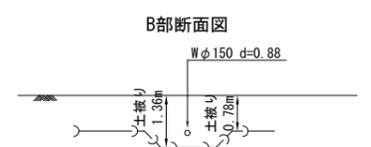
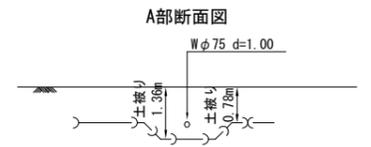
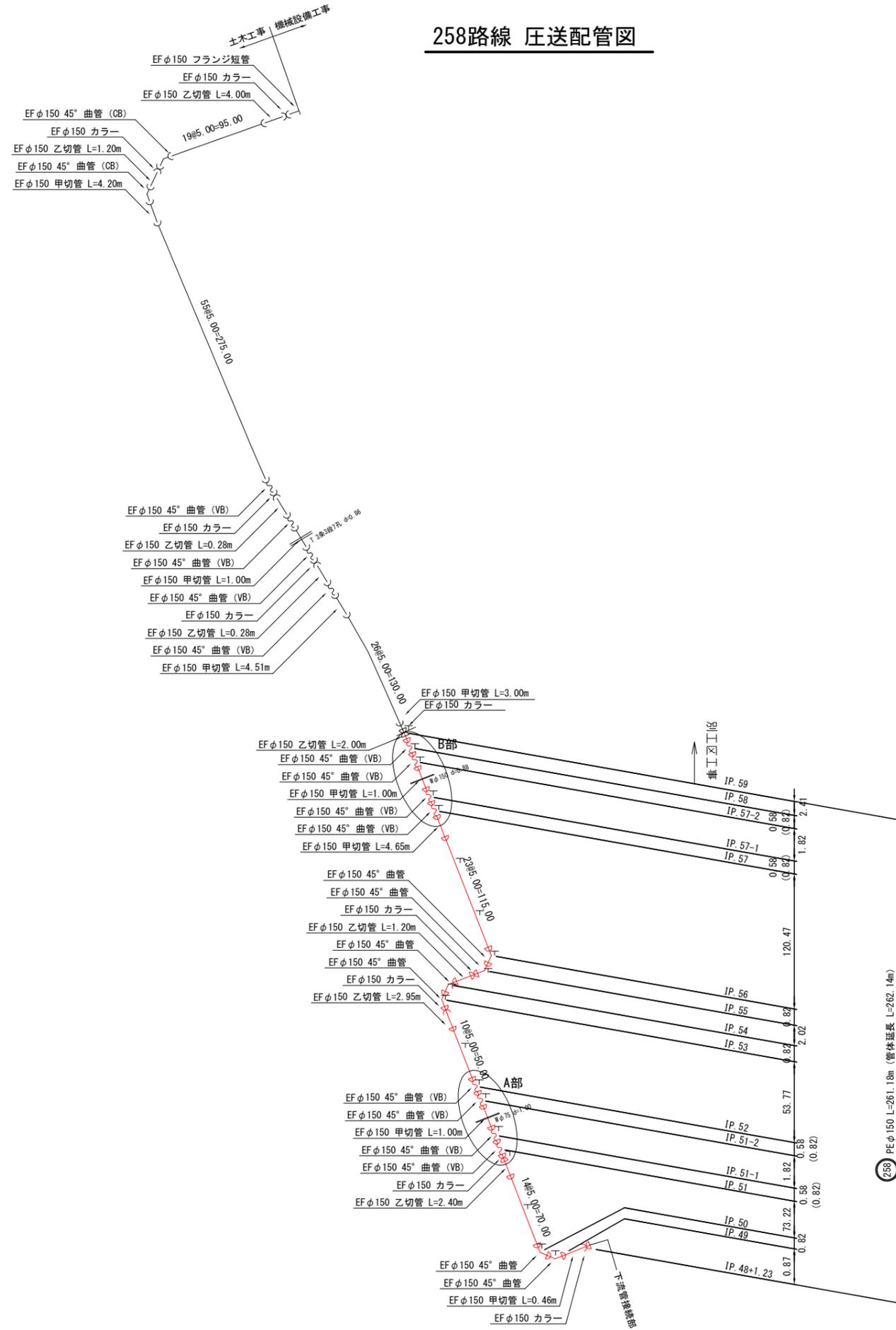


234
217
216

この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	横断図(2)		
縮尺	1:100	図面番号	12
名 張 市			

258路線 圧送配管図

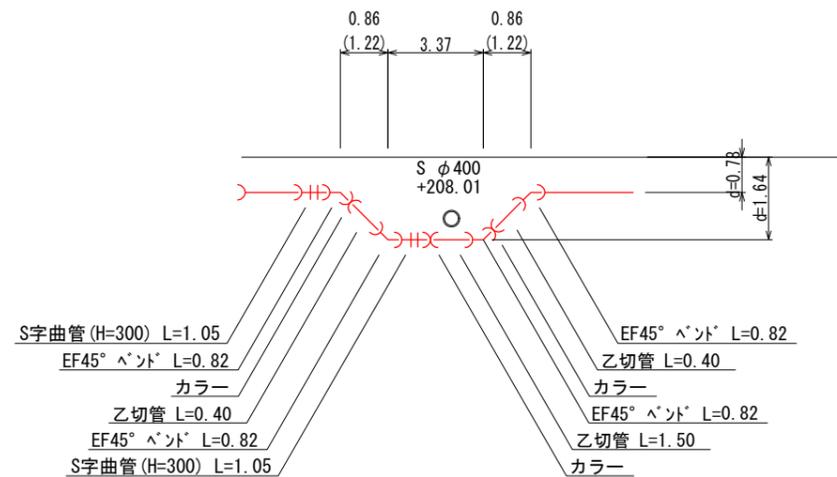
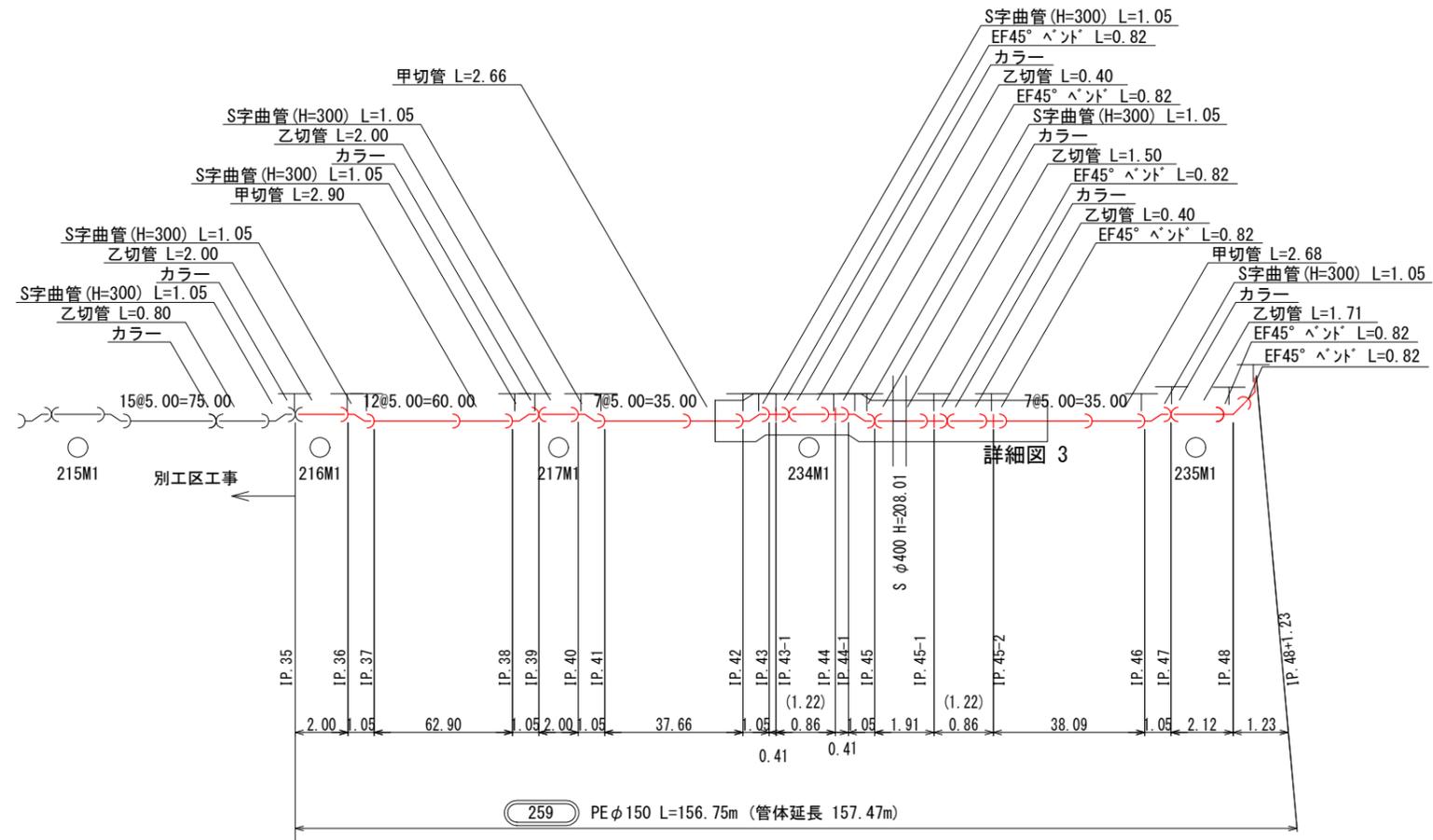


丁 明示ピン
この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	258路線 圧送配管図		
縮尺	Non	図面番号	13
名張市			

259路線 圧送配管図

S=Non

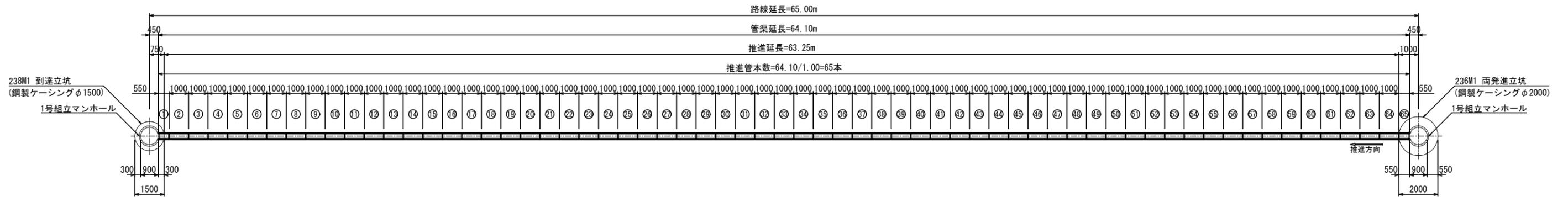


件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	259路線 圧送配管図		
縮尺	Non	図面番号	14
名張市			

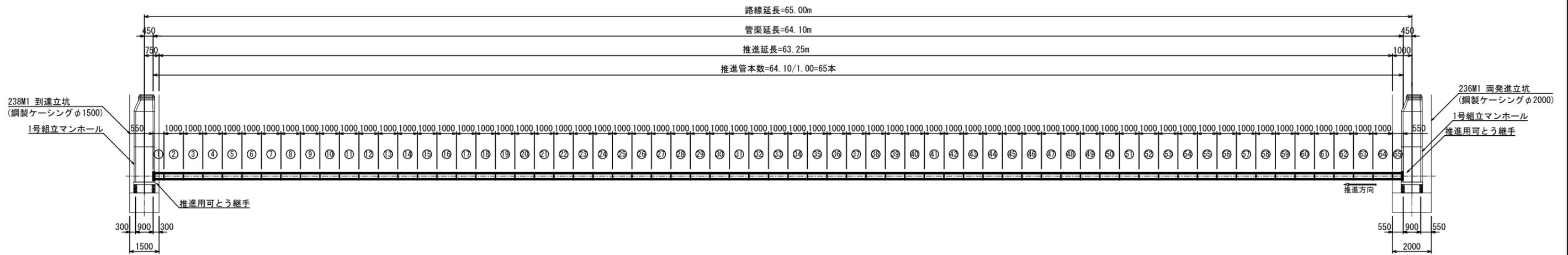
この図面は
50%縮小

236 路線管割図 S=1:100
【路線番号236】

平面図



断面図



	高耐力力泥土圧式推進工法	合計
路線番号	236	
区間	236M1-238M1	
管種・管径	HPφ250	
種類	埋込カラー形(L=1.00m)	
路線延長(m)	65.000	65.000
管渠延長(m)	64.100	64.100
推進延長(m)	63.250	63.250
立坑内布設延長(m)	0.850	0.850
管本数	65	65

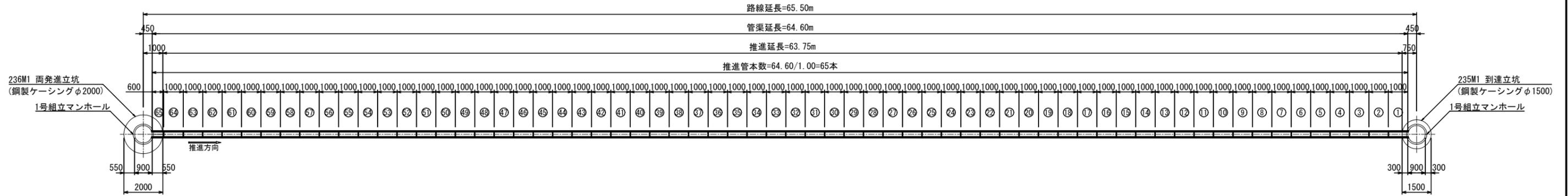
※管種 HP：下水道推進工法用鉄筋コンクリート管(JSWS A-6)

この図面は
50%縮小

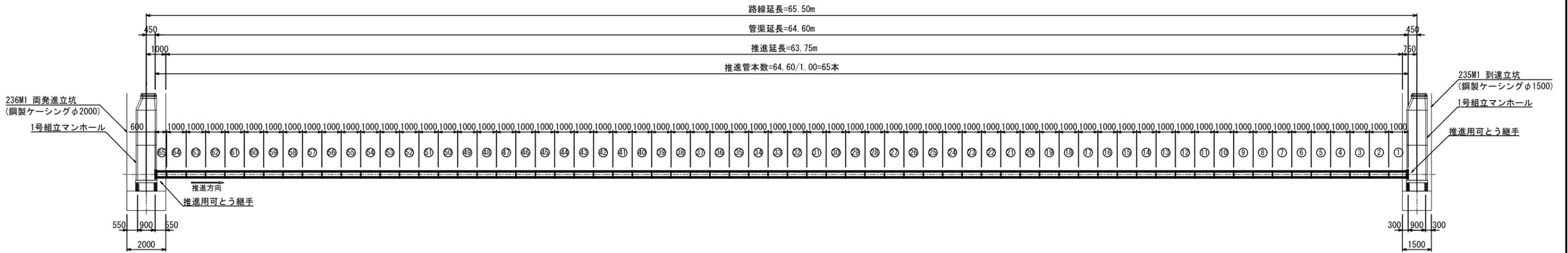
件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	236路線管割図		
縮尺	S=1:100	図面番号	15
名張市			

235 路線管割図 S=1:100
【路線番号235】

平面図



断面図



高耐荷力泥土圧式推進工法		合計
路線番号	235	
区間	236M1—235M1	
管種・管径	HPφ250	
種類	埋込カラー形(L=1.00m)	
路線延長(m)	65.500	65.500
管渠延長(m)	64.600	64.600
推進延長(m)	63.750	63.750
立坑内布設延長(m)	0.850	0.850
管本数	65	65

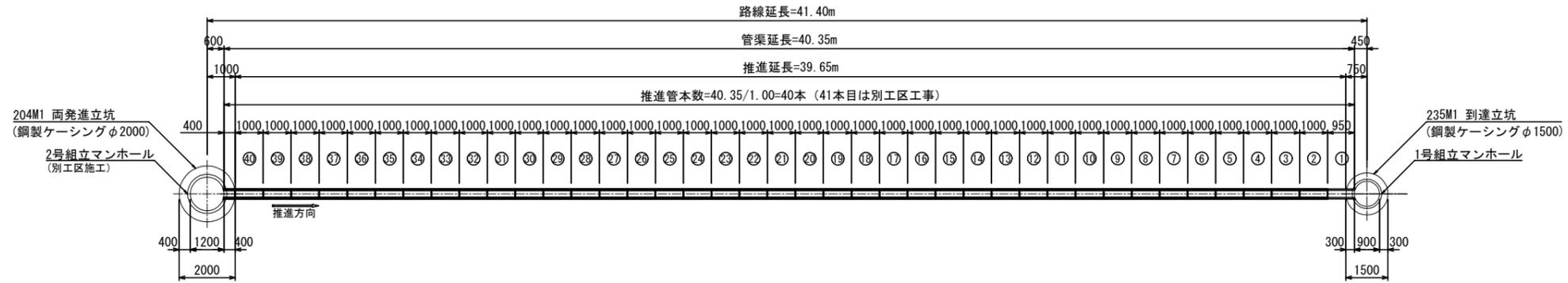
※管種 HP：下水道推進工法用鉄筋コンクリート管(JSWS A-6)

この図面は
50%縮小

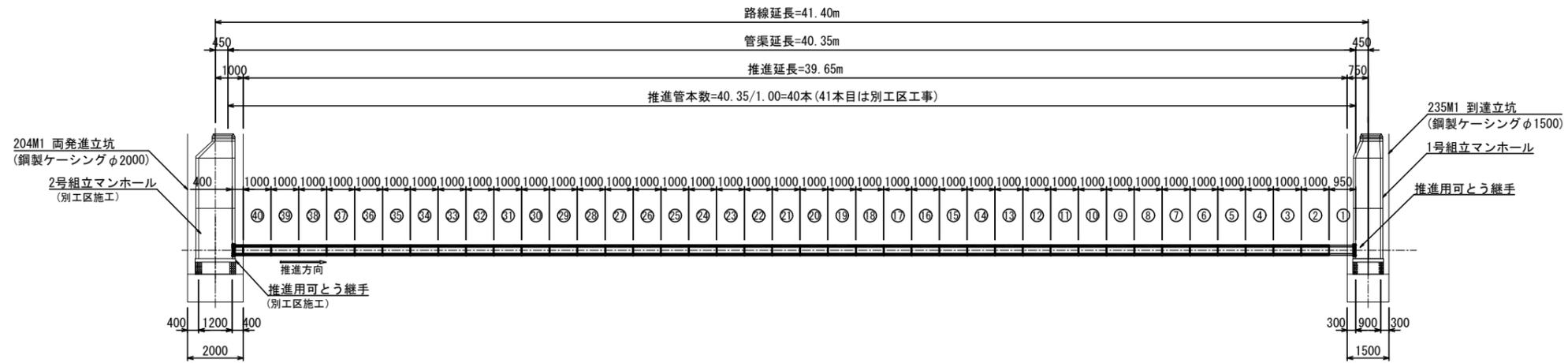
件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	235路線管割図		
縮尺	S=1:100	図面番号	16
名張市			

204 路線管割図 S=1:100
【路線番号204】

平面図



断面図



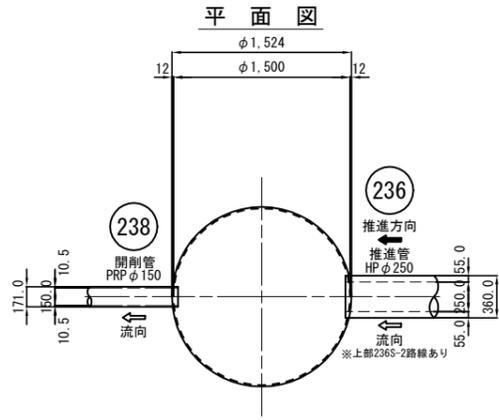
高耐力力泥土圧式推進工法		合 計
路線番号	204	
区 間	204M1—235M1	
管種・管径	HP φ250	
種 類	埋込カラー形 (L=1.00m)	
路線延長 (m)	41.400	41.400
管渠延長 (m)	40.350	40.350
推進延長 (m)	39.650	39.650
立坑内布設延長 (m)	0.850	0.850
管本数	40	40

※管種 HP：下水道推進工法用鉄筋コンクリート管 (JSWAS A-6)

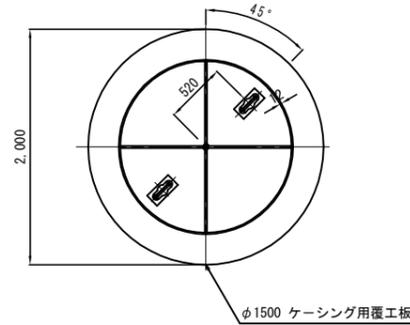
この図面は
50%縮小

件 名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	204路線管割図		
縮 尺	S=1:100	図面番号	17
名 張 市			

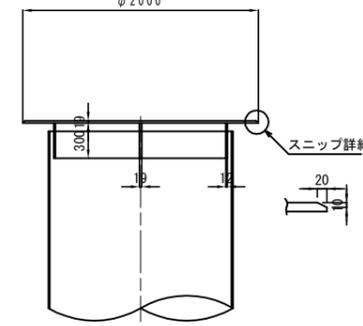
立坑仮設図 (1) S=1:30
鋼製ケーシング方式φ1500
【238M1-到達立坑】



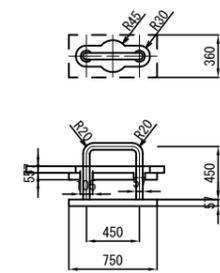
覆工平面図(参考図)



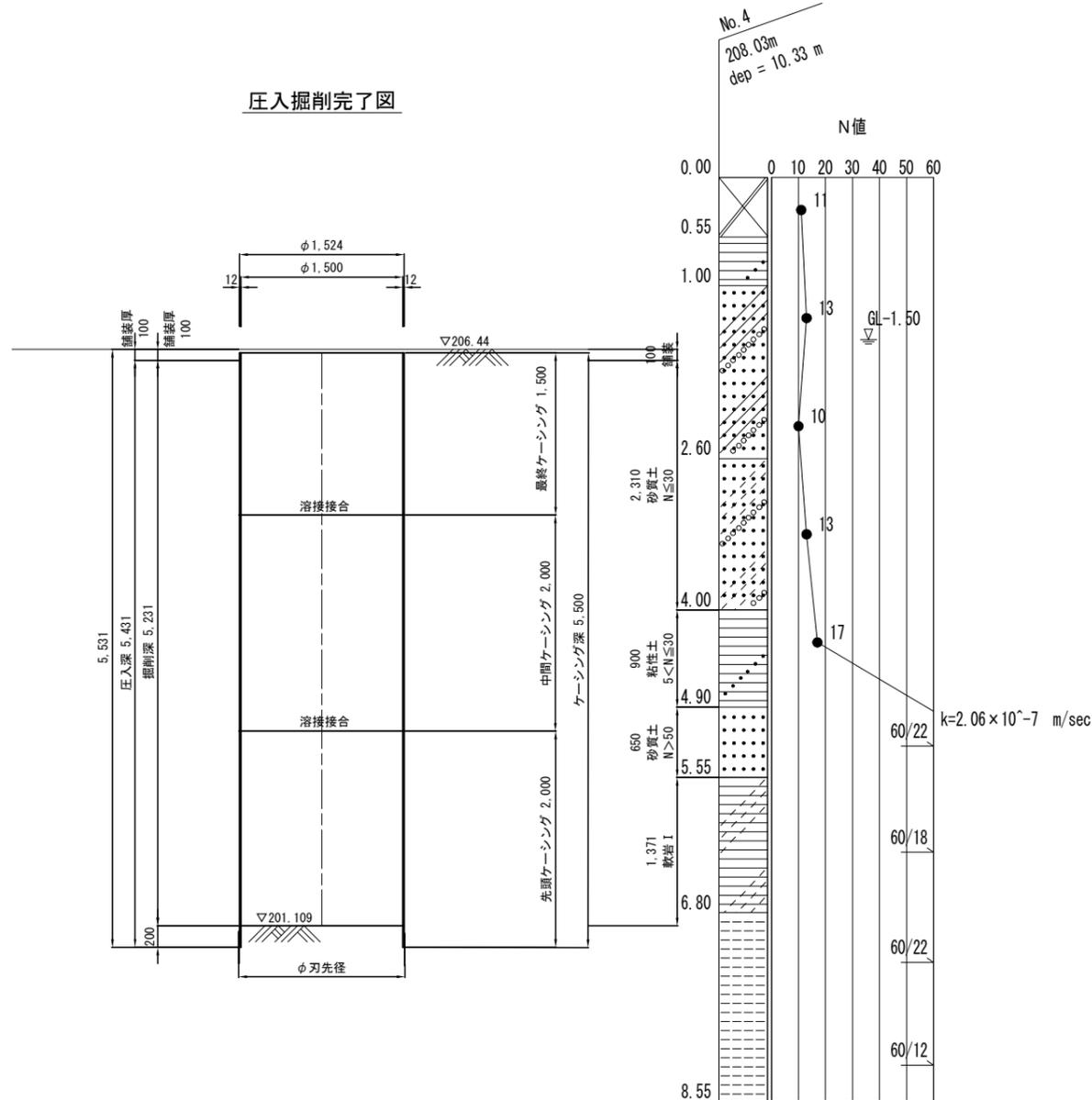
覆工断面図(参考図)



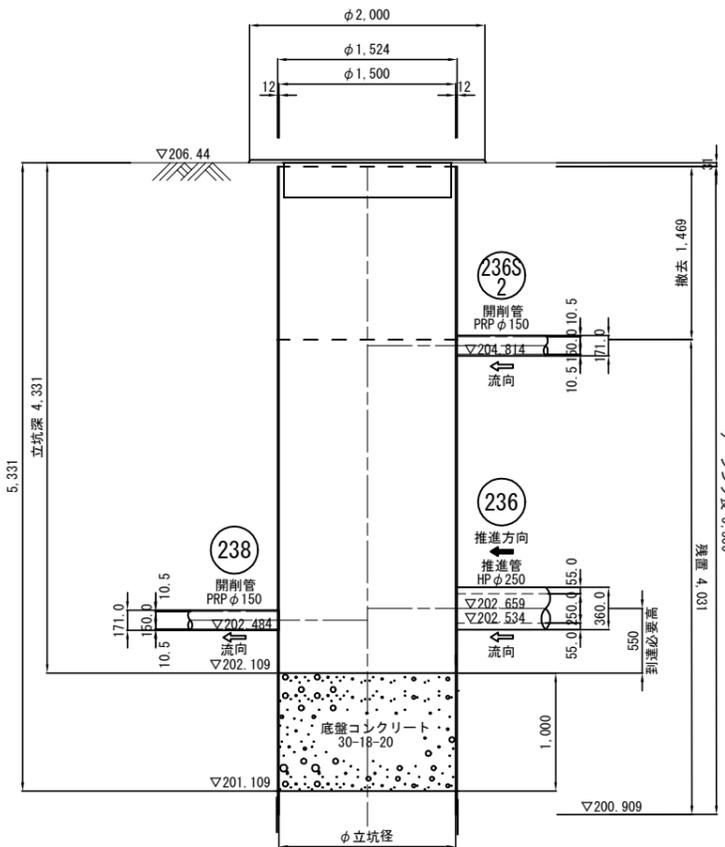
把手詳細 S=1:10



圧入掘削完了図



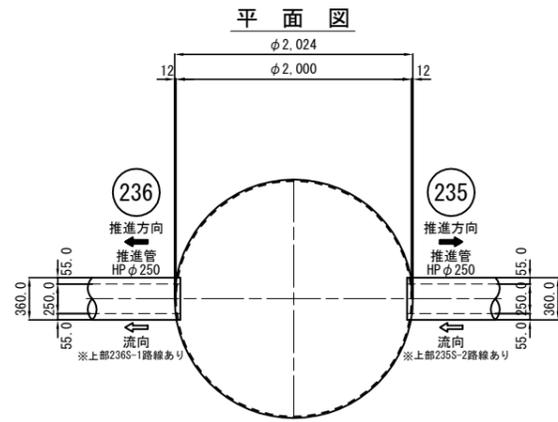
底盘コンクリート打設・引抜完了図



この図面は
50%縮小

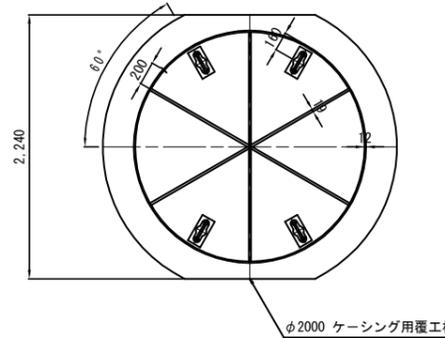
件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	立坑仮設図 (1)		
縮尺	S=1:30	図面番号	18
名張市			

立坑仮設図 (2) S=1:30
 鋼製ケーシング方式φ2000
 【236M1-両発進立坑】

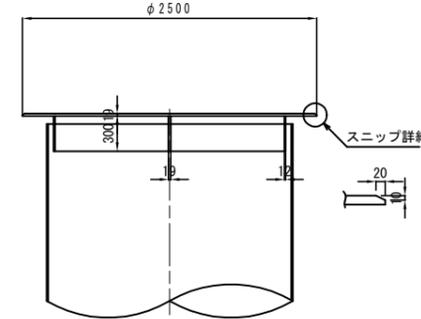


圧入掘削完了図

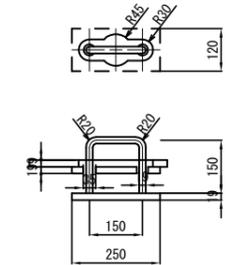
覆工平面図(参考図)



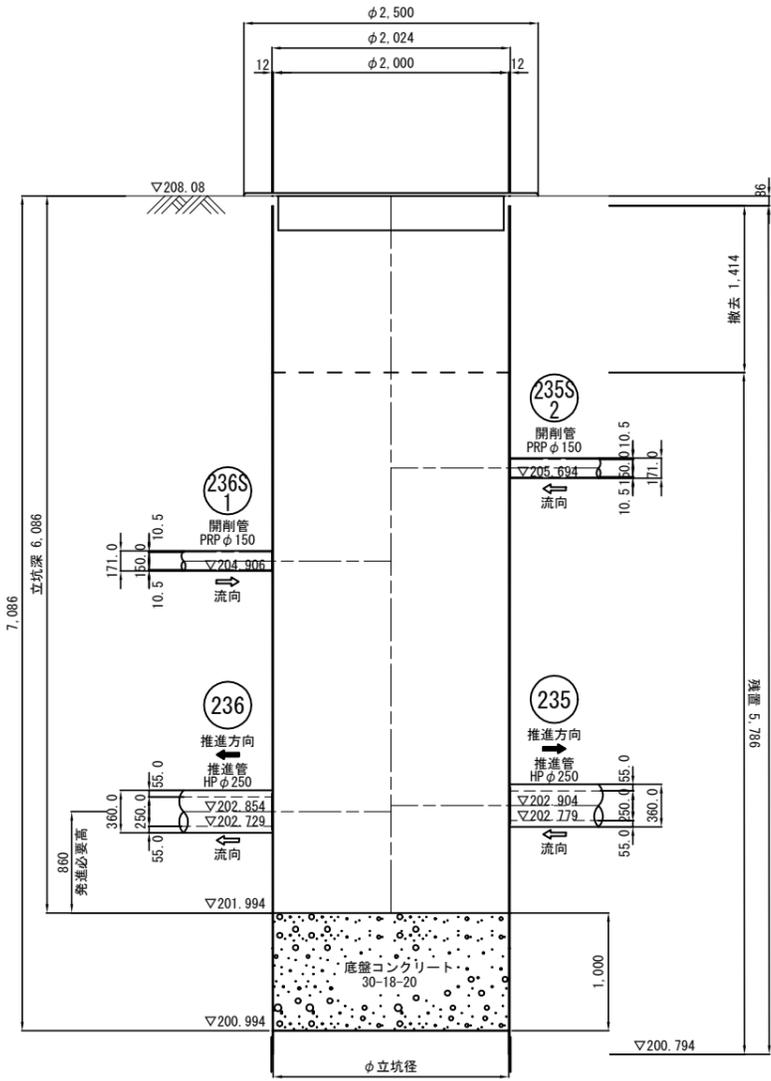
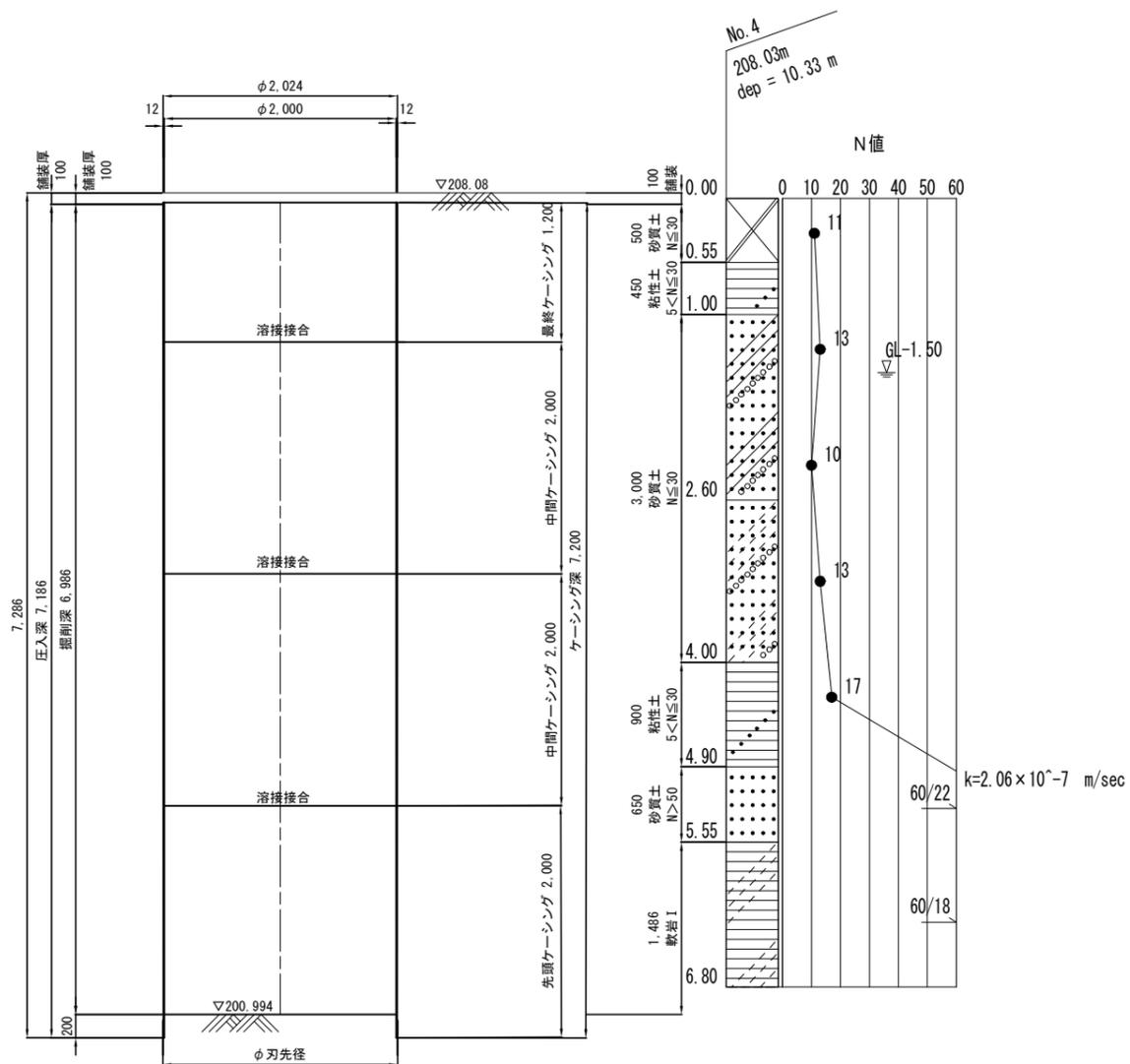
覆工断面図(参考図)



把手詳細 S=1:10



底盤コンクリート打設・引抜完了図

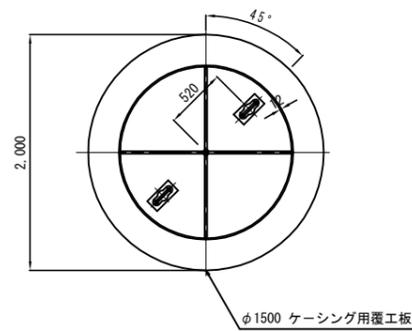


この図面は
50%縮小

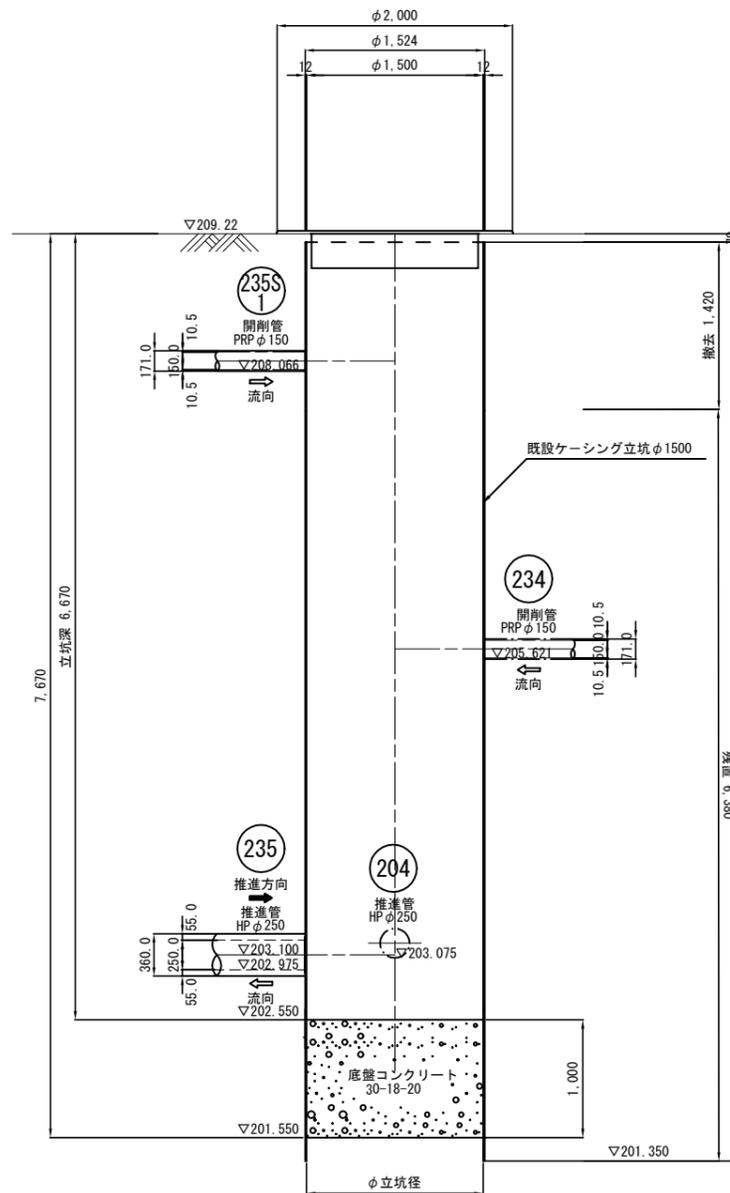
件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	立坑仮設図(2)		
縮尺	S=1:30	図面番号	19
名張市			

立坑仮設図 (3) S=1:30
鋼製ケーシング方式φ1500
【235M1-両到達立坑】

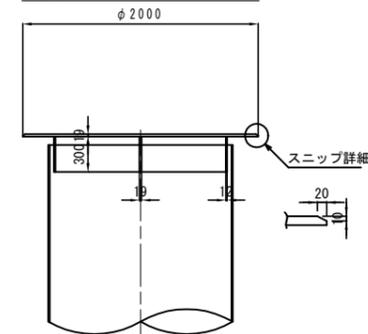
覆工平面図(参考図)



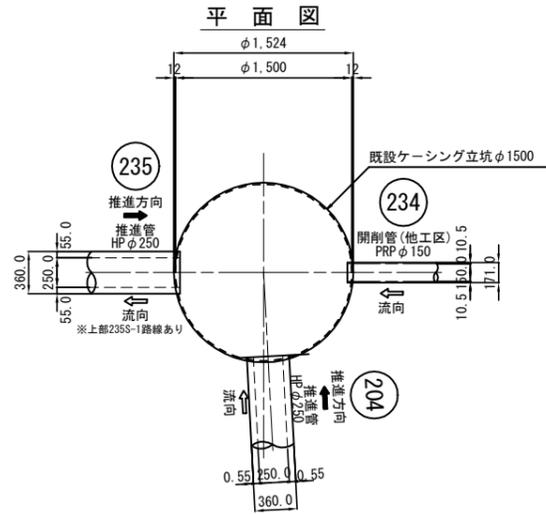
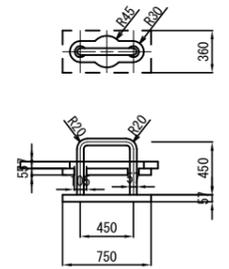
ケーシング上部撤去図



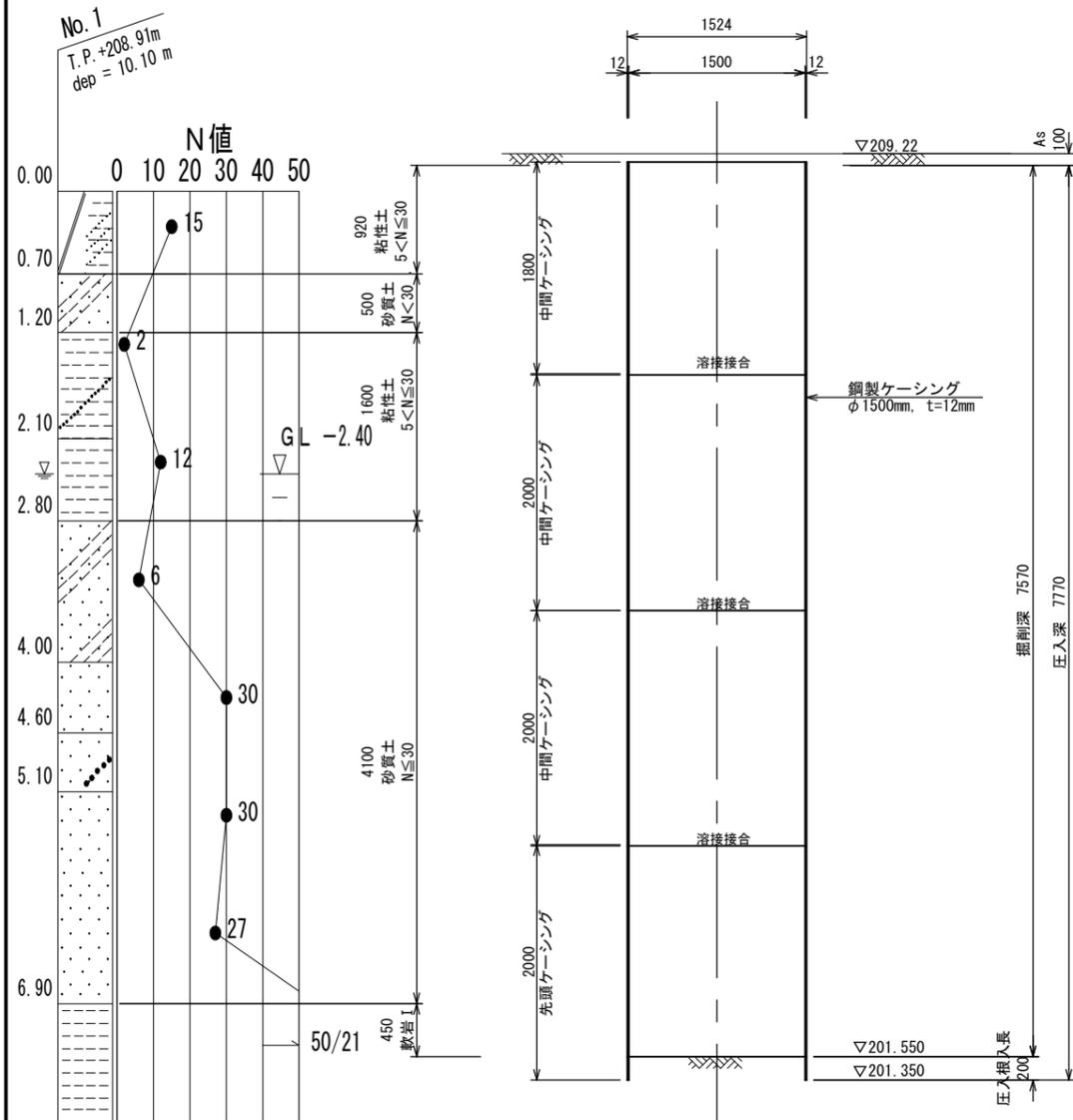
覆工断面図(参考図)



把手詳細 S=1:10



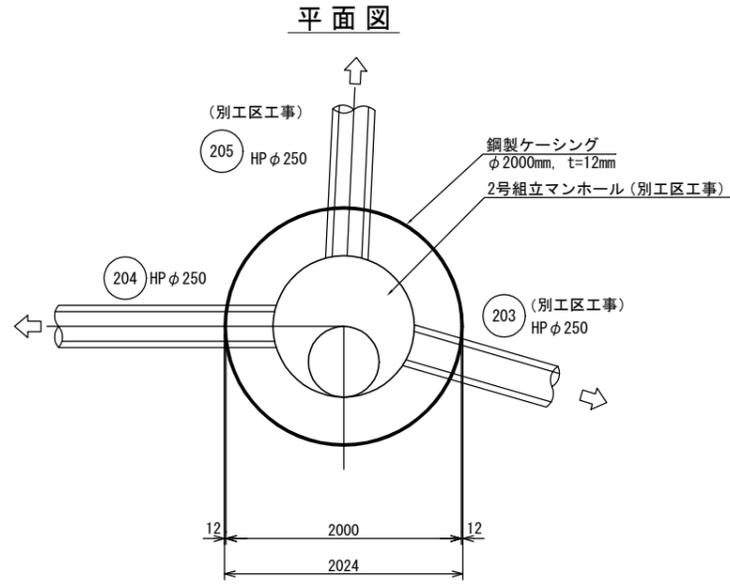
圧入掘削時



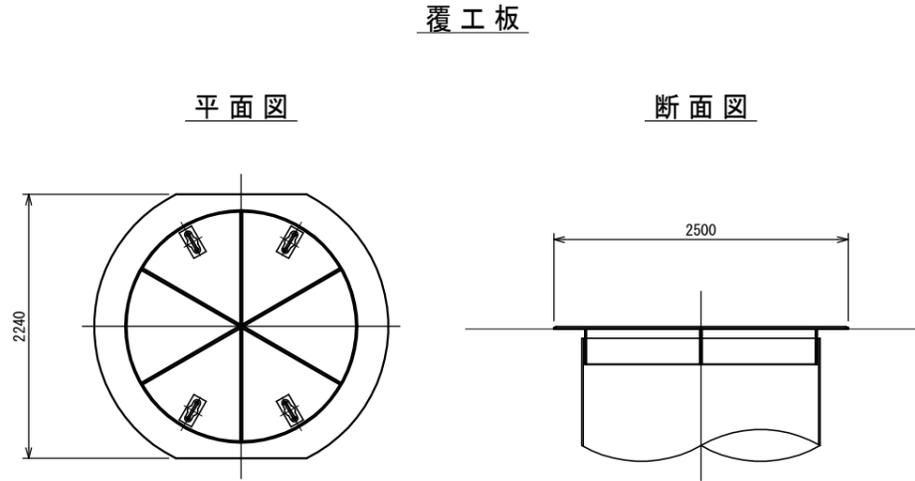
この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	立坑仮設図(3)		
縮尺	S=1:30	図面番号	20
名張市			

立坑仮設図(4) S=1:30
 鋼製ケーシング方式φ2000
 【204M1-両発進立坑】

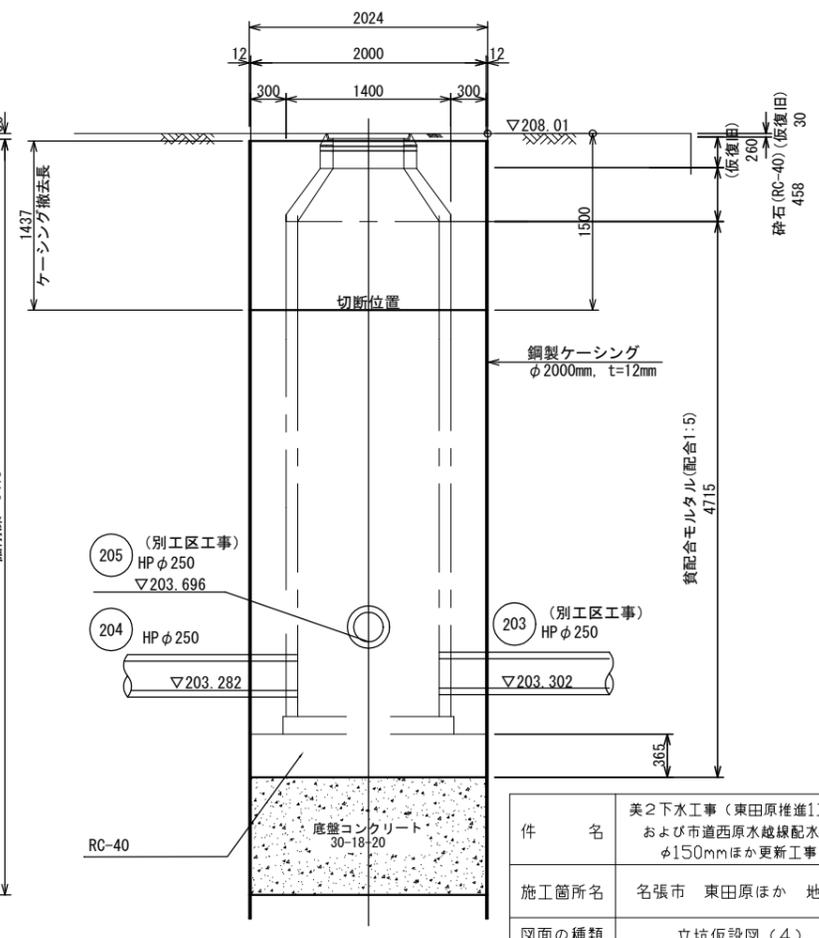
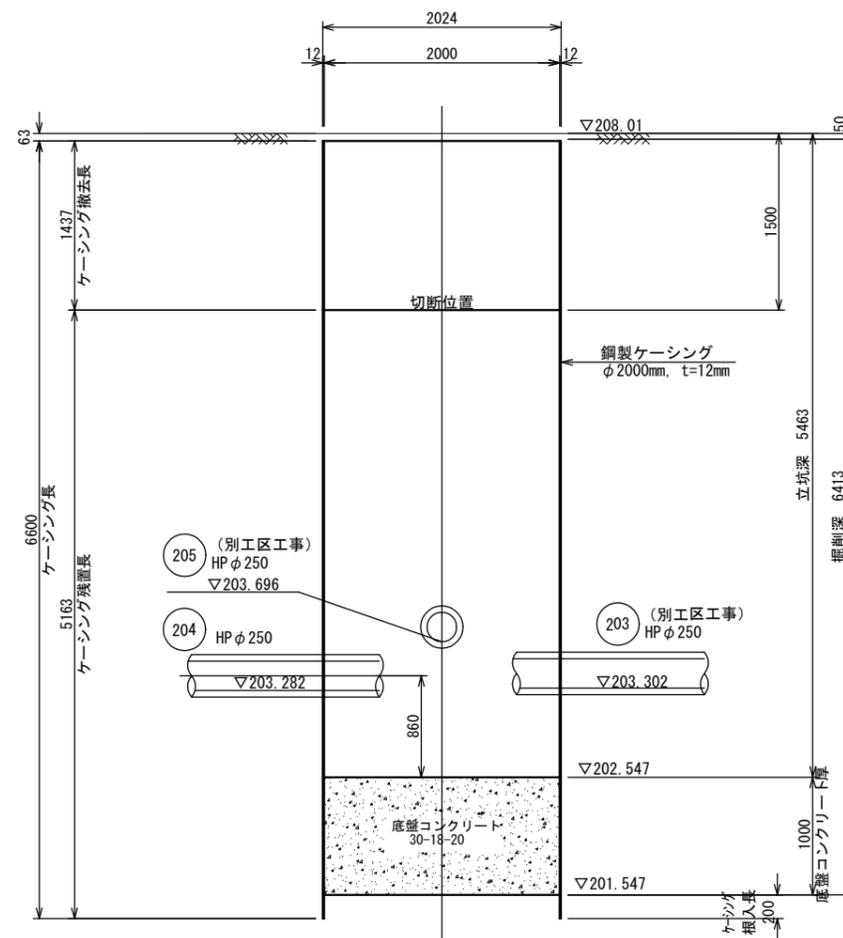
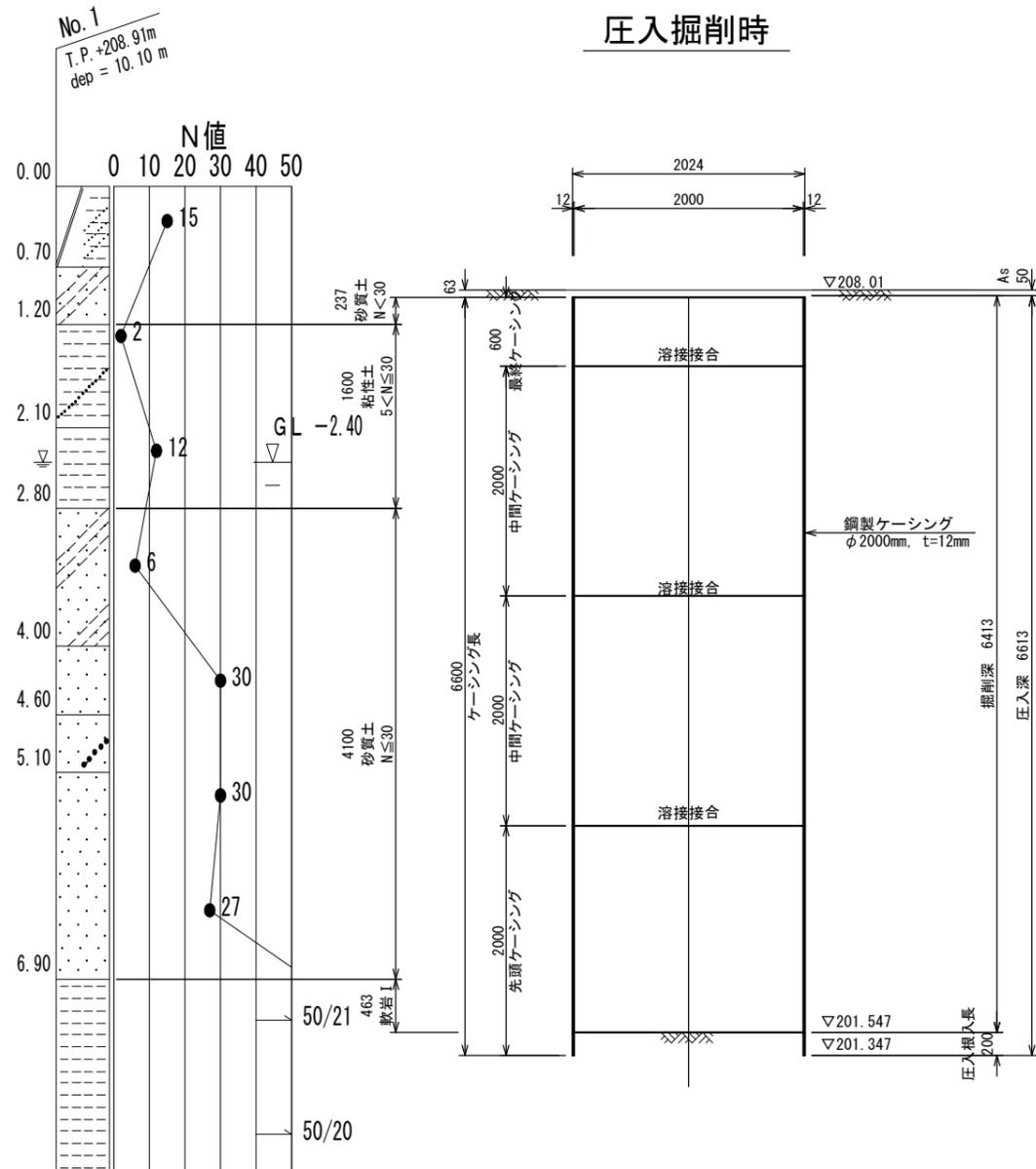


圧入掘削時



築造完了時

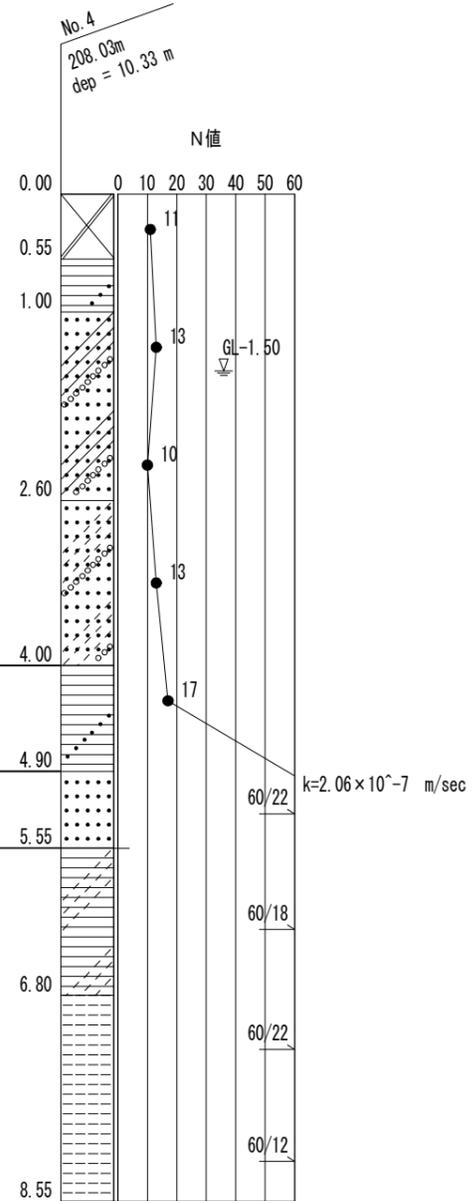
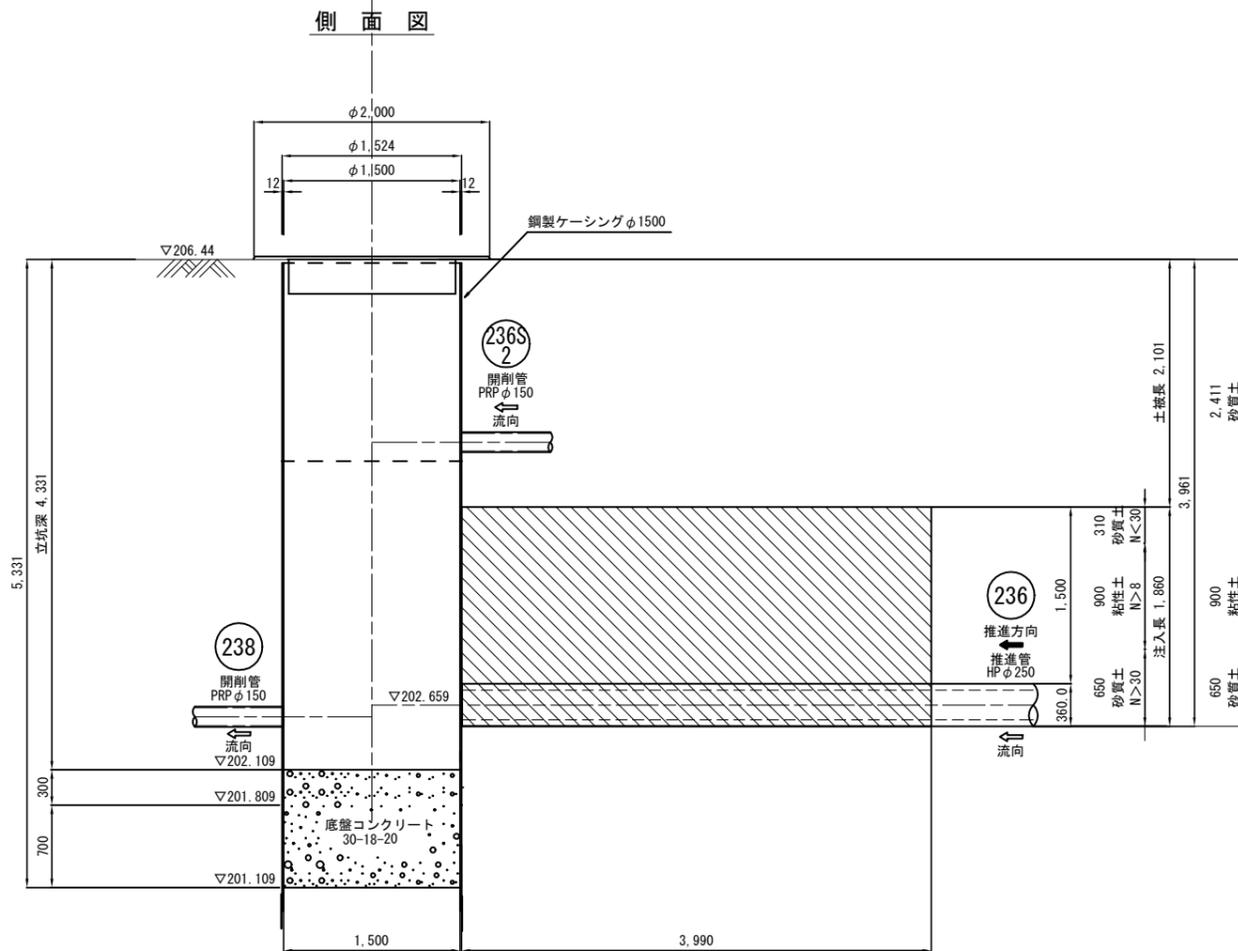
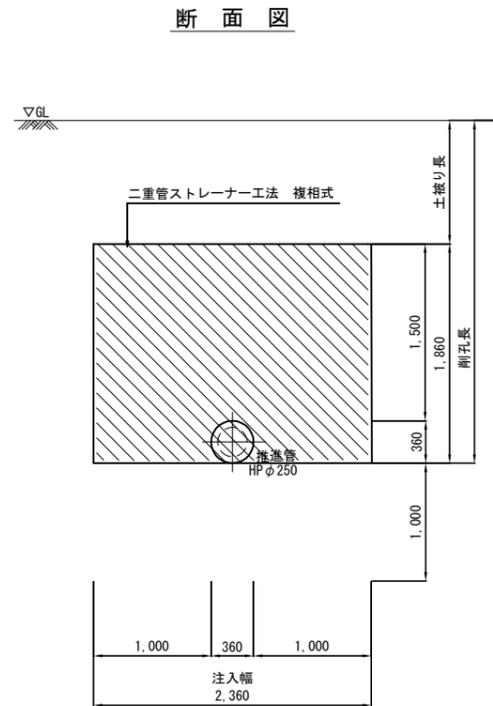
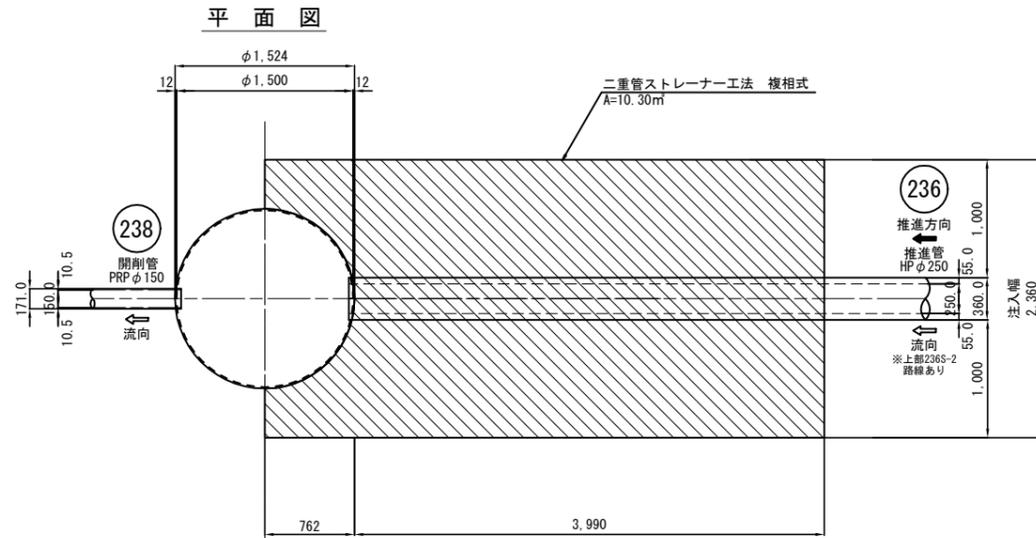
人孔築造完了時



この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水総線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	立坑仮設図(4)		
縮尺	1:30	図面番号	21
名張市			

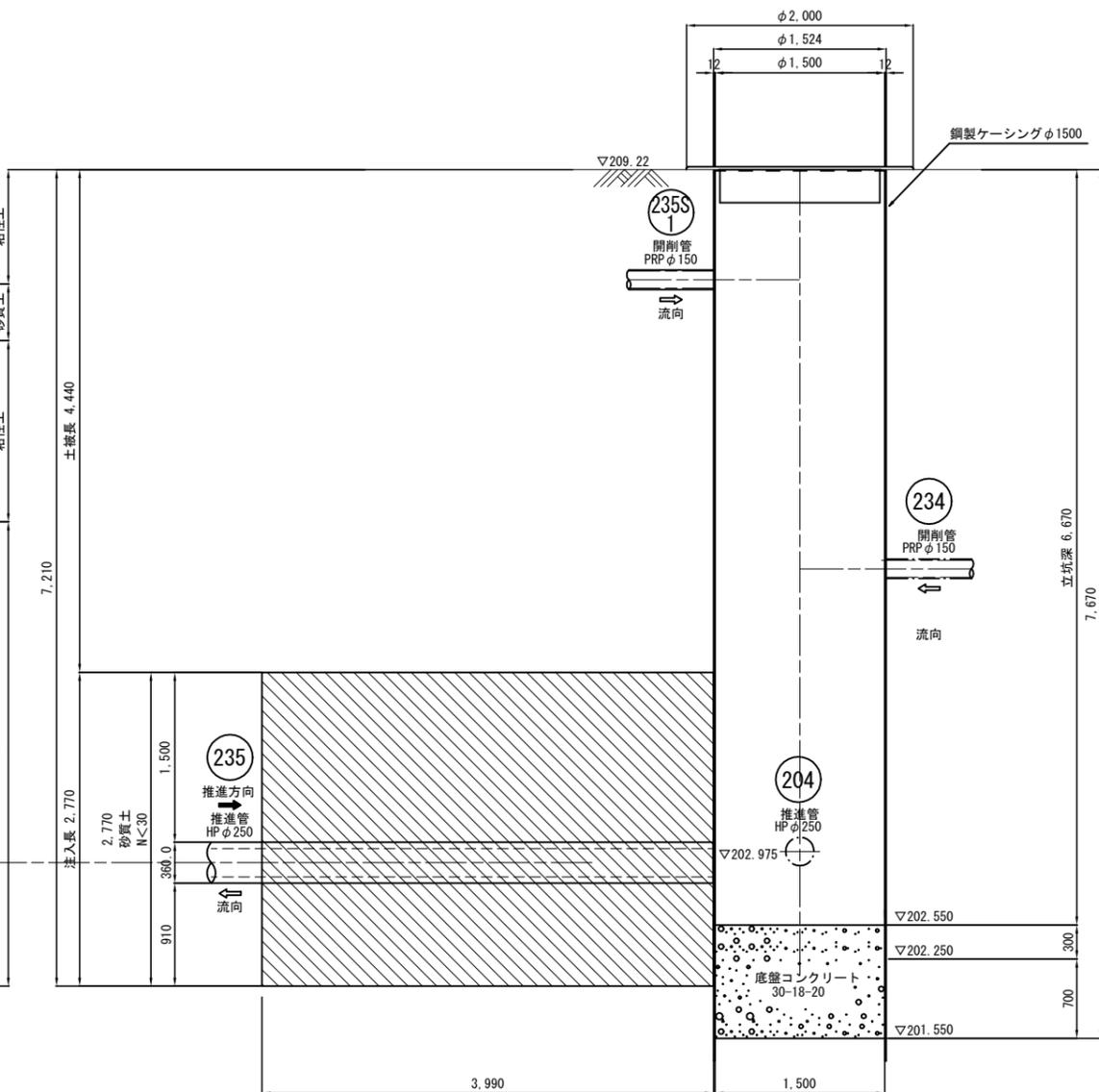
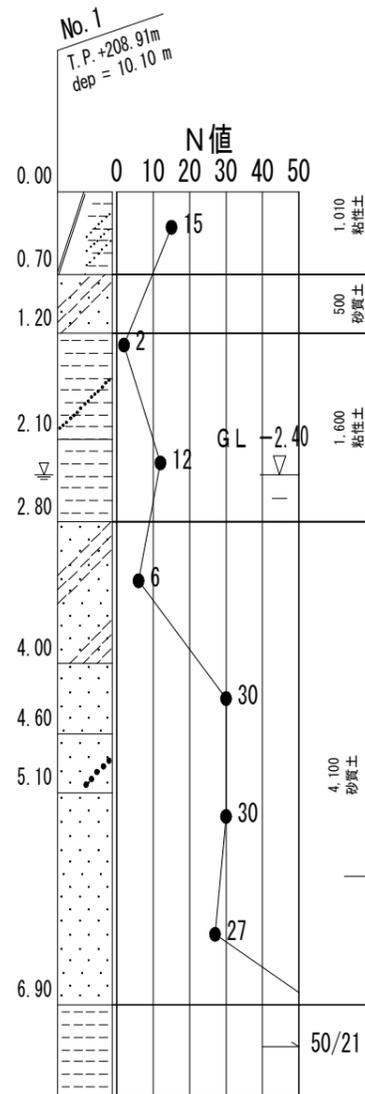
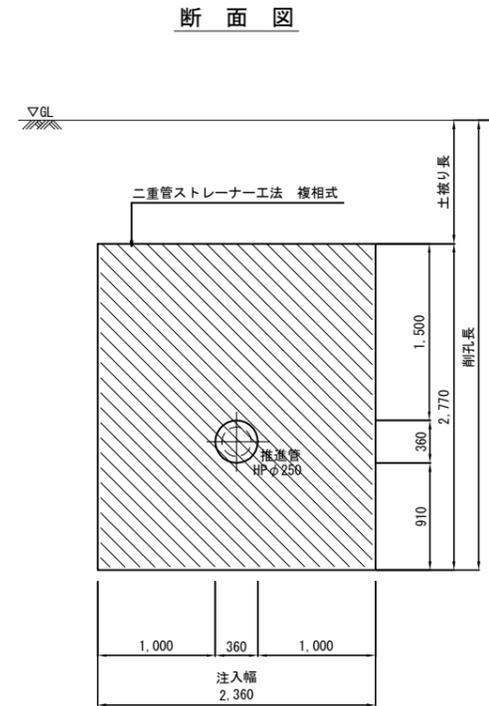
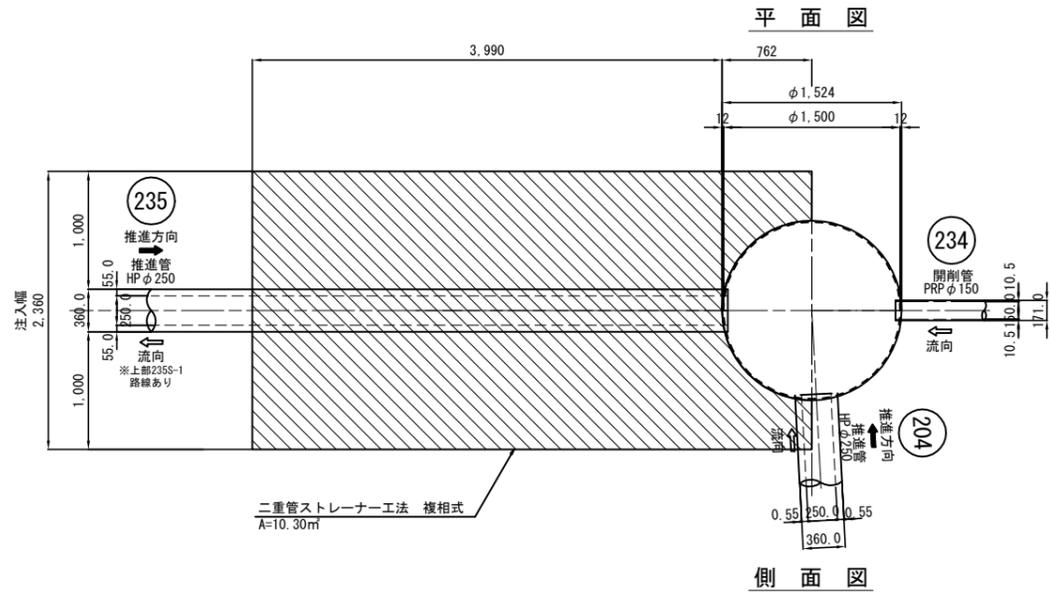
薬液注入工詳細図 (1) S=1:30
【238M1-到達立坑】



この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	薬液注入工詳細図 (1)		
縮尺	S=1:30	図面番号	22
名 張 市			

薬液注入工詳細図 (3) S=1:30
【235M1-両到達立坑】

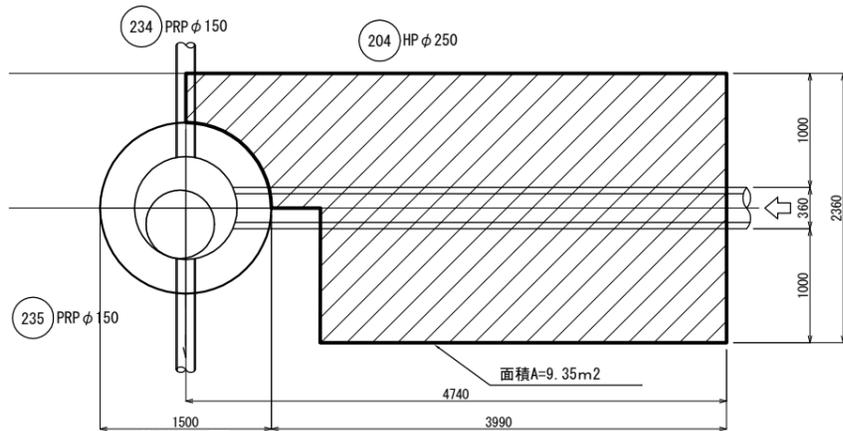


この図面は
50%縮小

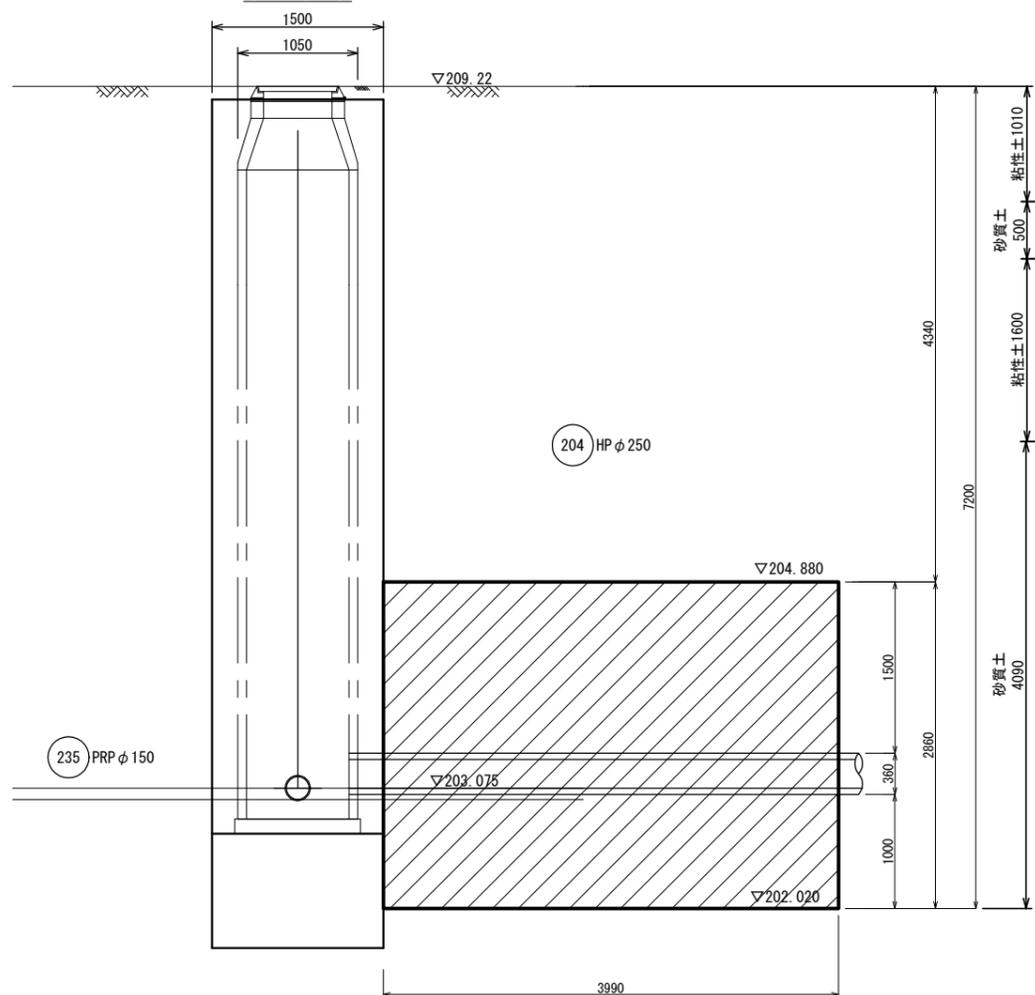
件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	薬液注入工詳細図 (3)		
縮尺	S=1:30	図面番号	24
名 張 市			

235M1 両到達立坑

平面図

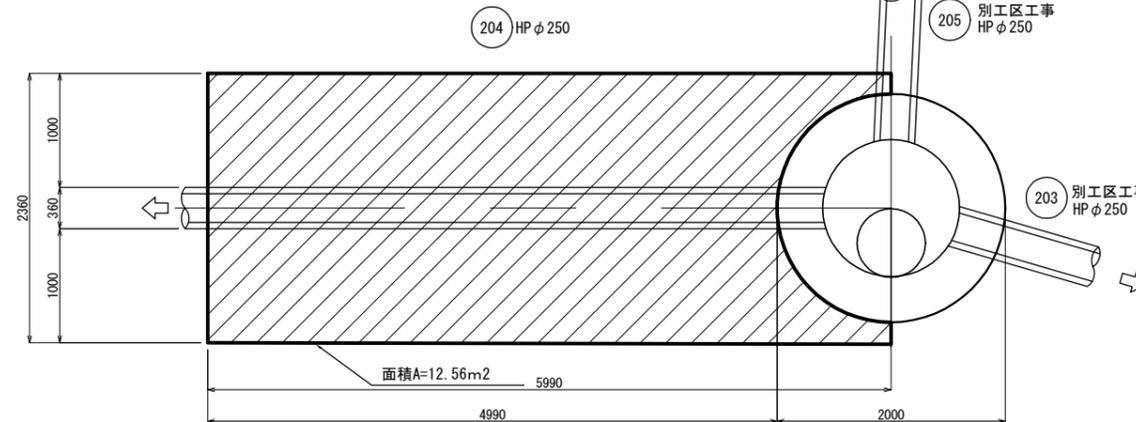


断面図

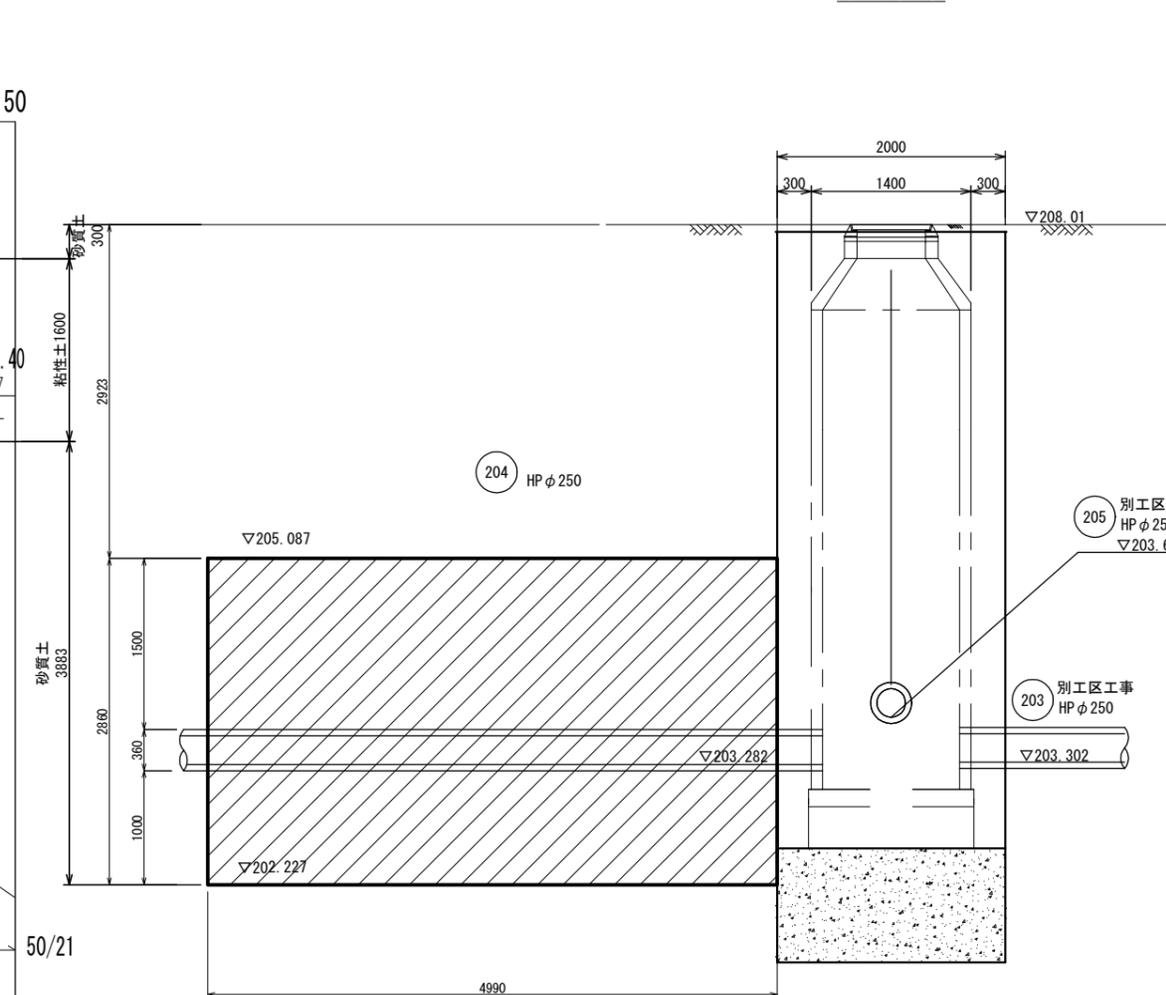


204M1 発進立坑

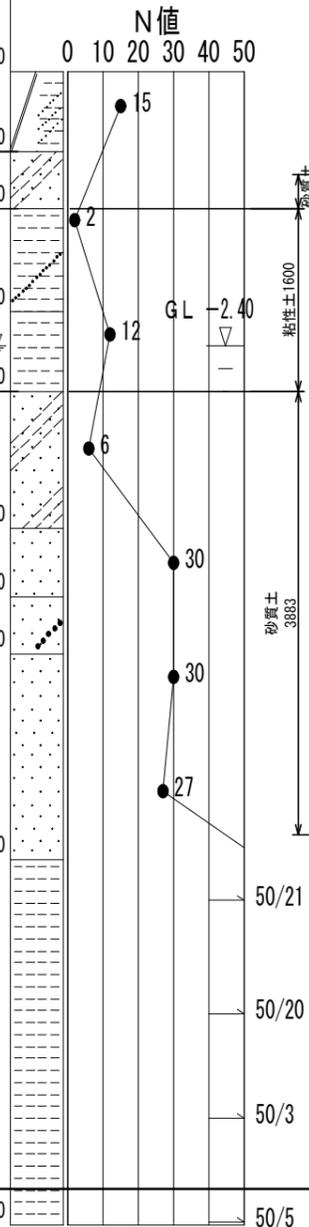
平面図



断面図



No. 1
T.P. +208.91m
dep = 10.10 m



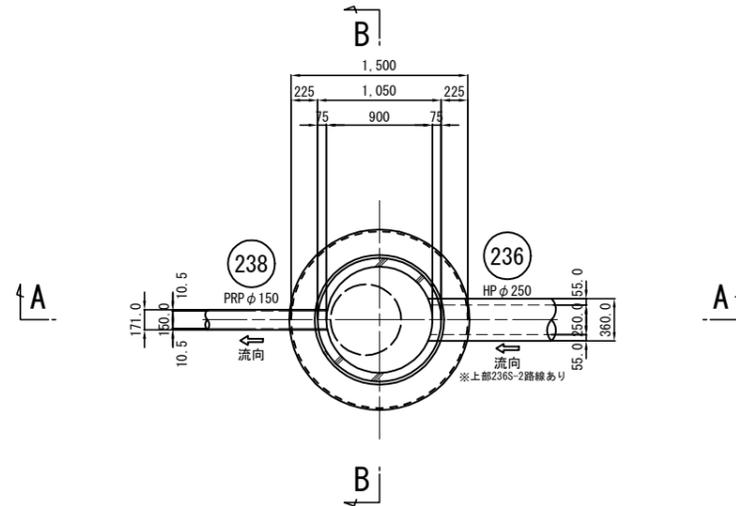
この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事(東田原推進1工区) ほか市道西原水越線配水管 150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	薬液注入工詳細図(4)		
縮尺	1:30	図面番号	25
名張市			

238M1マンホール構造図 S=1:30

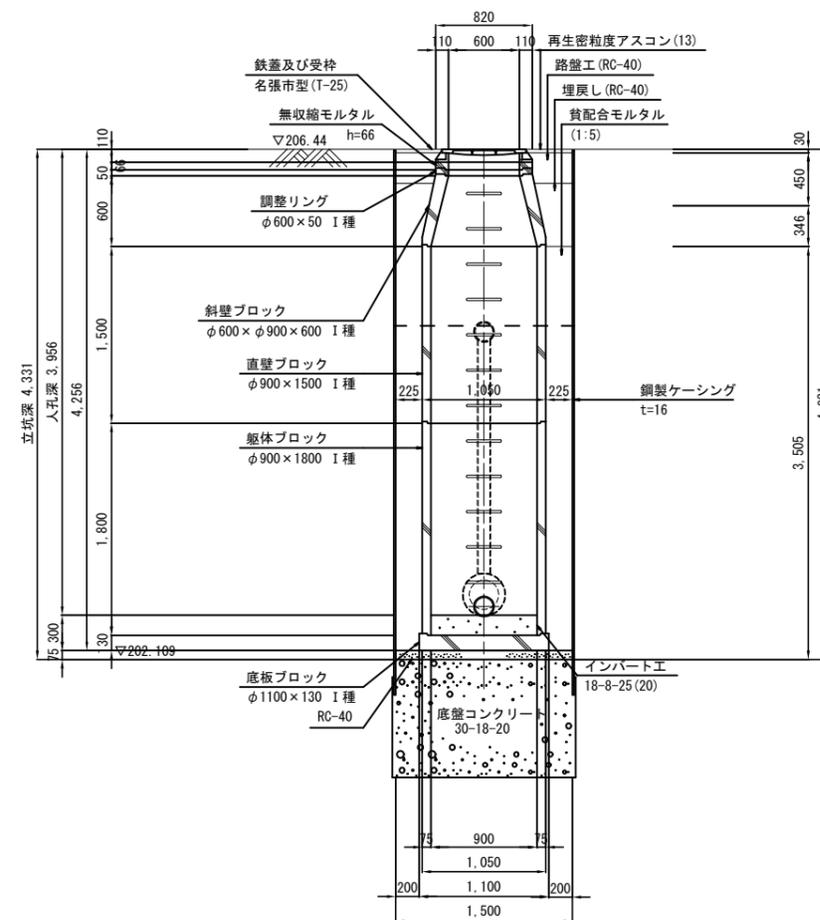
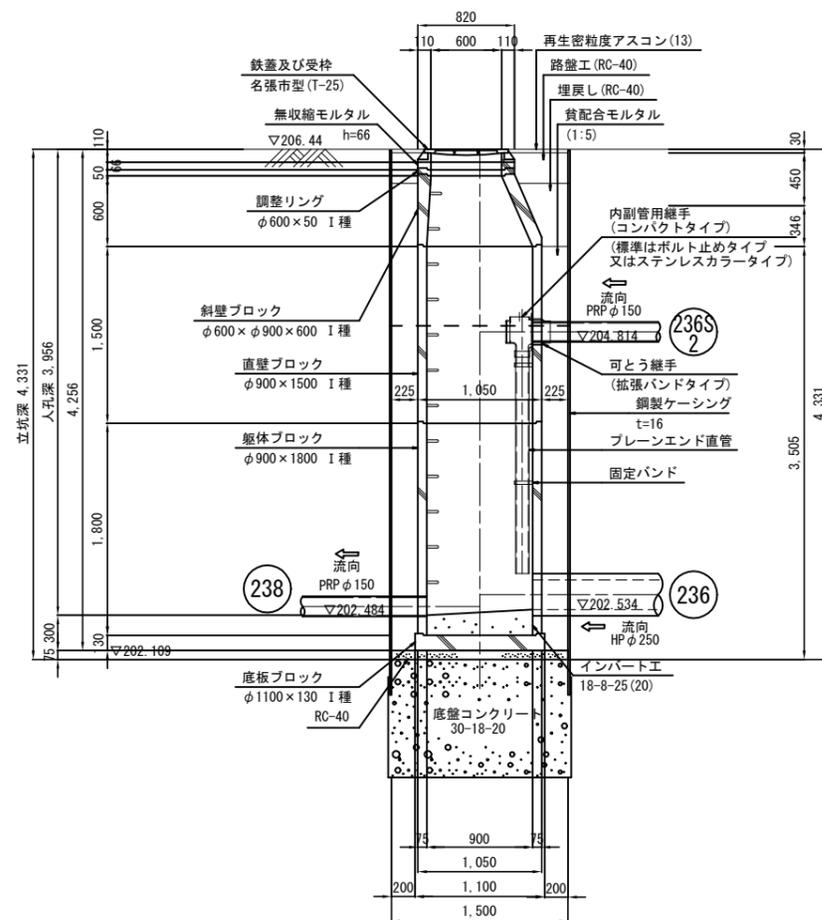
【238M1】

平面図



A-A 断面図

B-B 断面図



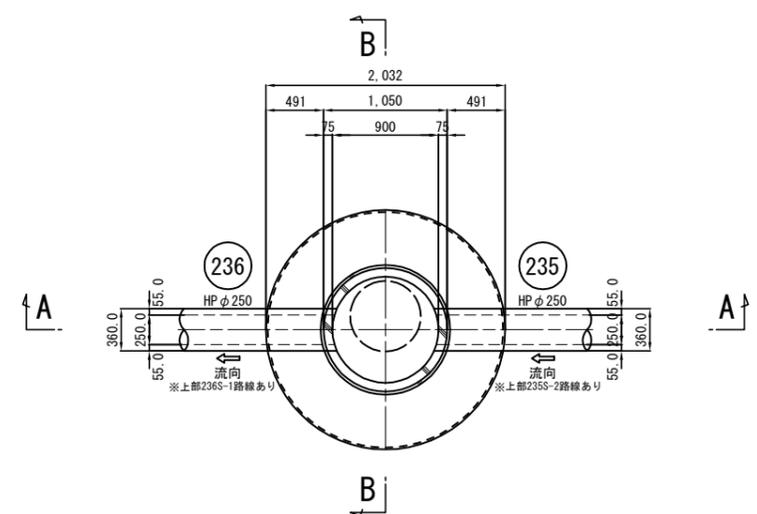
この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	238M1マンホール構造図		
縮尺	S=1:30	図面番号	26
名張市			

236M1マンホール構造図 S=1:30

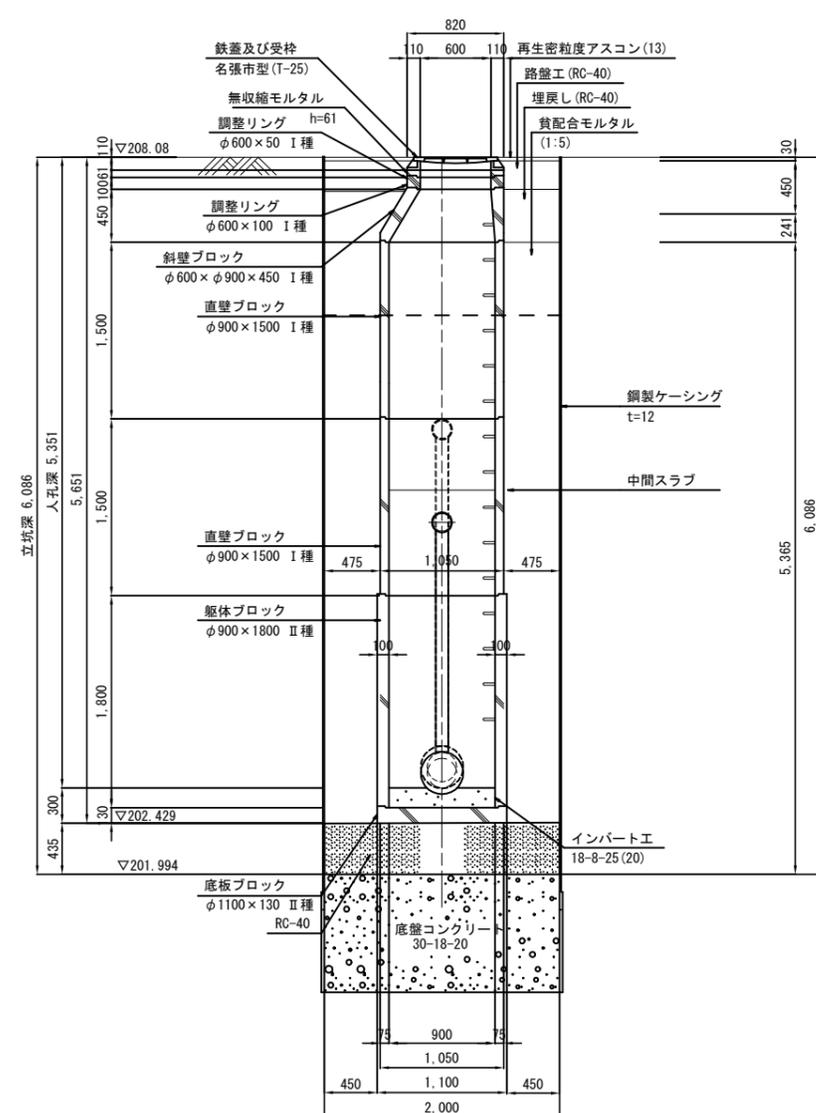
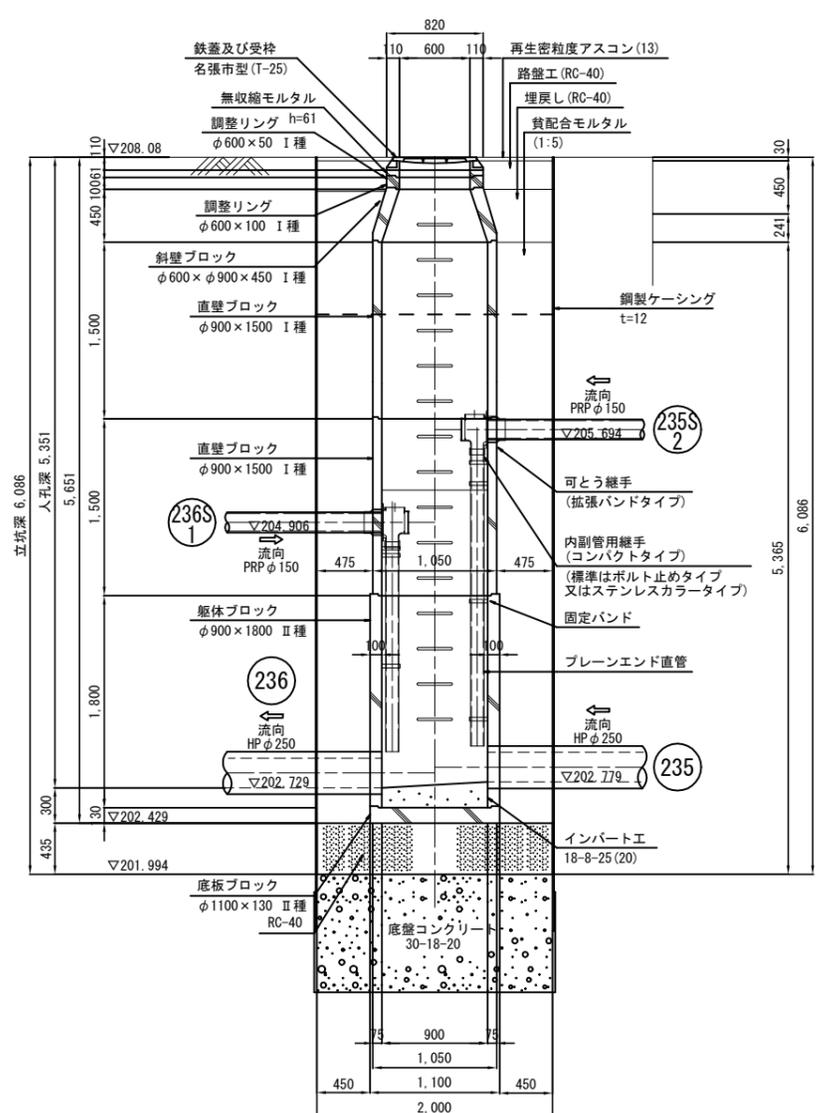
【236M1】

平面図



A-A 断面図

B-B 断面図



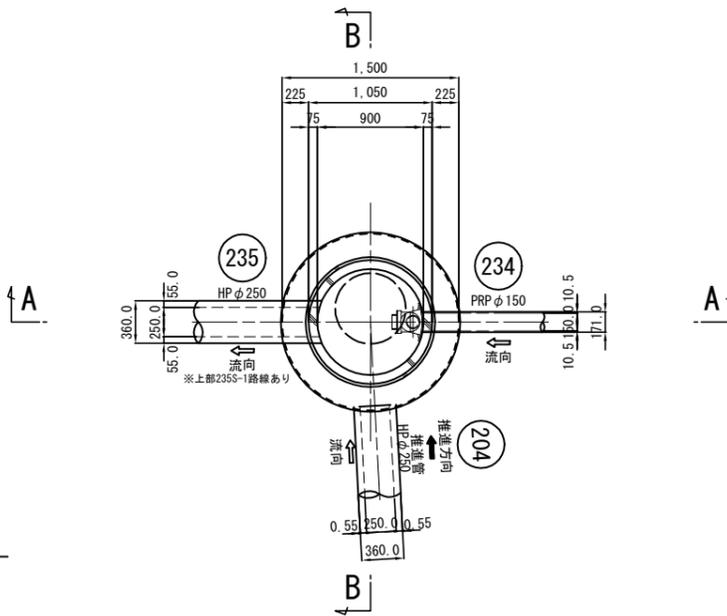
この図面は
50%縮小

件名	美2下水工事 (東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	236M1マンホール構造図		
縮尺	S=1:30	図面番号	27
名 張 市			

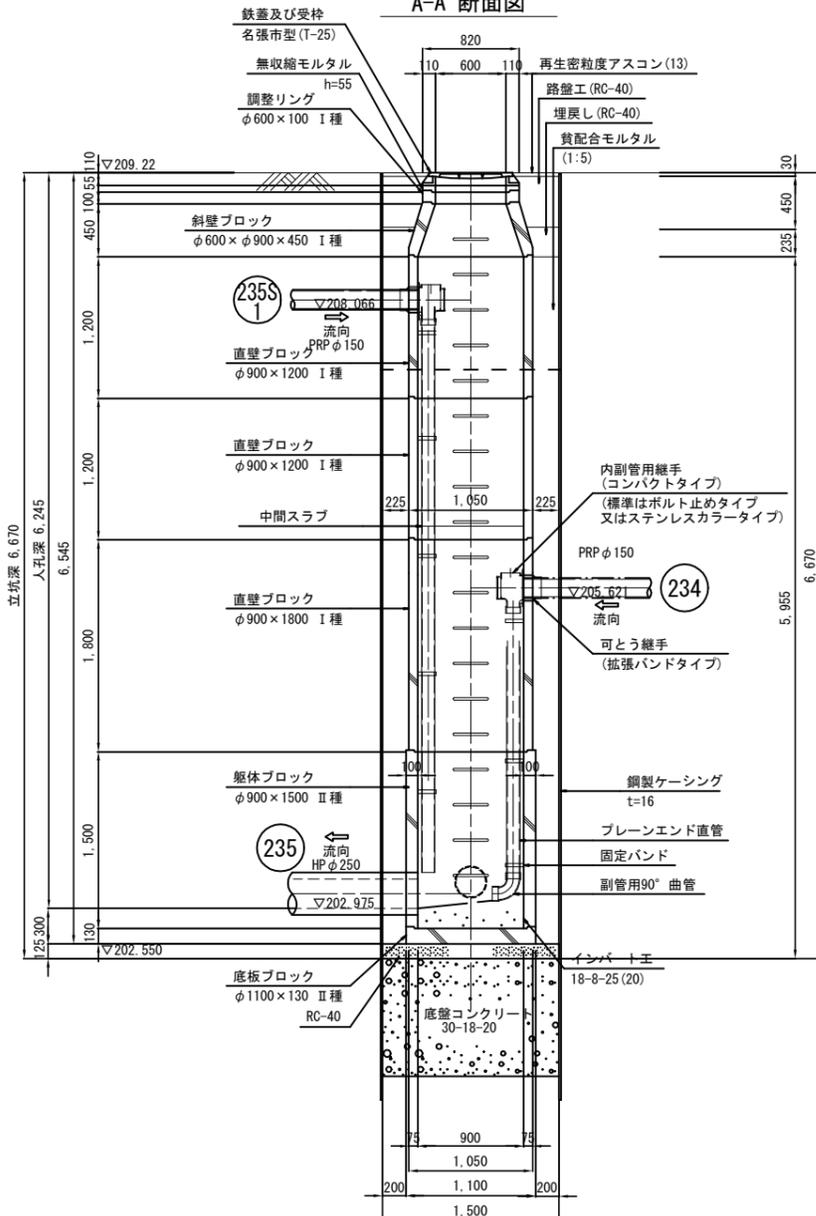
235M1マンホール構造図 S=1:30

【235M1】

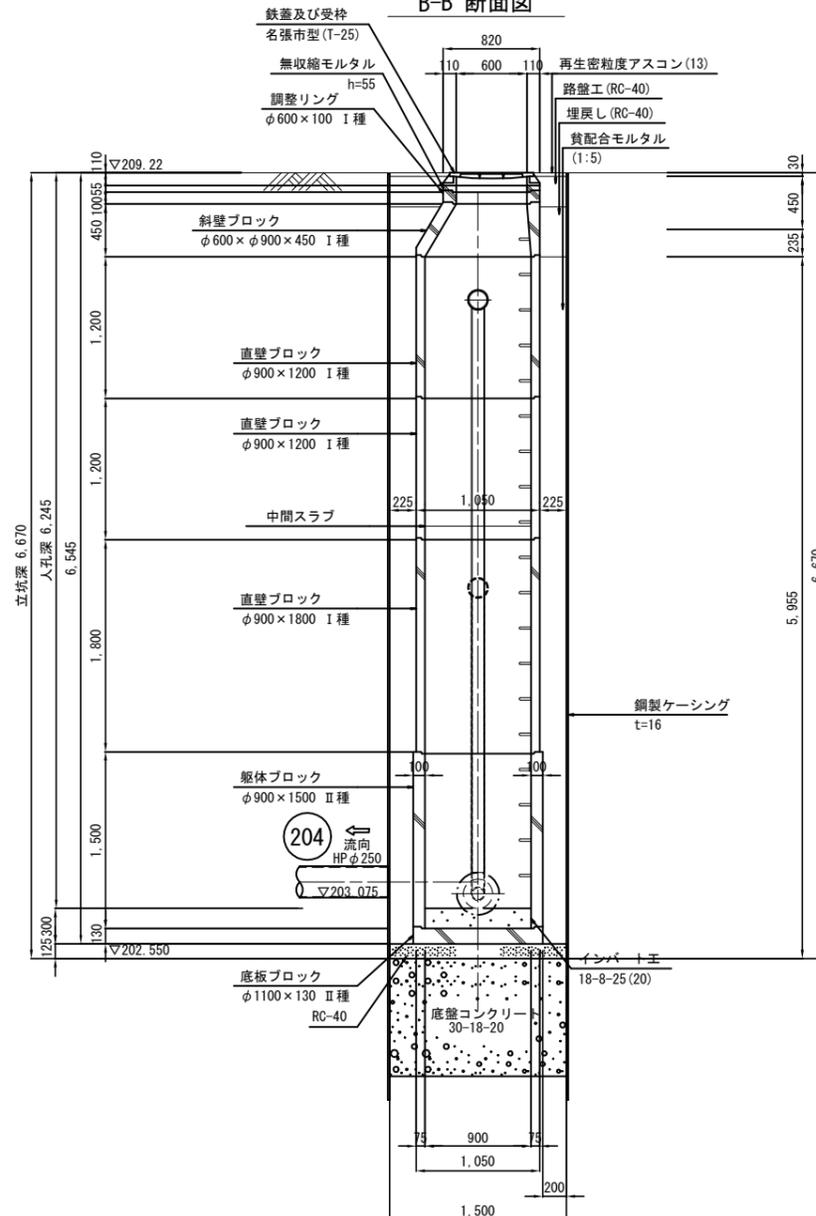
平面図



A-A 断面図



B-B 断面図

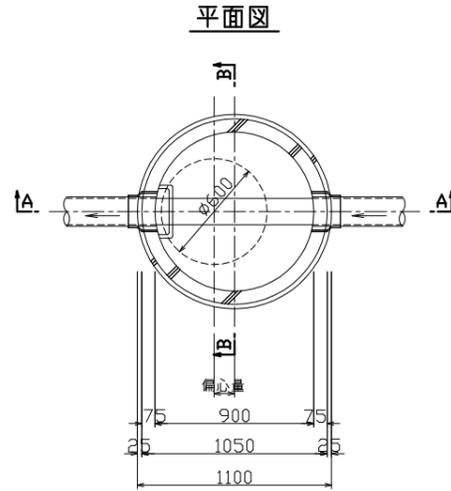


この図面は
50%縮小

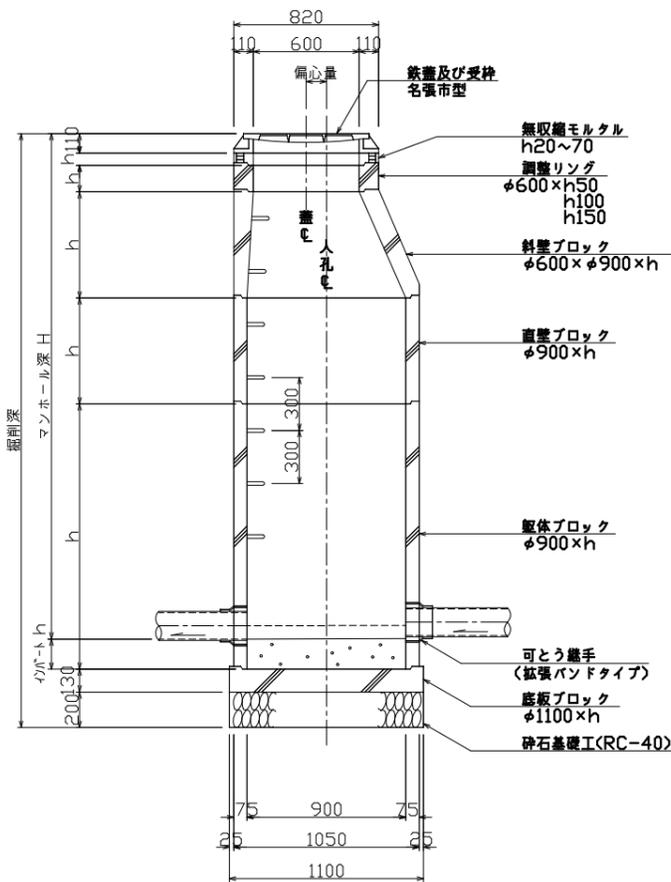
件名	美2下水工事（東田原推進1工区） および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	235M1マンホール構造図		
縮尺	S=1:30	図面番号	28
名 張 市			

設置標準図

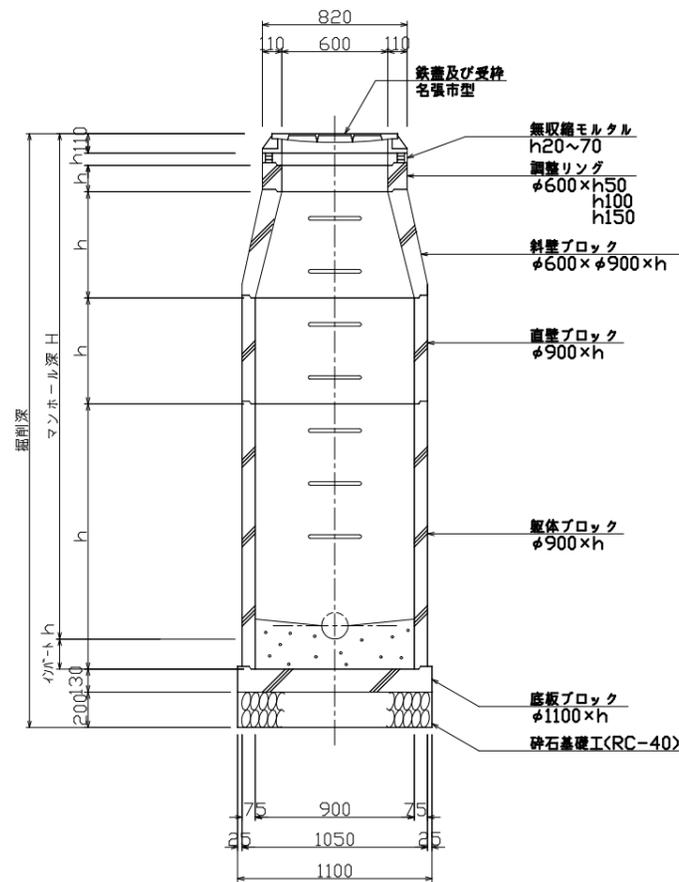
副管標準図



A-A断面図



B-B断面図

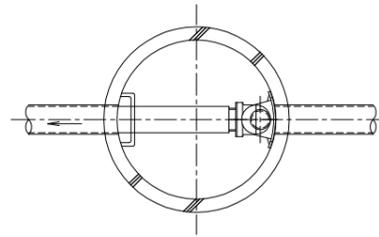


有効高さ、偏心量の例

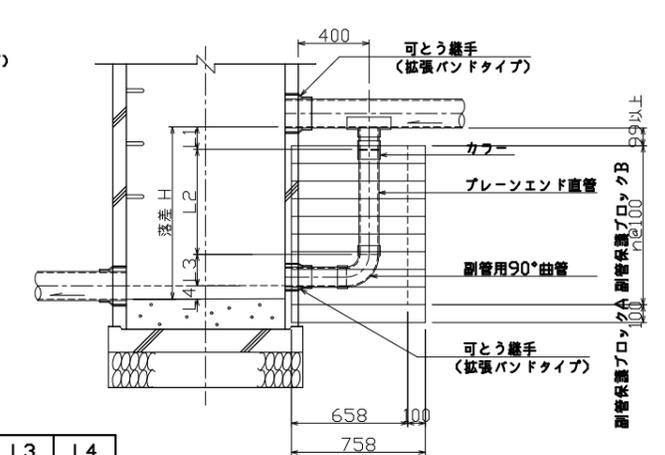
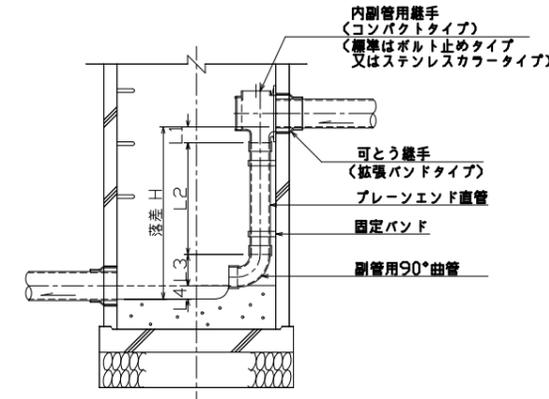
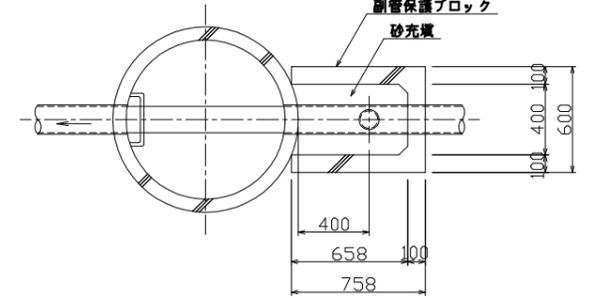
製品名(順不同)	斜壁ブロック	直壁ブロック	躯体ブロック	底板	イポート	覆土厚 (人孔深+)	偏心量
コネクホール	150,300,450,600	300~2400(300ピッチ)	600~2400(300ピッチ)	130	170	+500	115
バイコンマンホール	150,300,450,600	200,300~1800(300ピッチ)	900,700~1900(300ピッチ)	<100	200	+500	130
パワーホール	150,300,450,600	300~1800(300ピッチ)	600~1800(300ピッチ)	130	160	+490	115
プレホール	150,300,450,600	150,300~2400(300ピッチ)	600~2400(300ピッチ)	130	160	+490	115
ユニホール	150,300,450,600	300~1800(300ピッチ)	600~1800(300ピッチ)	130	170	+500	115
ユニックスホール	150,300,450,600	300~1800(300ピッチ)	730~1930(300ピッチ)	<130	170	+500	115

底板寸法が<の付きの物は底板付躯体の製品で、底板の寸法は躯体ブロック寸法を含む。

内副管



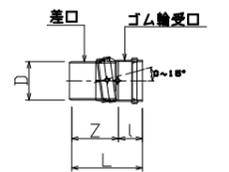
外副管



本管径	副管径	L1		L3	L4
		内副管 φ600以下	外副管 φ700以上		
150	100	90	205	120	178
200	150	61	230	140	245
250	200	-	-	160	296
300	200	-	-	160	296
350	200	-	-	160	296

※ 内副管のL1は参考値である

V型自在継手



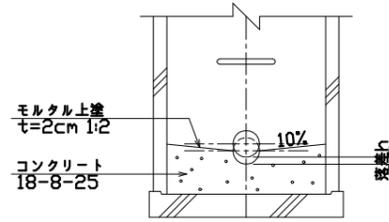
呼び径	D	L	l	Z
150	165	375	165	210
200	216	425	185	240
250	267	505	205	300

- 適用管径は内径600mm以下の中間点、450mm以下の合点とする。
- マンホール深は5.00mまでとする。
- 落差が0.60m以上である場合は副管を設置する。
- 副管は内副管(コンパクトタイプ)を標準とするが、管径により継手製品が無い場合や多数の副管が付く場合は別途検討する。
- 落差が3.80m以上である場合はマンホール底部の洗滌防止及び下水の飛散防止を考慮し副管以外も含め検討する。
- 鉄蓋は名張市型とし、車道幅員5.5m以上または大型車の通行があり交通量の多い道路はT-25を、それ以外の道路はT-14を設置する。
- 鉄蓋は、マンホール深2.0m以上の箇所、マンホール内の流体圧が鉄蓋に負荷される可能性がある箇所はロック付転落防止梯子付とする。
- 鉄蓋は、道路の屈曲部、交差点付近、勾配の大きい道路は耐スリップ型とする。
- 鉄蓋の高さ調整は、舗装仕上り高に整合させ無取縮モルタルで行う。
- 流入管の角度表示は流出管を基準として時計回りに角度を読む。
- 本管勾配が30°~30°以上の場合は、V型自在継手を使用すること。但し、流出管の場合は短管(400mm)+V型自在継手とする。

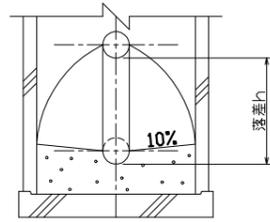
この図面は50%縮小

工事名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内
図面の種類	1号組立マンホール標準図
縮尺	1:20 図面番号 30
名 張 市	

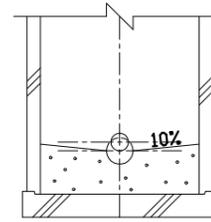
落差が小さい場合
($h \leq \text{流出管径の} 1/2$)



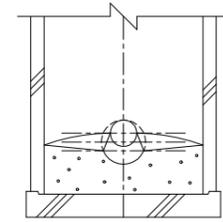
落差が大きい場合
($\text{流出管径の} 1/2 < h < 60\text{cm}$)



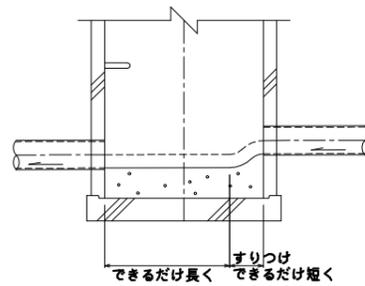
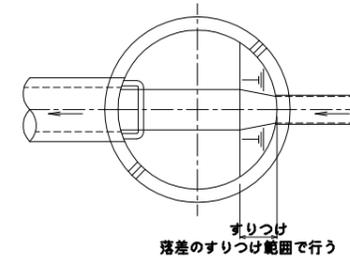
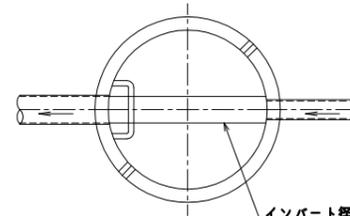
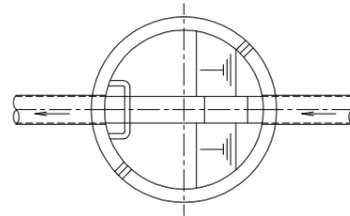
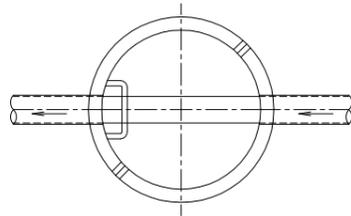
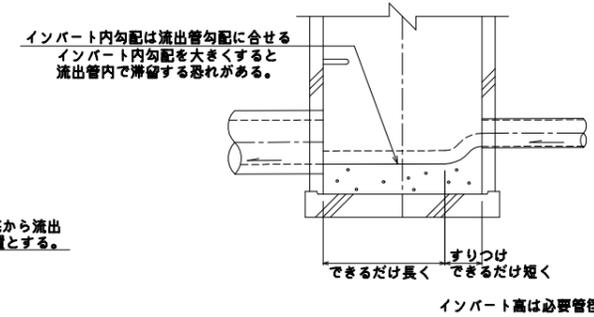
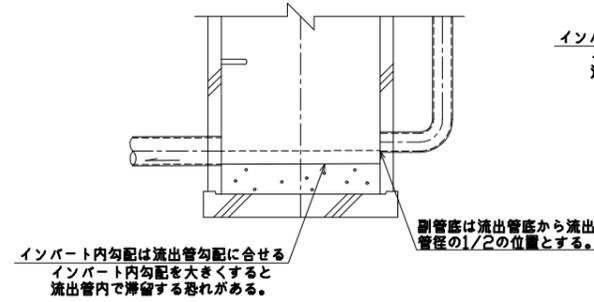
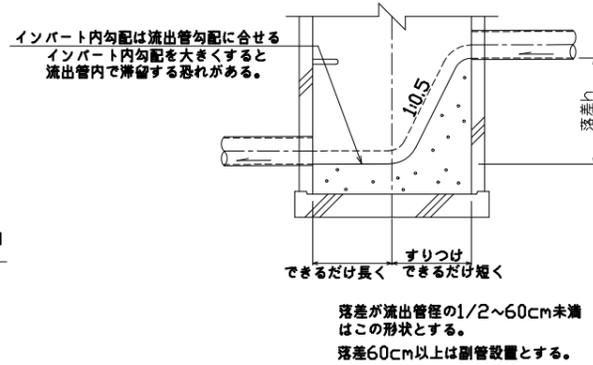
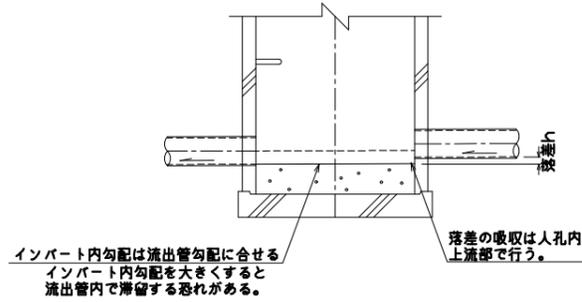
副管を設置する場合
($60\text{cm} \leq h$)



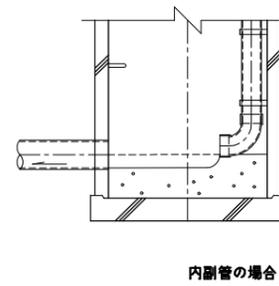
施工上管径を大きくした場合
(推進工法等施工上の理由が必要管径より管径を大きくした場合)



インバート高は必要管径の1/2とする。



落差があまり大きくない場合でもすりつけは勾配1:0.5以内で最小範囲で行うこと。

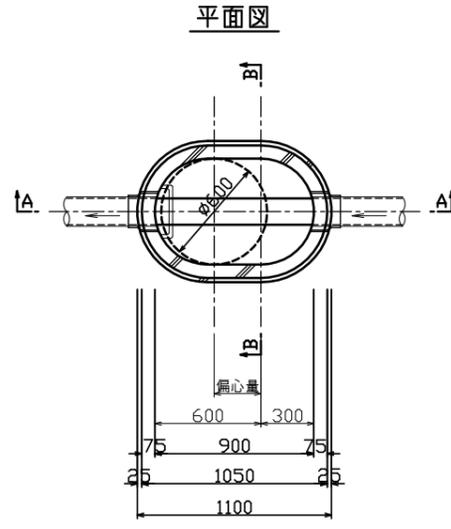


この図面は
50%縮小

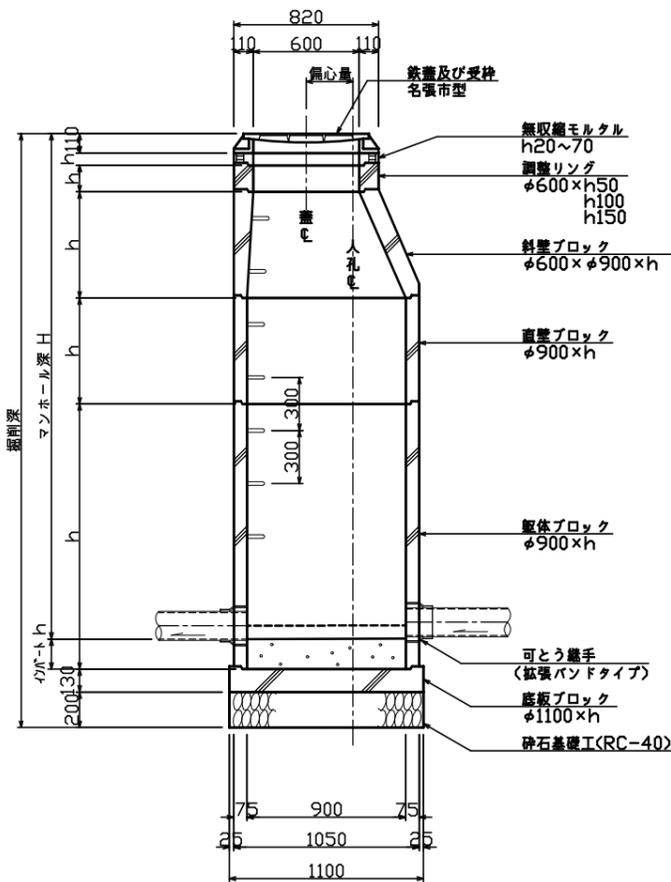
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	マンホール底部工標準図		
縮尺	1:20	図面番号	31
名 張 市			

設置標準図

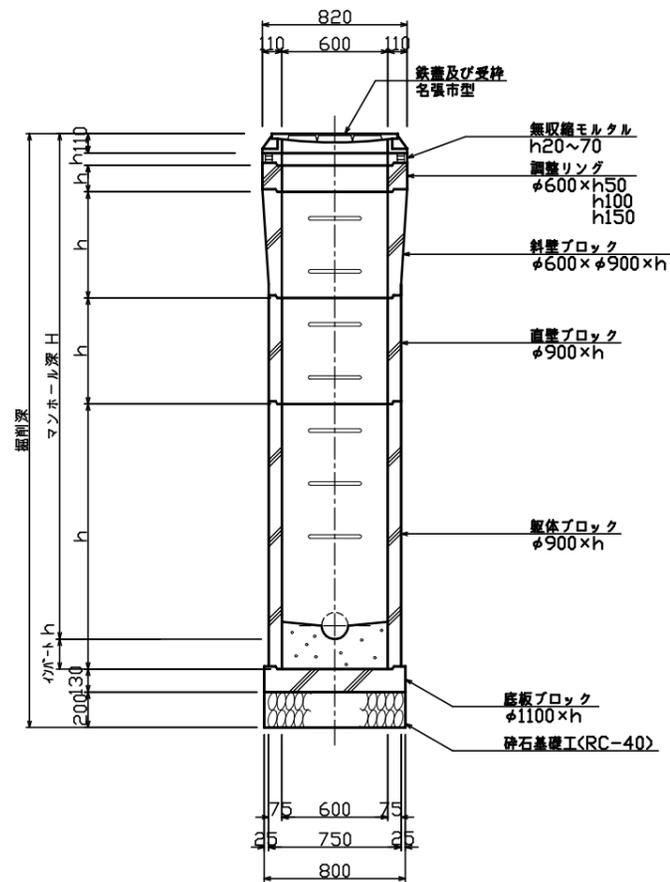
副管標準図



A-A断面図



B-B断面図

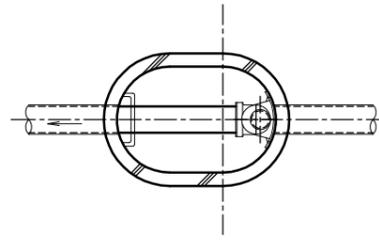


有効高さ、偏心量の例

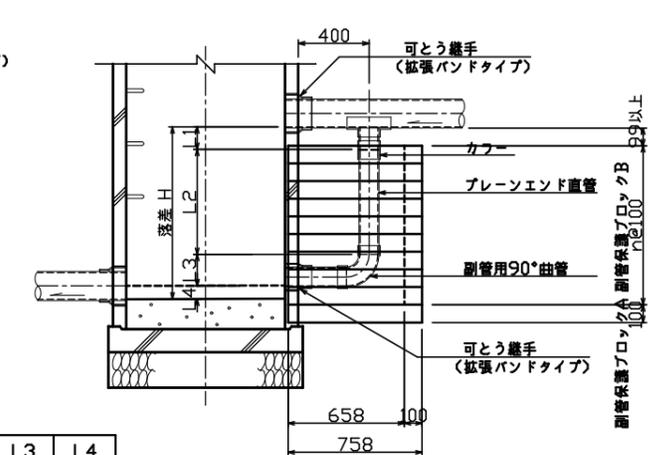
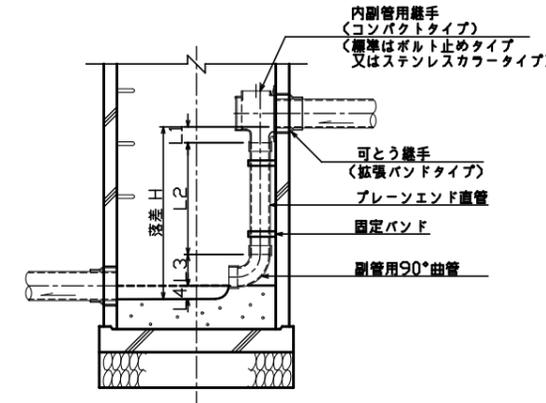
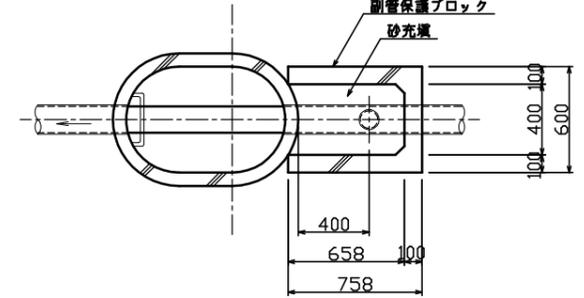
製品名(順不同)	斜壁ブロック	直壁ブロック	躯体ブロック	底版	イポート	覆土厚 (人孔深+)	偏心量
コネクホール	150,300,450,600	300,600,900	730,1030	<130>	170	+500	265
バイコンマンホール	200,450,600	200,300,600,900	670,870,970,1270	<70>	170	+440	300
パワーホール	200,300,450,600	300~1800(300ピッチ)	600~1800(300ピッチ)	100	160	+460	270
プレホール	150,300,450,600	300,600,900	600,900	130	160	+490	265

底版寸法が<>付きの物は底版付躯体の製品で、底版の寸法は躯体ブロック寸法に含む。

内副管



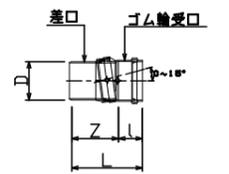
外副管



本管径	副管径	L1		L3	L4	
		内副管 すず止め	外副管 スリット			
150	100	90	205	120	178	75
200	150	61	230	140	245	100
250	200	-	-	160	296	125
300	200	-	-	160	296	150
350	200	-	-	160	296	175

※ 内副管のL1は参考値である

V型自在継手



呼び径	D	L	l	Z
150	165	375	165	210
200	216	425	185	240
250	267	505	205	300

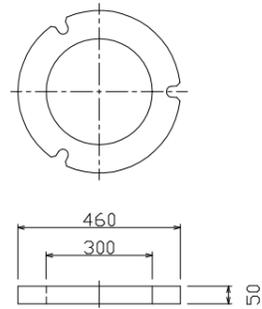
- 他の埋設物等の関係等で1号マンホールが設置できない箇所に使用する。
- マンホール深は5.00mまでとする。
- 落差が0.60m以上である場合は副管を設置する。
- 副管は内副管(コンパクトタイプ)を標準とするが、管径により継手製品が無い場合や多数の副管が付く場合は別途検討する。
- 落差が3.80m以上である場合はマンホール底部の洗掘防止及び下水の飛散防止を考慮し副管以外も含め検討する。
- 鉄蓋は名張市型とし、車道幅員5.5m以上または大型車の通行があり交通量の多い道路はT-25を、それ以外の道路はT-14を設置する。
- 鉄蓋は、マンホール深2.0m以上の箇所、マンホール内の流体圧が鉄蓋に負される可能性がある箇所はロック付転落防止梯子付とする。
- 鉄蓋は、道路の屈曲部、交差点付近、勾配の大きい道路は耐スリップ型とする。
- 鉄蓋の高さ調整は、舗装仕上り高に整合させ無取縮モルタルで行う。
- 流入管の角度表示は流出管を基準として時計回りに角度を読む。
- 本管勾配が30π-30以上の場合は、V型自在継手を使用すること。但し、流出管の場合は短管(400mm)+V型自在継手とする。

この図面は50%縮小

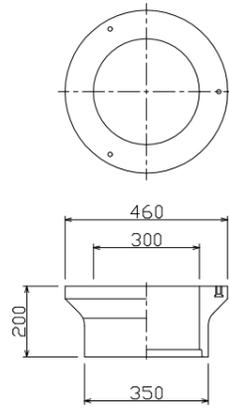
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	楕円型組立マンホール標準図		
縮尺	S=1:20	図面番号	32
名 張 市			

ブロック類

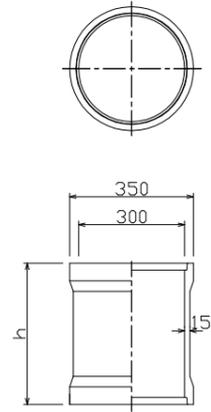
調整リング



上部ブロック

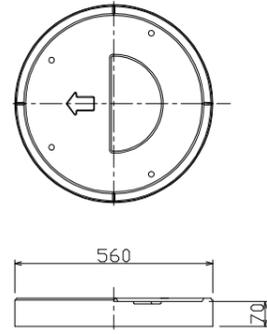


中間ブロック



h: 100
150
300
400
500
600
900

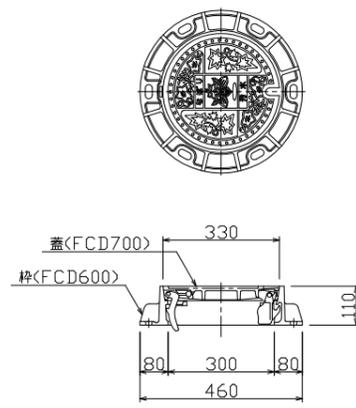
底板



*軟弱地盤には外径φ750を使用する

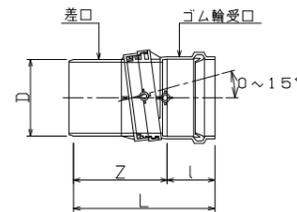
マンホール蓋

鉄蓋
(T-14,25)



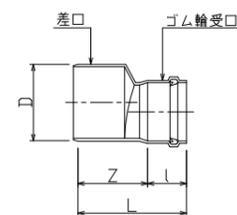
継手類

V型自在継手



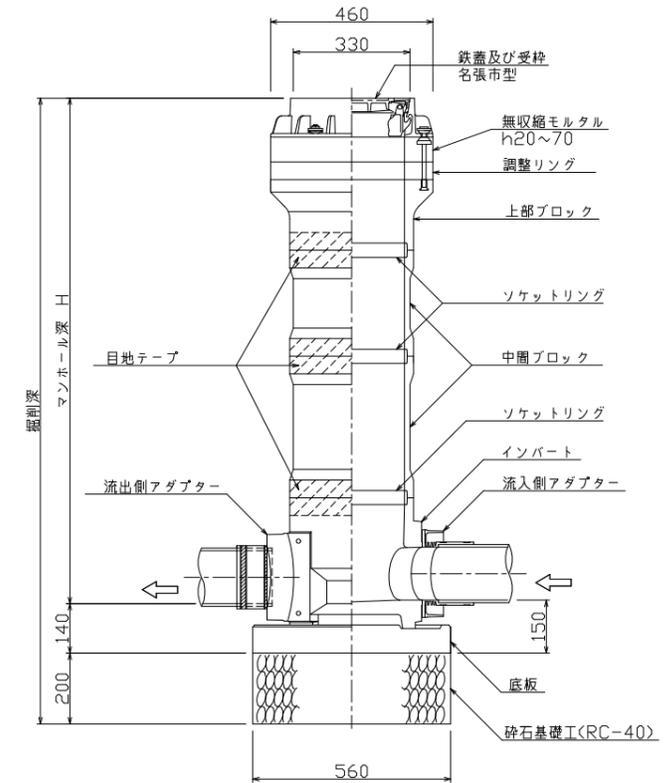
呼び径	D	L	l	Z
150	165	375	165	210
200	216	425	185	240
250	267	505	205	300

異径継手

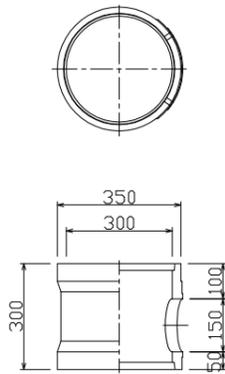


呼び径	D	L	l	Z
150×100	165	305	145	160
200×150	216	335	165	170
250×200	267	415	185	230

設置標準図

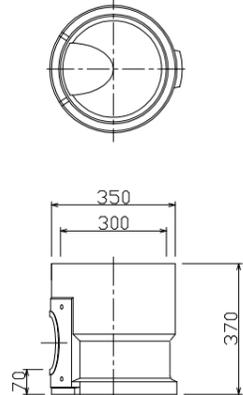


高所流入ブロック

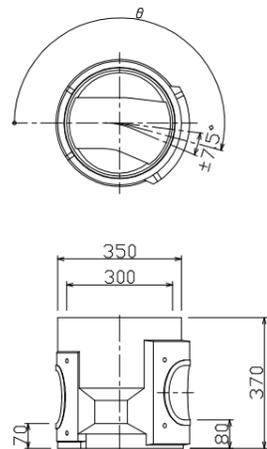


*上下どちらでも使用できる

インバート
起点

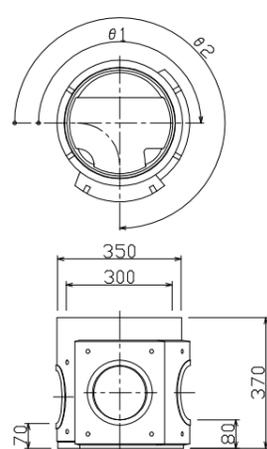


インバート
一方向



規格	適用角度(°)
90°	90.0 ≤ θ < 97.5
105°	97.5 ≤ θ < 112.5
120°	112.5 ≤ θ < 127.5
135°	127.5 ≤ θ < 142.5
150°	142.5 ≤ θ < 157.5
165°	157.5 ≤ θ < 172.5
180°	172.5 ≤ θ ≤ 187.5
195°	187.5 < θ ≤ 202.5
210°	202.5 < θ ≤ 217.5
225°	217.5 < θ ≤ 232.5
240°	232.5 < θ ≤ 247.5
255°	247.5 < θ ≤ 262.5
270°	262.5 < θ ≤ 270.0

インバート
二方向



規格	適用角度(°)
YR	180-270
YL	90-180
T	90-270
Y	120-240

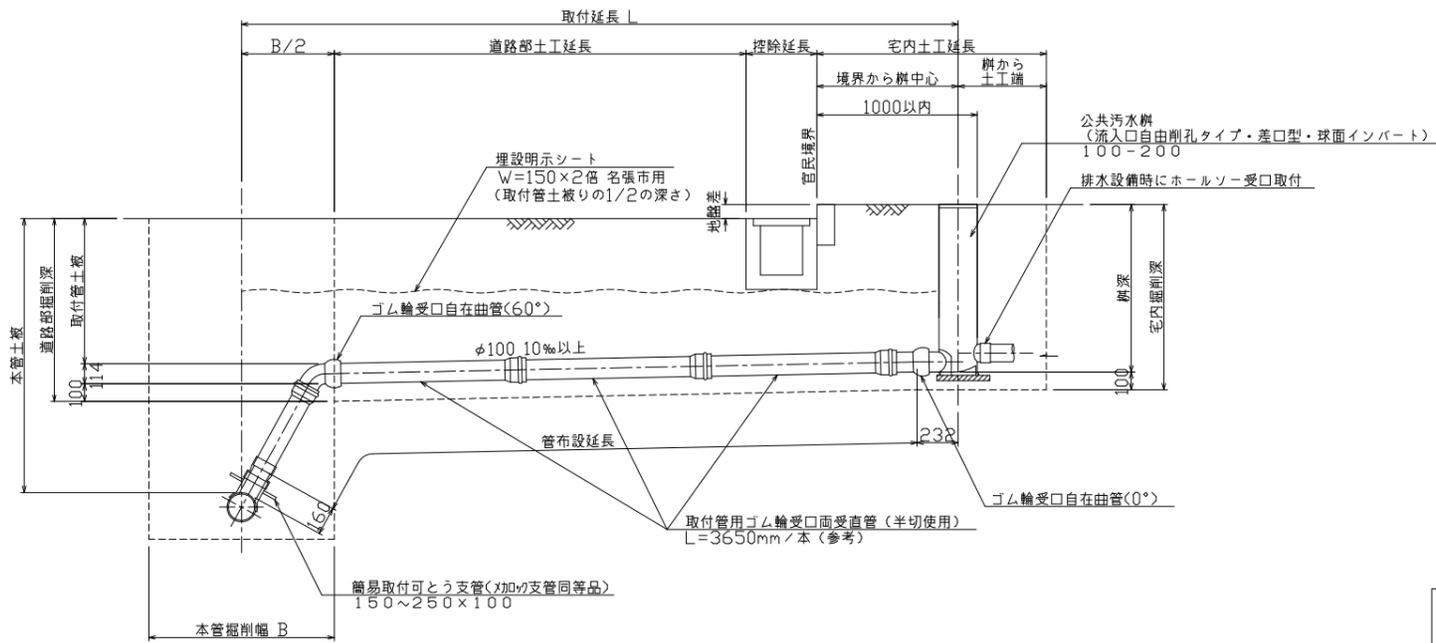
- マンホール深は2.00mまでとする。
- 落差は高所流入ブロックを用いて0.35m以上、0.05mピッチで対応できる。
- 鉄蓋は名張市型とし、車道幅員5.5m以上または大型車の通行があり交通量の多い道路はT-25を、それ以外の道路はT-14を設置する。
- 鉄蓋は、道路の屈曲部、交差点付近、勾配の大きい道路は耐スリップ型とする。
- 鉄蓋の高さ調整は、舗装仕上り高に整合させ無収縮モルタルで行う。
- 流入管の角度表示は流出管を基準として時計回りに角度を読む。
- 二方向インバートの角度調整は、V型自在継手を使用すること。
- 本管勾配が30‰-30‰以上の場合は、V型自在継手を使用すること。但し、流出管の場合は短管(400mm)+V型自在継手とする。

この図面は
50%縮小

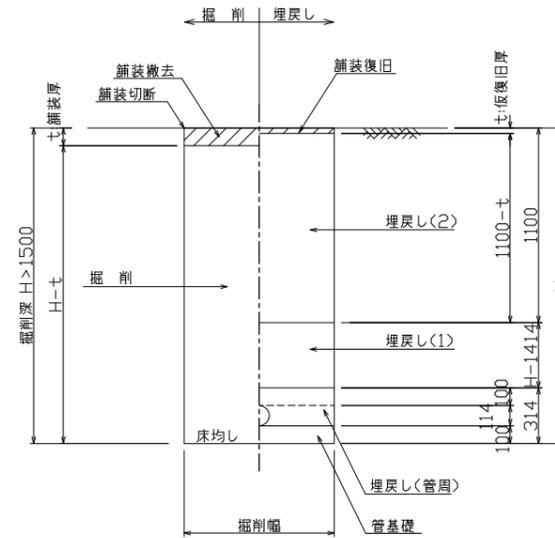
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	レジンマンホール標準図		
縮尺	1:10	図面番号	33
名 張 市			

取付管標準断面図
S=1:20

Aタイプ



取付管土工定規図
S=1:20



掘削幅表

管径	土留め無し		土留め有り	
	管外径	管径	管径	管径
100	VU	114	700	800

埋戻し材料表

埋戻し	国・県道	市道	その他道路・宅内
埋戻し(2)	RC-40	RC-40	流用良質土 またはRC-40
埋戻し(1)	RC-40	流用良質土 またはRC-40	流用良質土 またはRC-40
埋戻し(管周) 管基礎	VU		砂

現場状況や道路管理者との協議により変更する場合があります。

土留工材料表(参考)

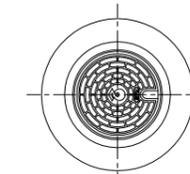
平均掘削深	土留材 軽量鋼矢板長 (W=333mm)	支保材	
		段数	部材
1.50 < H ≤ 1.80	2.0m	1	アルミ腰起し材 断面係数 Z=120cm ³ 以上
1.80 < H ≤ 2.00	2.5m		
2.00 < H ≤ 2.30	3.0m		
2.30 < H ≤ 2.80	3.0m	2	切梁サポート材 許容圧縮荷重 W=7.5t以上
2.80 < H ≤ 3.30	3.5m		
3.30 < H ≤ 3.50	4.0m		
3.50 < H ≤ 3.80	4.0m	3	

柵蓋

S=1:10

名張市章及び「おすい」表示以外の意匠は任意

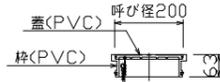
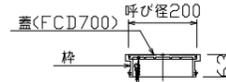
防護鉄蓋
(T-8,14,25)



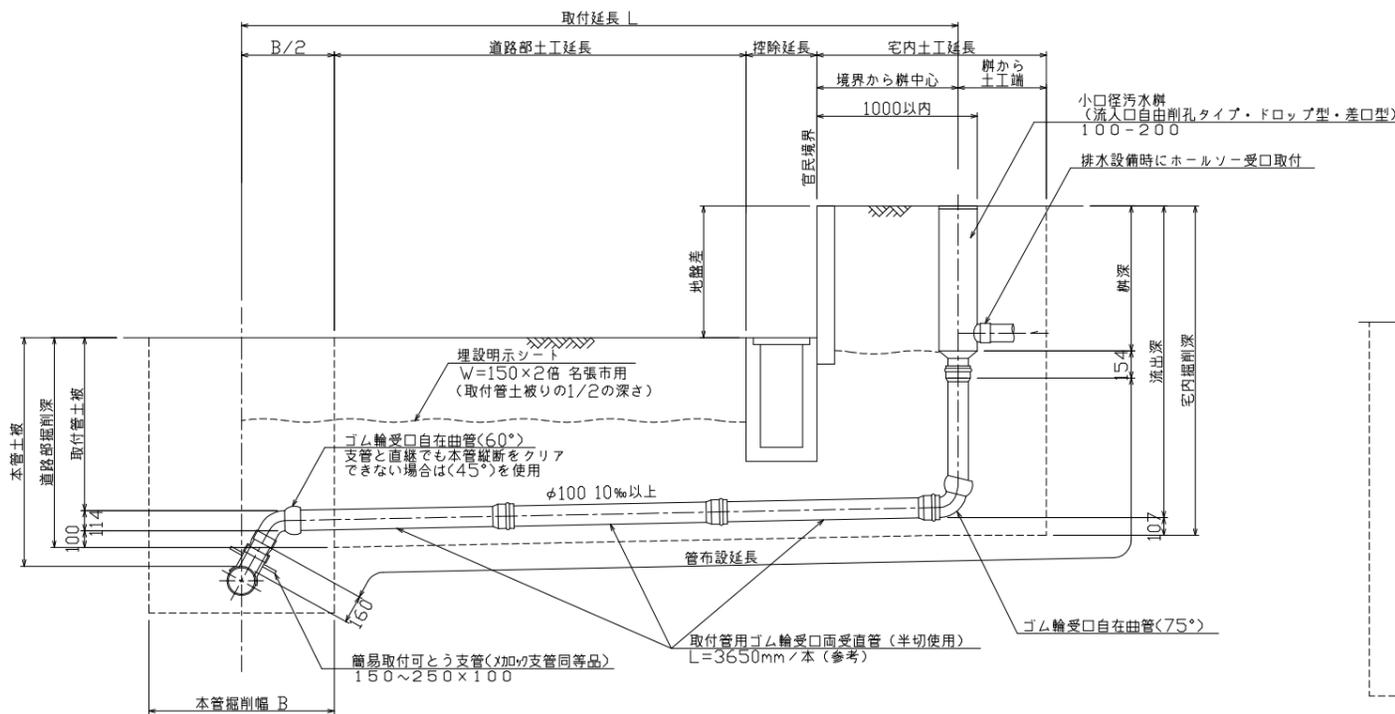
鉄蓋
(T-2)



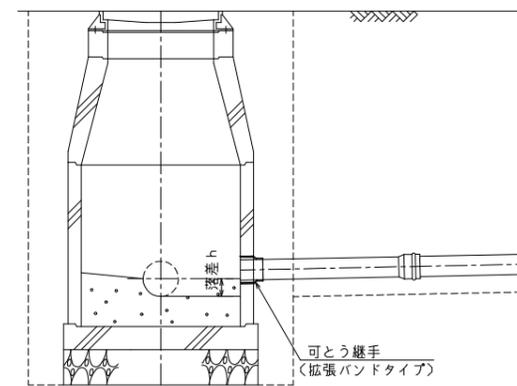
樹脂蓋



Bタイプ



人孔取りの場合

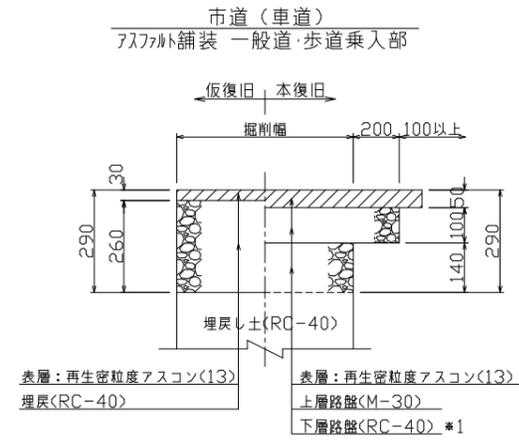
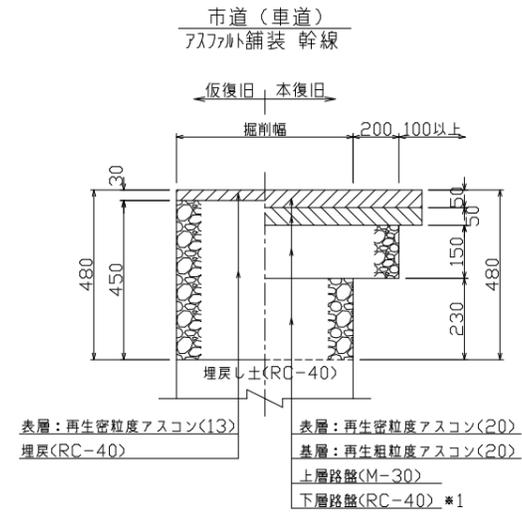


落差 h は流出管底から流出管径の1/2の位置とする。

- ・ゴム輪受口自在曲管は地盤変動に対応できるよう、可動量に余裕を残し使用すること。
- ・ゴム輪受口自在曲管は、上向きに可動させると汚水溜りができるので、可動は下向きに使用すること。
- ・埋設物状況によってはゴム輪受口自在曲管を追加してよいが、下流の方が勾配が大きくなるようにする。

この図面は
50%縮小

工事名	美2下水工事(東田原推進1工区) および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内
図面の種類	取付管布設標準図
縮尺	図示 図面番号 34
名 張 市	



*1 仮復旧時の埋戻し(RC-40)をもって下層路盤(RC-40)と見なす。
*2 仮復旧時の埋戻し(RC-40)をもって路盤(RC-40)と見なす。

この図面は
50%縮小

工事名	美2下水工事（東田原推進1工区） および市道西原水越線配水管 φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	舗装構成図		
縮尺	non	図面番号	35
名 張 市			

舗装面積求積平面図 (1)

S=1:250

山崎木材(有)



にしやま建築設計室

番号	起債・補助	道路種別	面積	按分	合計
①	補助	市道車道幹線 As舗装	288.14	144.07	144.07
②	補助	市道車道幹線 As舗装	143.12	71.56	71.56
③	補助	市道車道幹線 As舗装	9.73		9.73
④	補助	市道車道幹線 As舗装	59.59	29.80	29.80
⑤	補助	市道車道幹線 As舗装	66.67	33.34	33.34
⑥	補助	市道車道幹線 As舗装	28.12	14.06	14.06
⑦	補助	市道車道幹線 As舗装	73.25	36.63	36.63
⑧	補助	市道車道幹線 As舗装	65.77	32.89	32.89
⑨	補助	市道車道幹線 As舗装	22.54	11.27	11.27
⑩	補助	市道車道幹線 As舗装	429.15		429.15
⑪	補助	市道車道幹線 As舗装	113.81	56.91	56.91
⑫	補助	市道車道幹線 As舗装	16.70		16.70
⑬	補助	市道車道幹線 As舗装	107.04	53.52	53.52
⑭	補助	市道車道幹線 As舗装	186.92		186.92
⑮	補助	市道車道幹線 As舗装	13.53		13.53
⑯	補助	市道車道 As舗装 一般道・歩道乗入部	177.90		177.90
合計					1317.98

三糧輸送(株)名張営業所

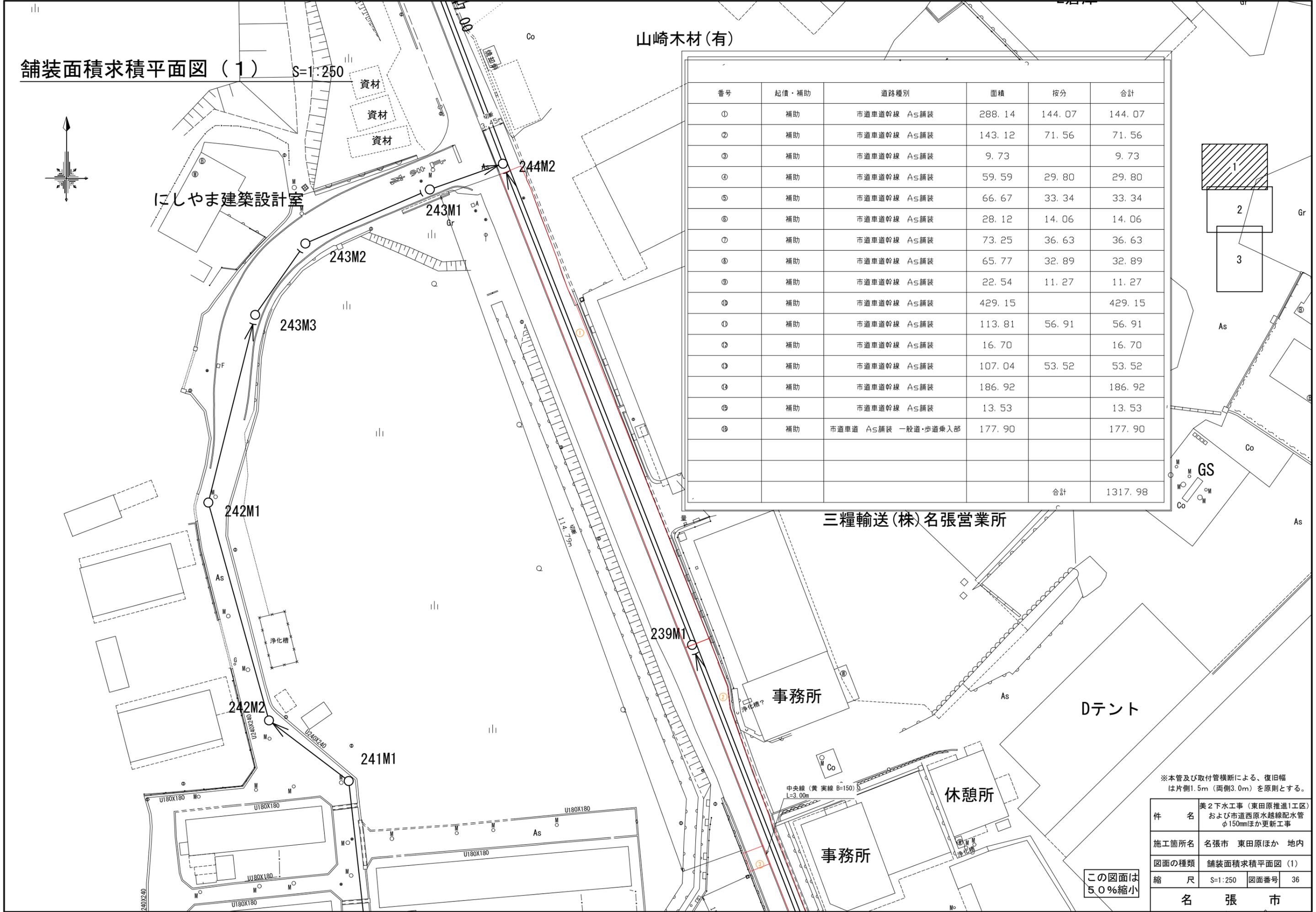
事務所

休憩所

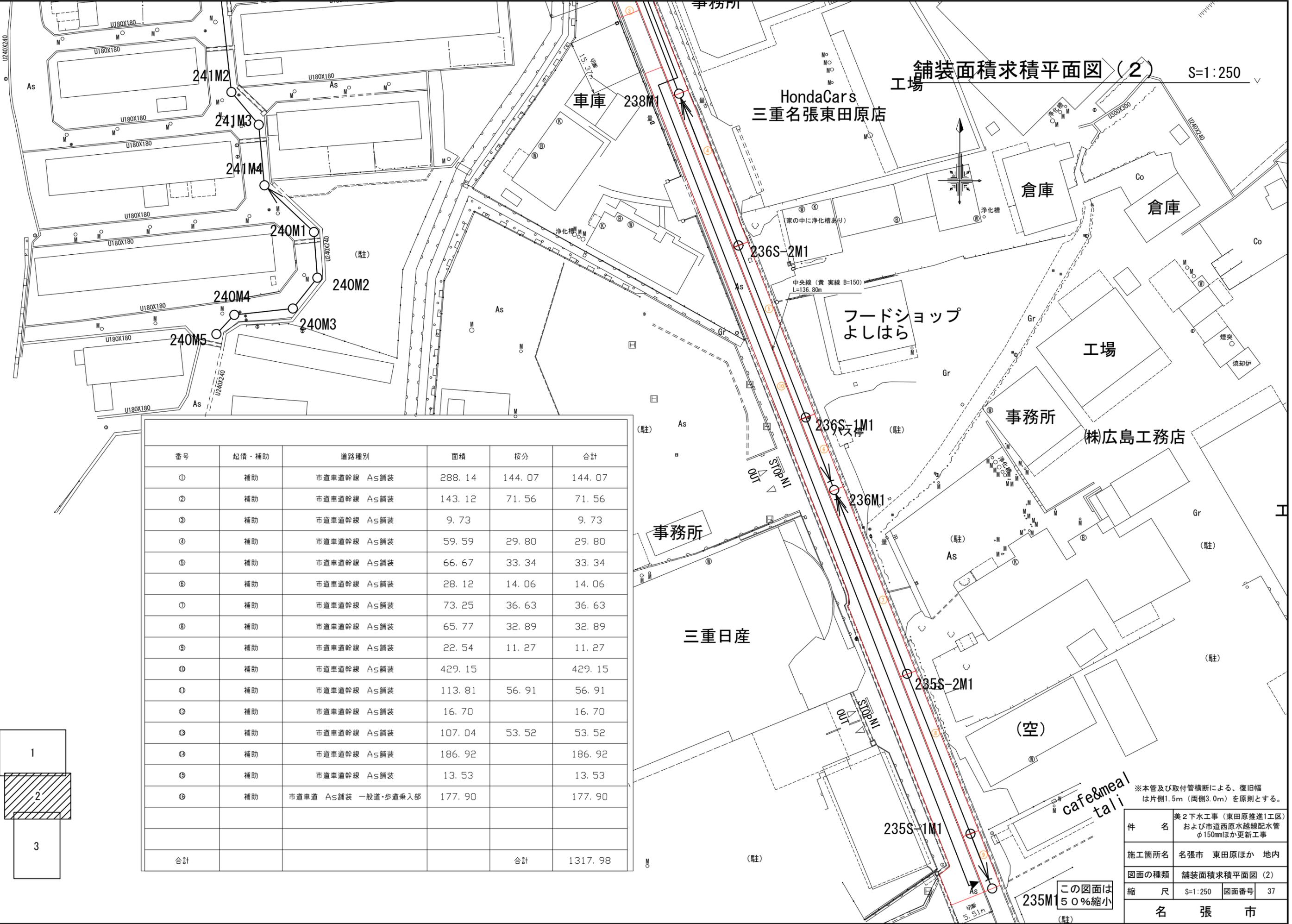
この図面は
5.0%縮小

※本管及び取付管横断による、復旧幅は片側1.5m(両側3.0m)を原則とする。

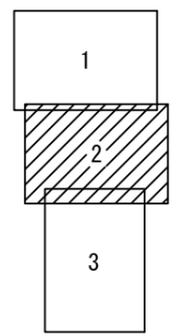
件名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	舗装面積求積平面図(1)		
縮尺	S=1:250	図面番号	36
名張市			



舗装面積求積平面図(2) S=1:250



番号	起債・補助	道路種別	面積	按分	合計
①	補助	市道車道幹線 As舗装	288.14	144.07	144.07
②	補助	市道車道幹線 As舗装	143.12	71.56	71.56
③	補助	市道車道幹線 As舗装	9.73		9.73
④	補助	市道車道幹線 As舗装	59.59	29.80	29.80
⑤	補助	市道車道幹線 As舗装	66.67	33.34	33.34
⑥	補助	市道車道幹線 As舗装	28.12	14.06	14.06
⑦	補助	市道車道幹線 As舗装	73.25	36.63	36.63
⑧	補助	市道車道幹線 As舗装	65.77	32.89	32.89
⑨	補助	市道車道幹線 As舗装	22.54	11.27	11.27
⑩	補助	市道車道幹線 As舗装	429.15		429.15
⑪	補助	市道車道幹線 As舗装	113.81	56.91	56.91
⑫	補助	市道車道幹線 As舗装	16.70		16.70
⑬	補助	市道車道幹線 As舗装	107.04	53.52	53.52
⑭	補助	市道車道幹線 As舗装	186.92		186.92
⑮	補助	市道車道幹線 As舗装	13.53		13.53
⑯	補助	市道車道 As舗装 一般道・歩道乗入部	177.90		177.90
合計				合計	1317.98



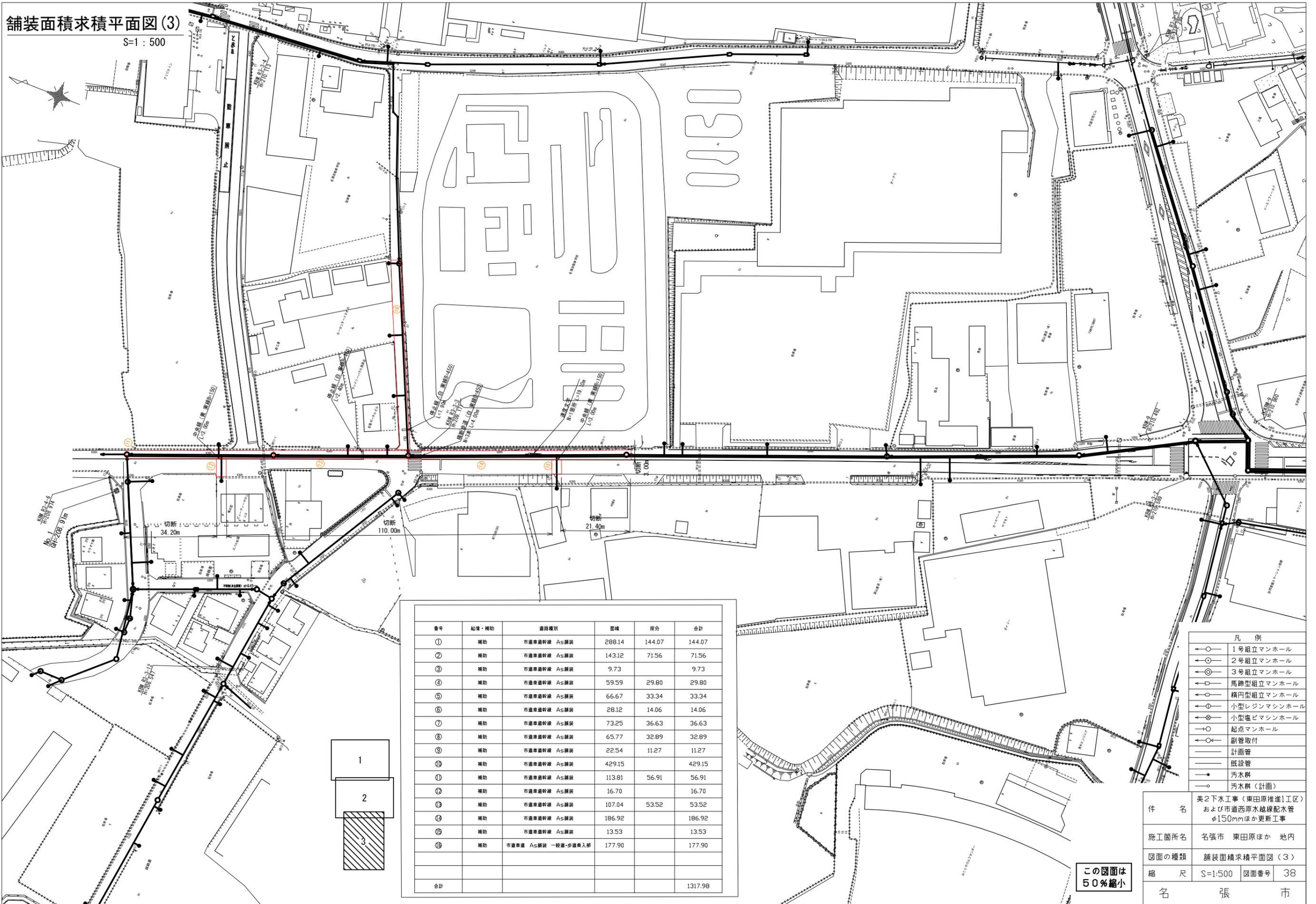
※本管及び取付管横断による、復旧幅は片側1.5m(両側3.0m)を原則とする。

件名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事		
施工箇所名	名張市 東田原ほか 地内		
図面の種類	舗装面積求積平面図(2)		
縮尺	S=1:250	図面番号	37
名張市			

この図面は50%縮小

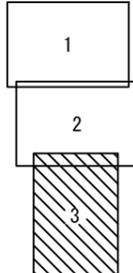
舗装面積求積平面図(3)

S=1:500



番号	起債・補助	道路種別	面積	按分	合計
①	補助	市道車道幹線 AS舗装	288.14	144.07	144.07
②	補助	市道車道幹線 AS舗装	143.12	71.56	71.56
③	補助	市道車道幹線 AS舗装	9.73	9.73	9.73
④	補助	市道車道幹線 AS舗装	59.59	29.80	29.80
⑤	補助	市道車道幹線 AS舗装	66.67	33.34	33.34
⑥	補助	市道車道幹線 AS舗装	28.12	14.06	14.06
⑦	補助	市道車道幹線 AS舗装	73.25	36.63	36.63
⑧	補助	市道車道幹線 AS舗装	65.77	32.89	32.89
⑨	補助	市道車道幹線 AS舗装	22.54	11.27	11.27
⑩	補助	市道車道幹線 AS舗装	429.15	429.15	429.15
⑪	補助	市道車道幹線 AS舗装	113.81	56.91	56.91
⑫	補助	市道車道幹線 AS舗装	16.70	16.70	16.70
⑬	補助	市道車道幹線 AS舗装	107.04	53.52	53.52
⑭	補助	市道車道幹線 AS舗装	186.92	186.92	186.92
⑮	補助	市道車道幹線 AS舗装	13.53	13.53	13.53
⑯	補助	市道車道 AS舗装 一般道・歩道兼入部	177.90	177.90	177.90
合計					1317.98

- 凡例
- 1号組立マンホール
 - 2号組立マンホール
 - 3号組立マンホール
 - 馬蹄型組立マンホール
 - 楕円型組立マンホール
 - 小型レジンマシンホール
 - 小型塩ビマシンホール
 - 起点マンホール
 - 副管取付
 - 計画管
 - 既設管
 - 汚水井
 - 汚水井(計画)



この図面は50%縮小

件名 美2下水工事(東原推進1区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事

施工箇所名 名張市 東原ほか 地内

図面の種類 舗装面積求積平面図(3)

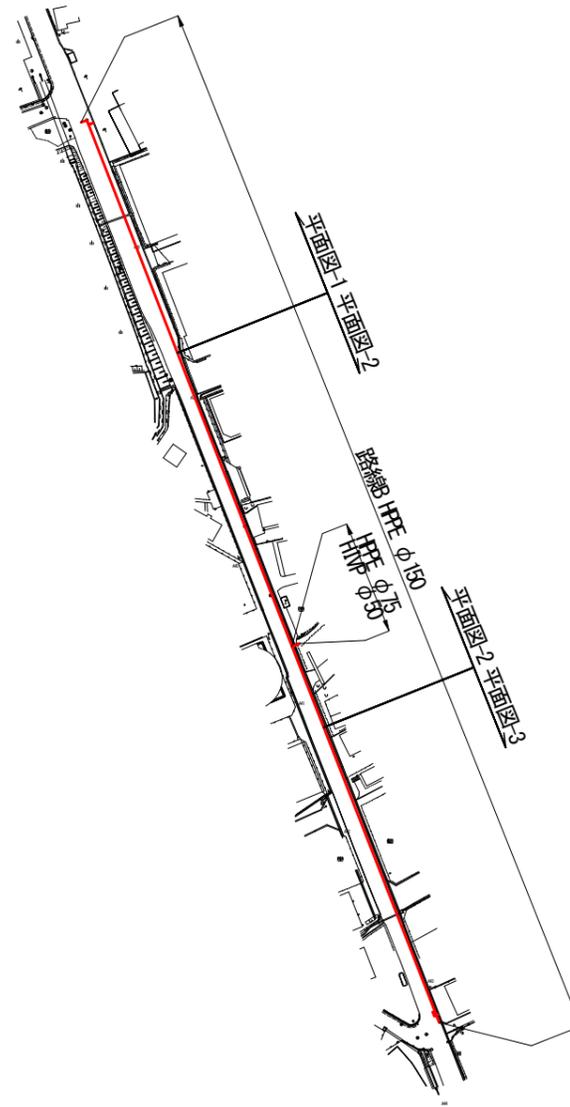
縮尺 S=1:500 図面番号 38

名 張 市

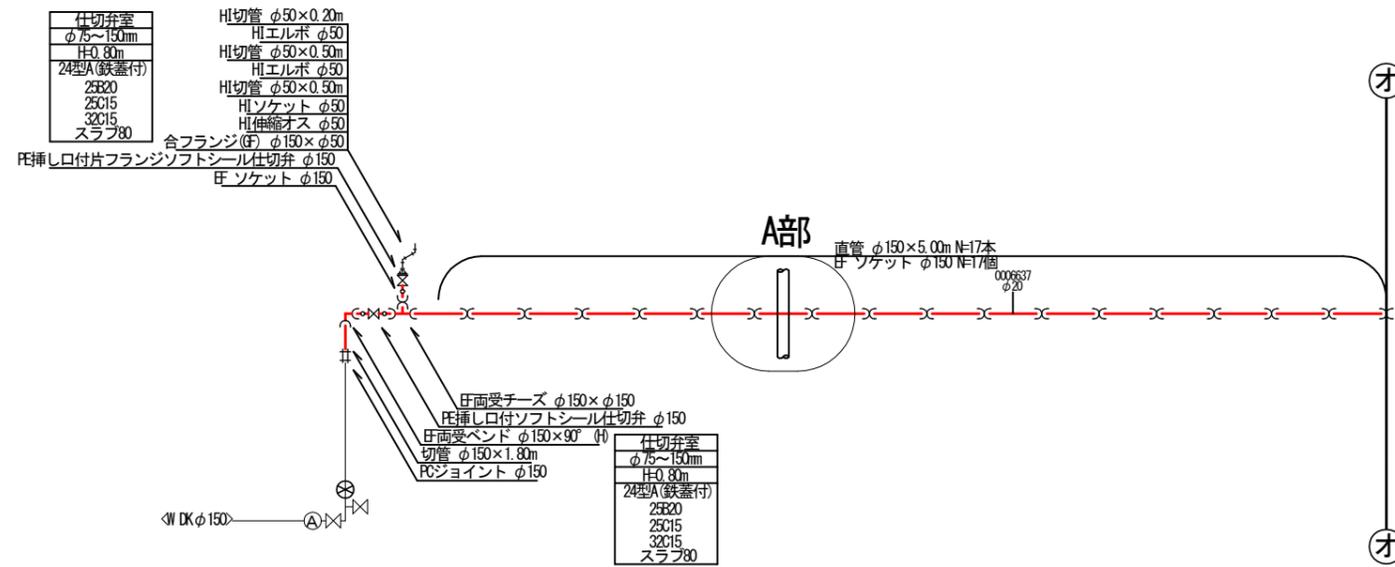
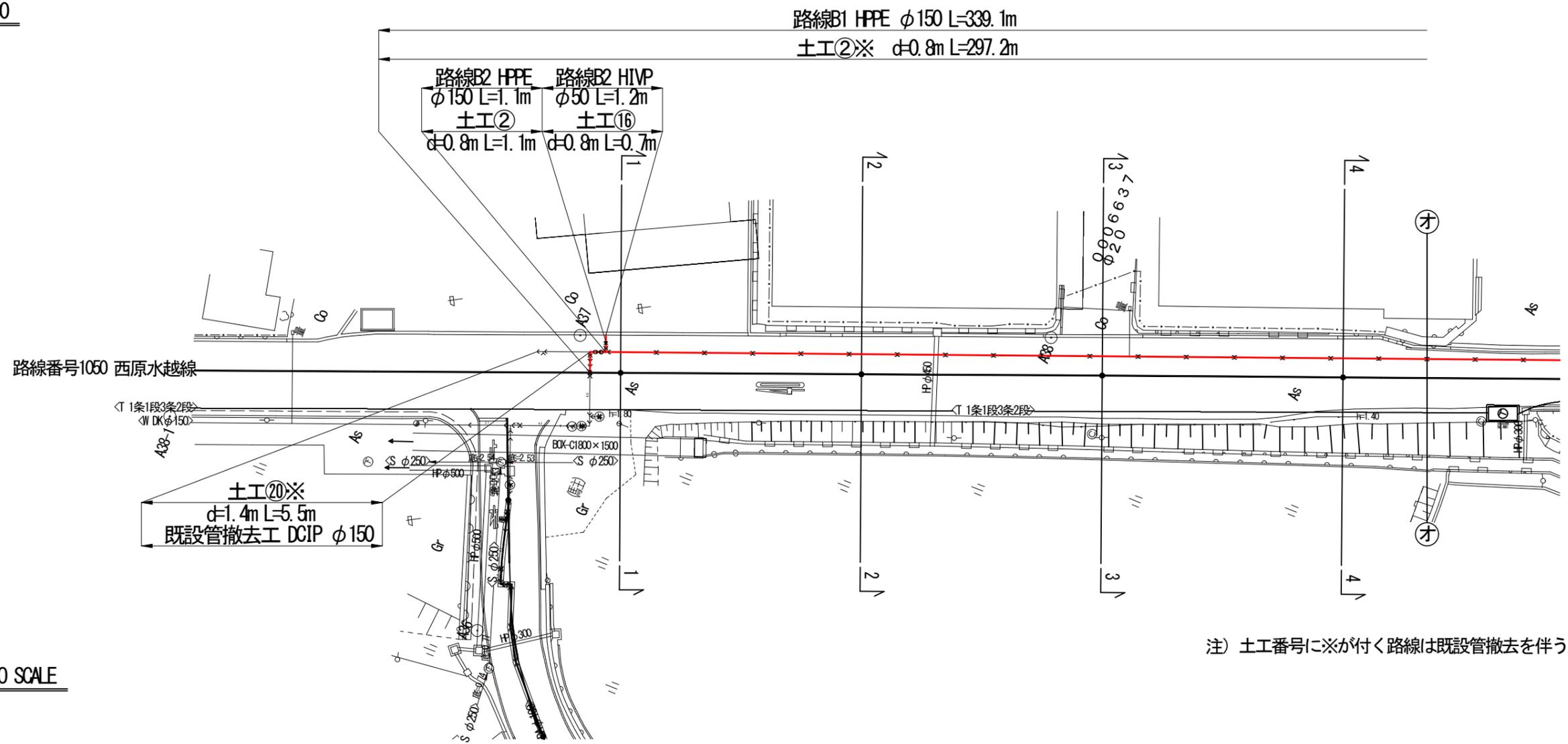
件名：美2下水工事（東田原推進1工区）
及び市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事

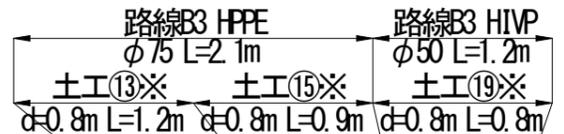
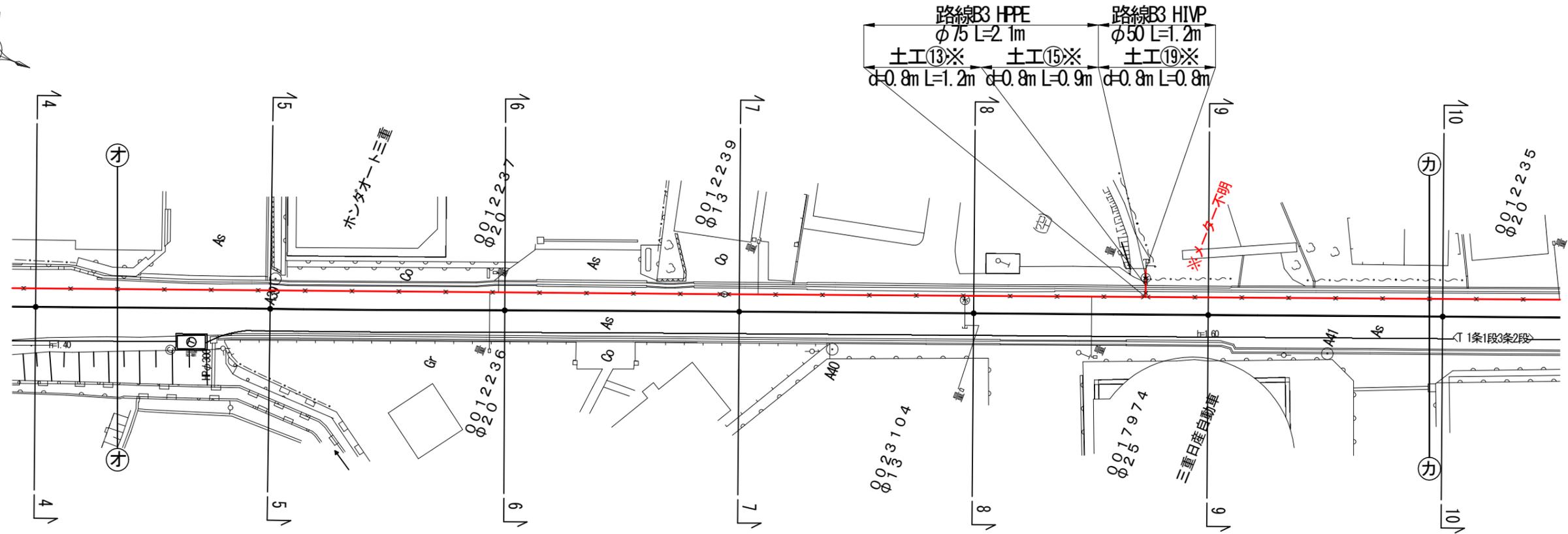
上水道図面

本設位置図 S=1:2500



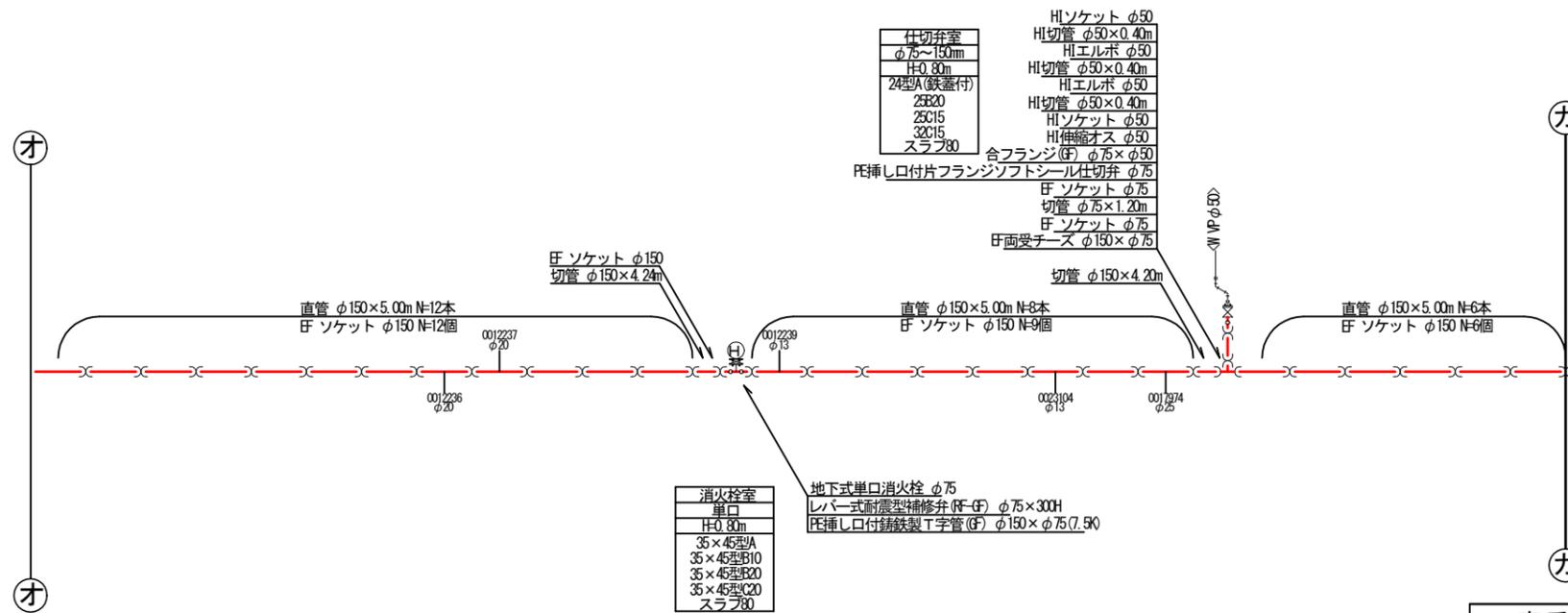
工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および 市道西原水越線配水管φ150mlほか更新工事	
図面名	本設位置図	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = 1 : 2500	図面番号
設計年月日	令和6年7月	1 / 15
名張市上下水道部		





本設配管詳細図S=NO SCALE

注) 土工番号に※が付く路線は既設管撤去を伴う路線を示す。



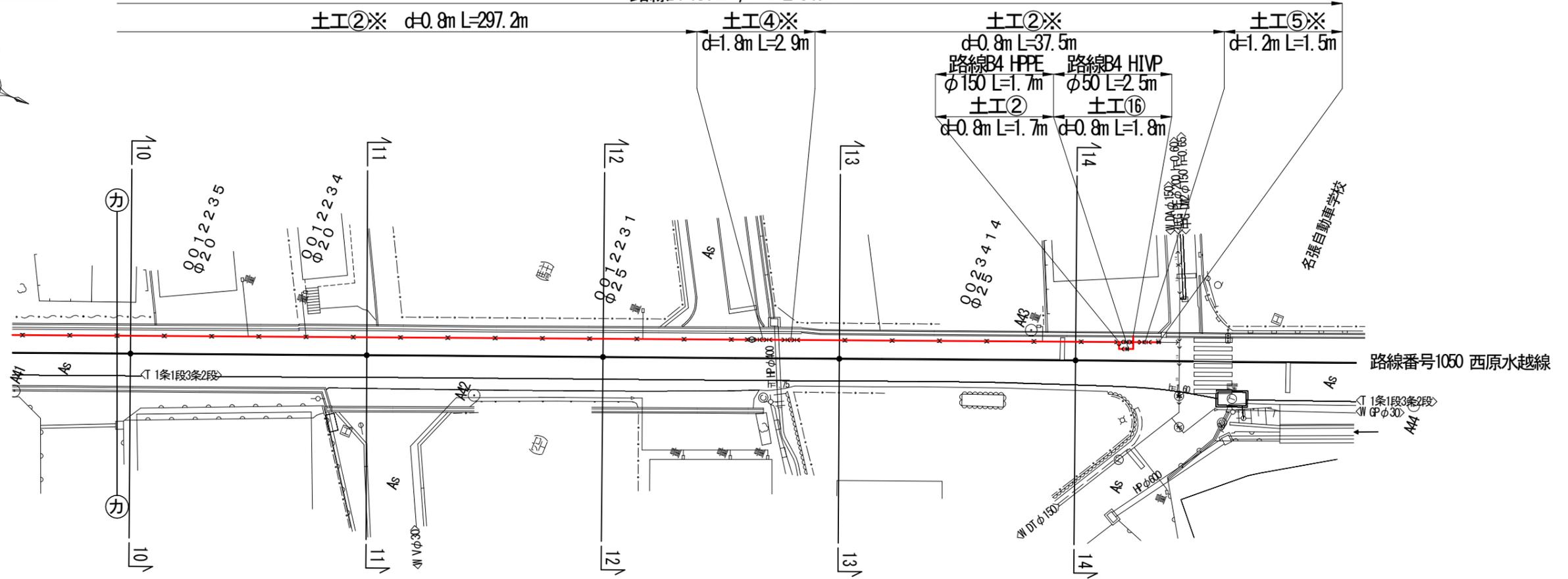
- 仕切弁室 φ75~150mm H=0.80m 24型A(鉄蓋付) 25B20 25C15 32C15 スラブ80
- HIソケット φ50 HI切管 φ50×0.40m HIエルボ φ50 HI切管 φ50×0.40m HIエルボ φ50 HI切管 φ50×0.40m HIソケット φ50 HI伸縮オス φ50 合フランジ(F) φ75×φ50 PE補シロ付片フランジソフトシール仕切弁 φ75 EFソケット φ75 切管 φ75×1.20m EFソケット φ75 EF両受チース φ150×φ75

- 消火栓室 単口 H=0.80m 35×45型A 35×45型B10 35×45型B20 35×45型C20 スラブ80
- 地下式単口消火栓 φ75 レバー式耐震型補修弁 (F-F) φ75×300H PE補シロ付鍍鉄製T字管 (F) φ150×φ75(7.50)

工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	本設平面図・配管詳細図-2	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S=1:500	図面番号
設計年月日	令和6年7月	3 / 15
名張市上下水道部		

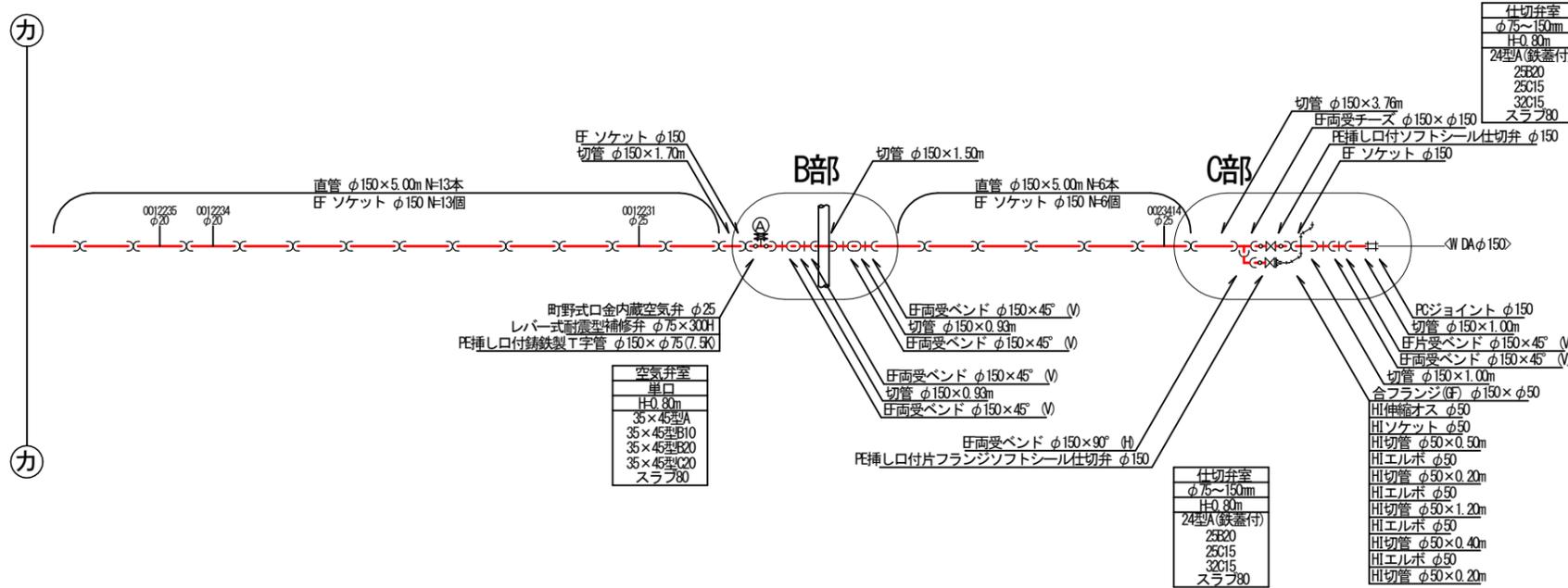
本設平面図-3S-1:500

路線B1 HPPE φ150 L=340.0m



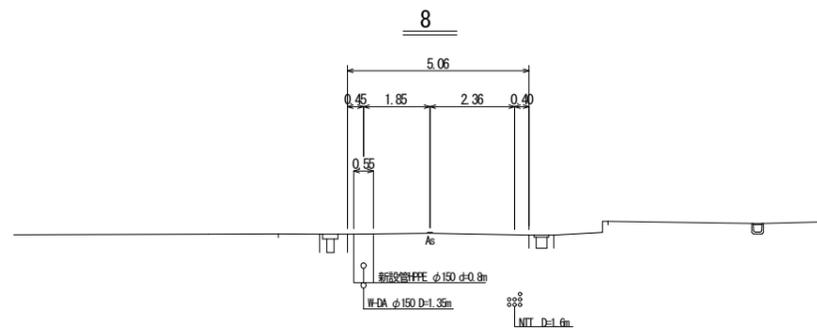
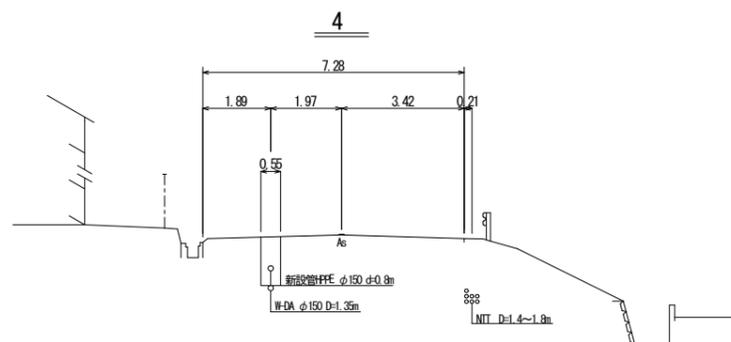
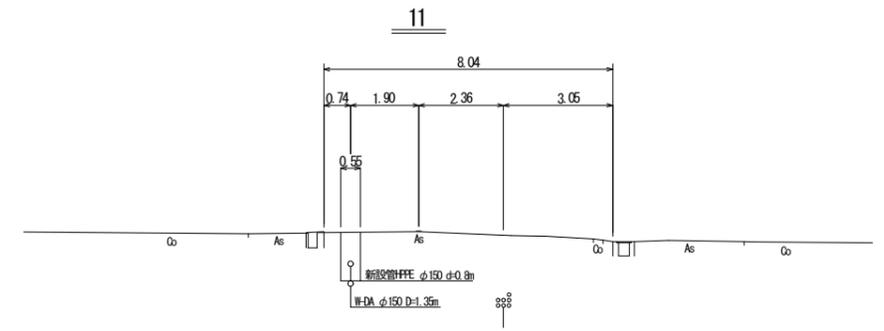
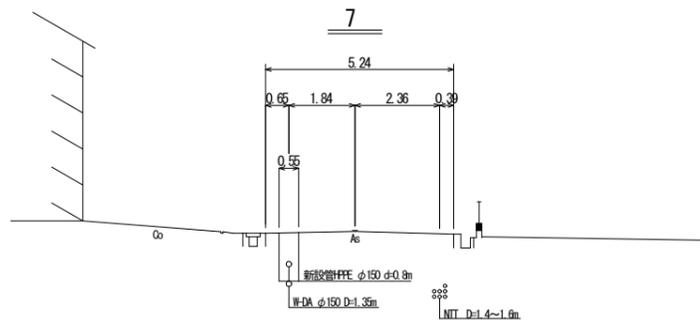
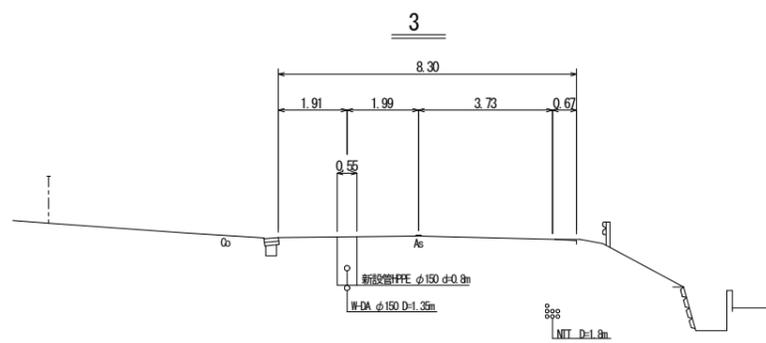
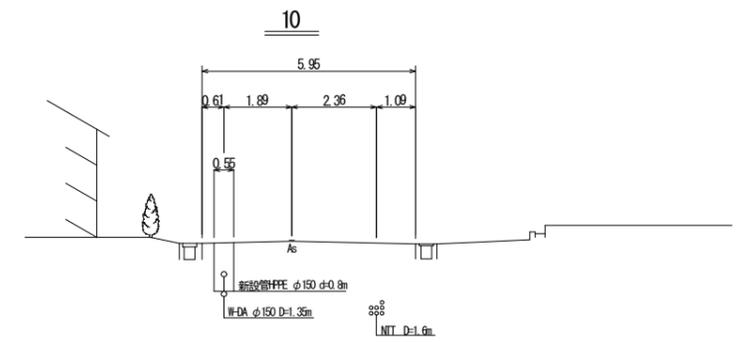
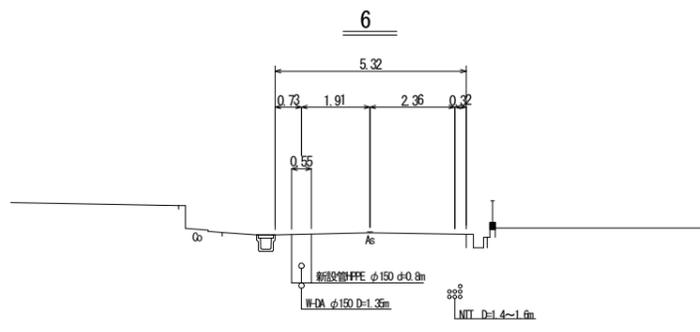
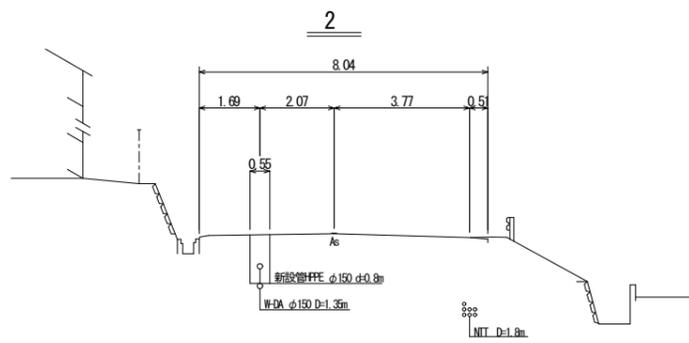
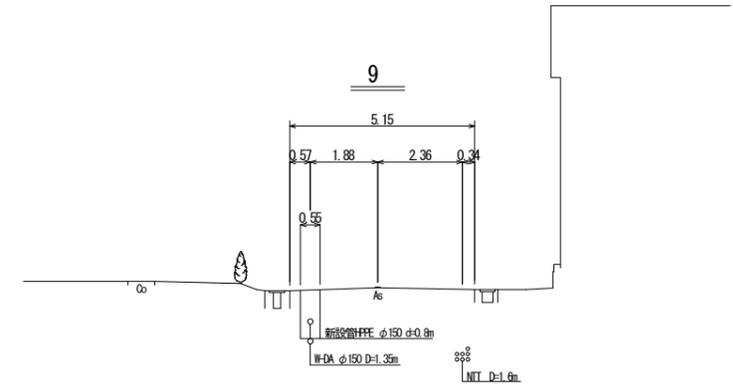
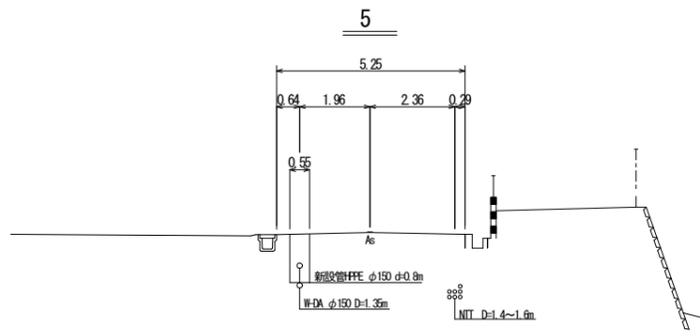
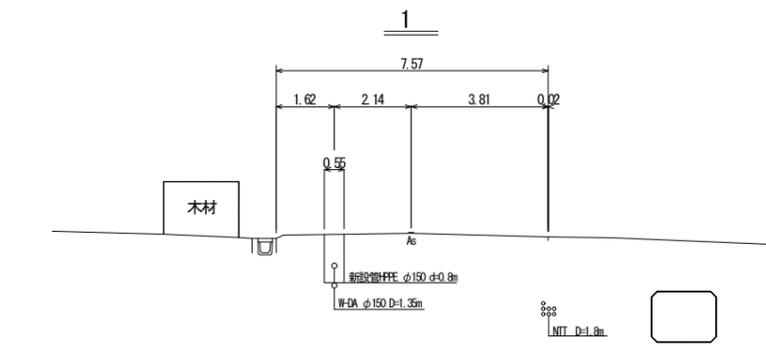
注) 土工番号に※が付く路線は既設管撤去を伴う路線を示す。

本設配管詳細図S-NO SCALE



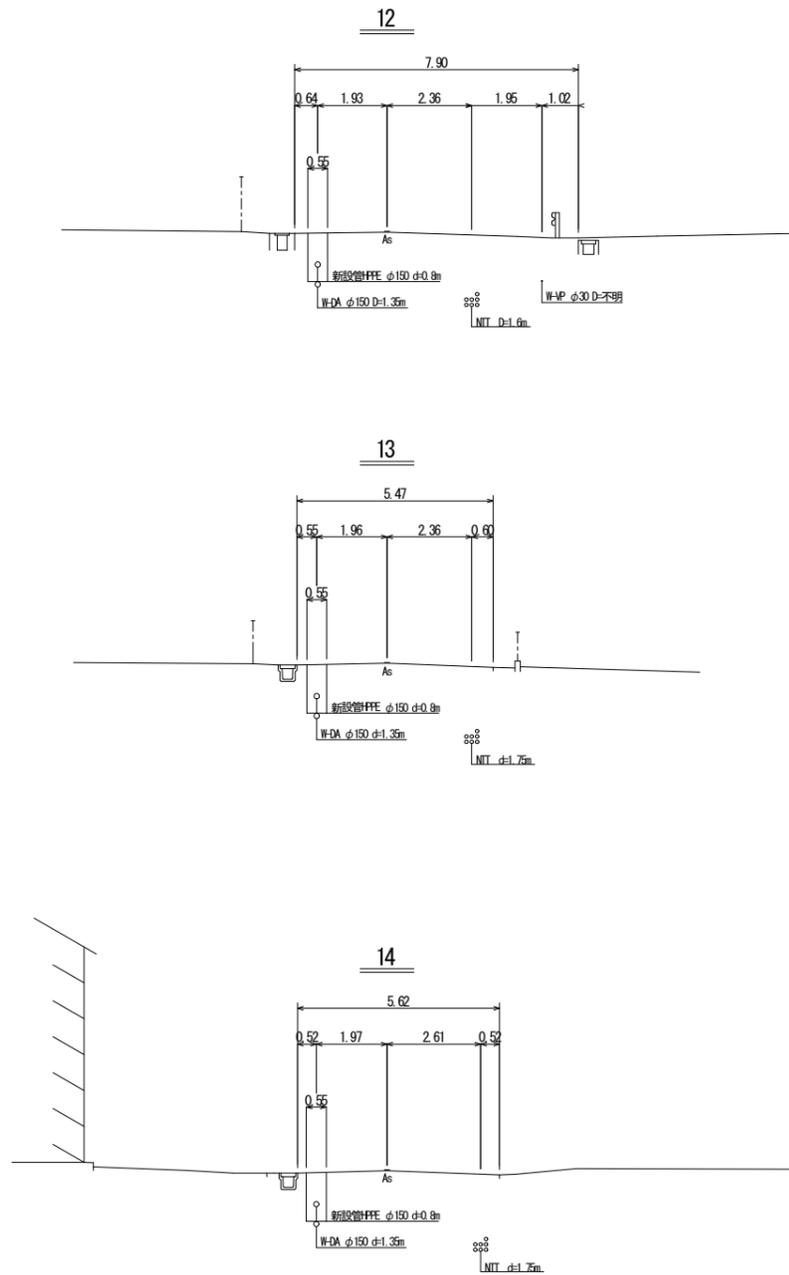
工事番号	美2下水工事(東田原推進1工区)および 市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
工事名	本設平面図・配管詳細図-3	
図面名	名張市 東田原ほか 地内	
施工場所	S = 1 : 500	図面番号
縮尺	令和6年7月	4 / 15
設計年月日	名張市上下水道部	

横断面図-1 S:1:200

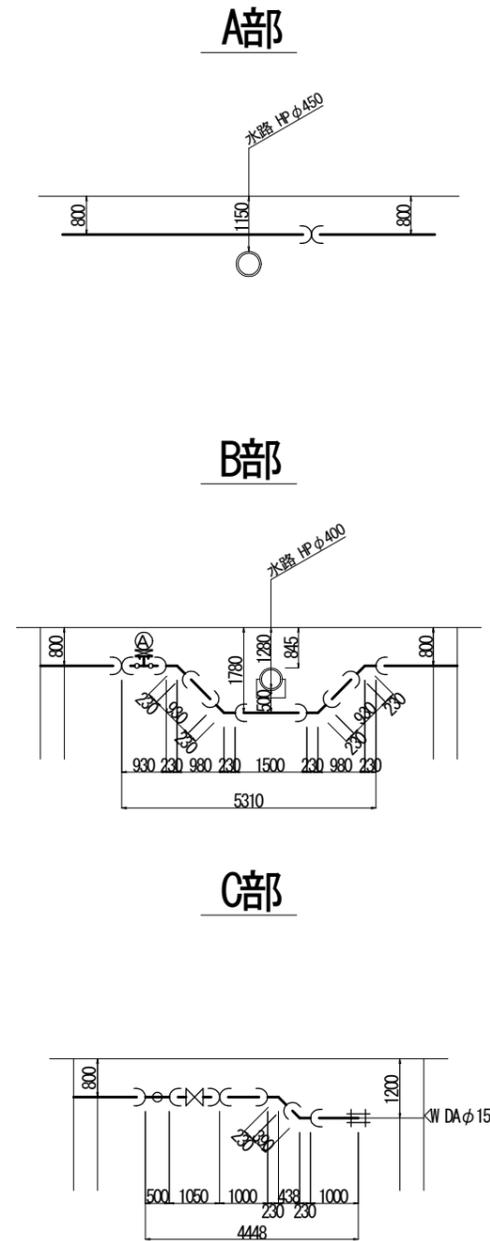


工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	横断面図-1	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = 1 : 200	図面番号
設計年月日	令和6年7月	5 / 15
名張市上下水道部		

横断面図-2 S=1:200

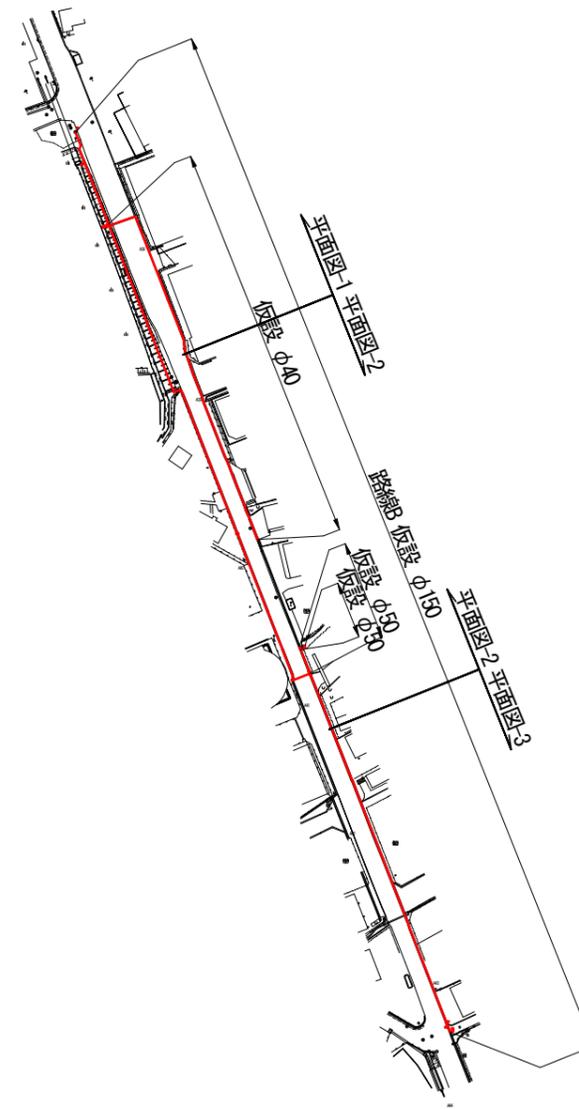


縦断詳細図 (参考図) S=1:150

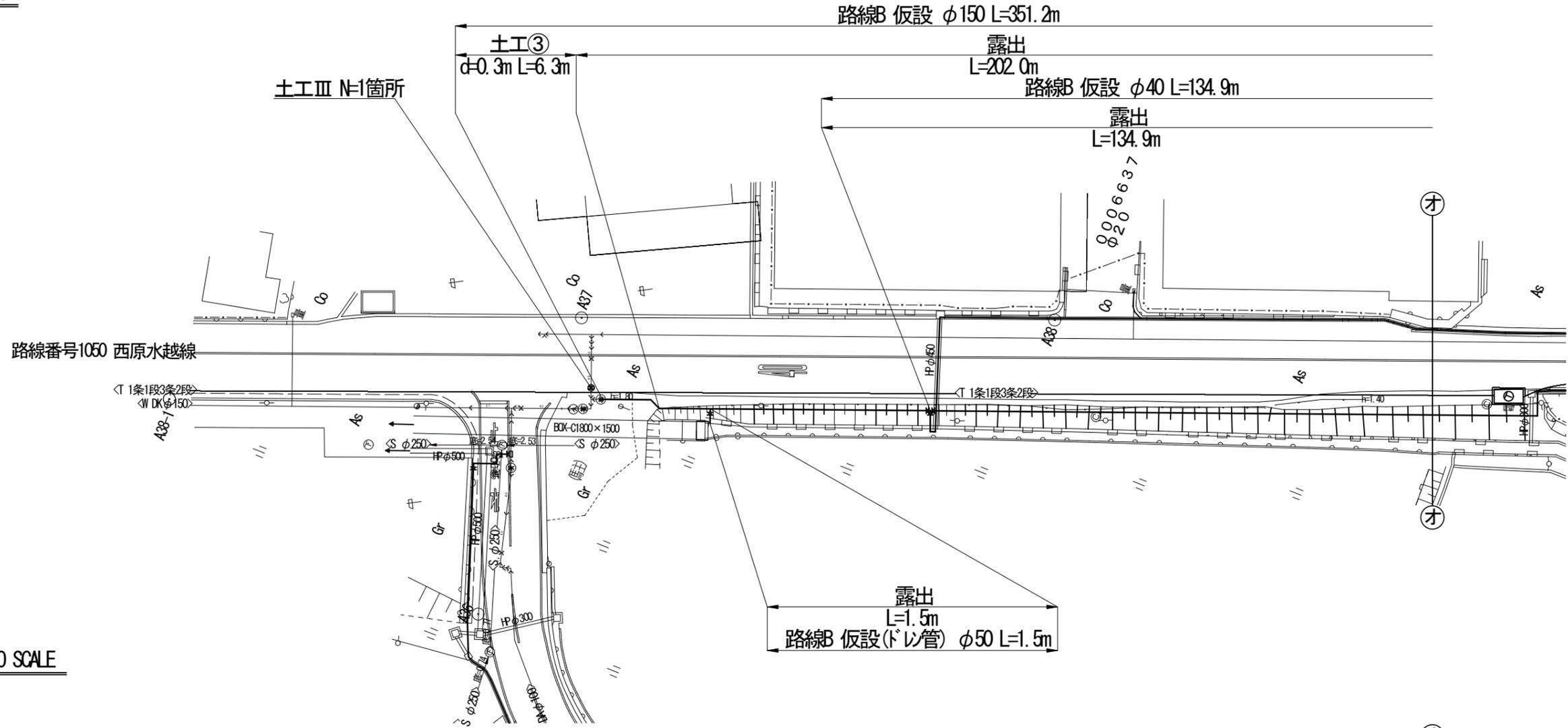


工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	横断面図-2・縦断詳細図(参考図)	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S=1:200	図面番号
設計年月日	令和6年7月	6 / 15
名張市上下水道部		

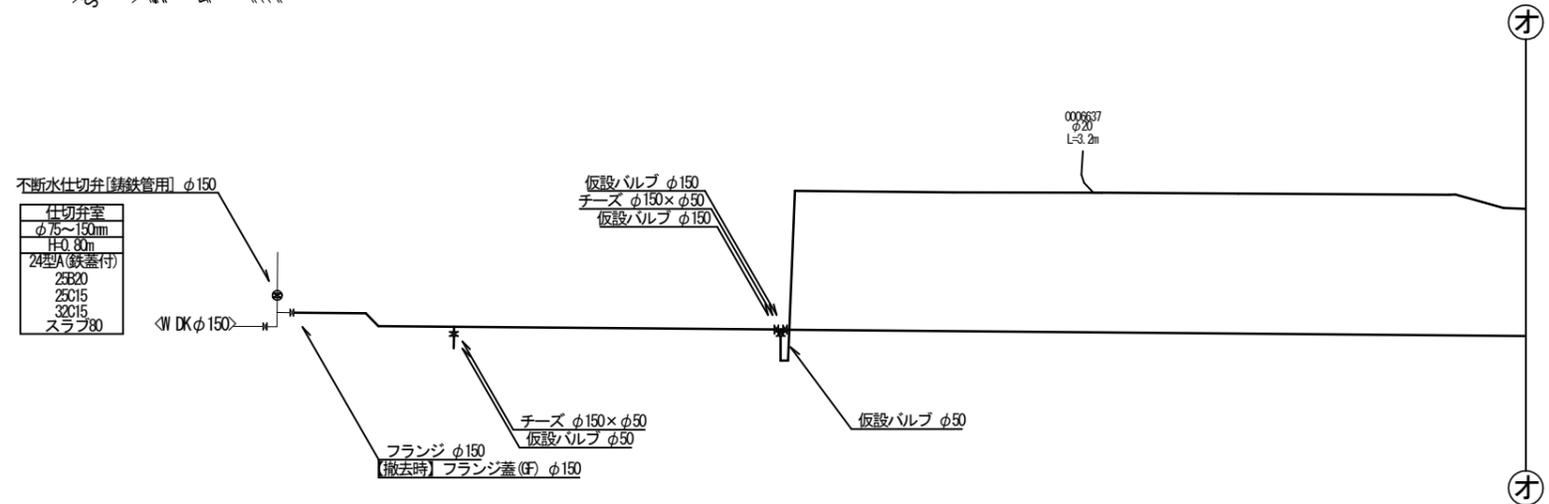
仮設位置図 S=1:2500



工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および 市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	仮設位置図	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = 1 : 2500	図面番号
設計年月日	令和6年7月	7 / 15
名張市上下水道部		

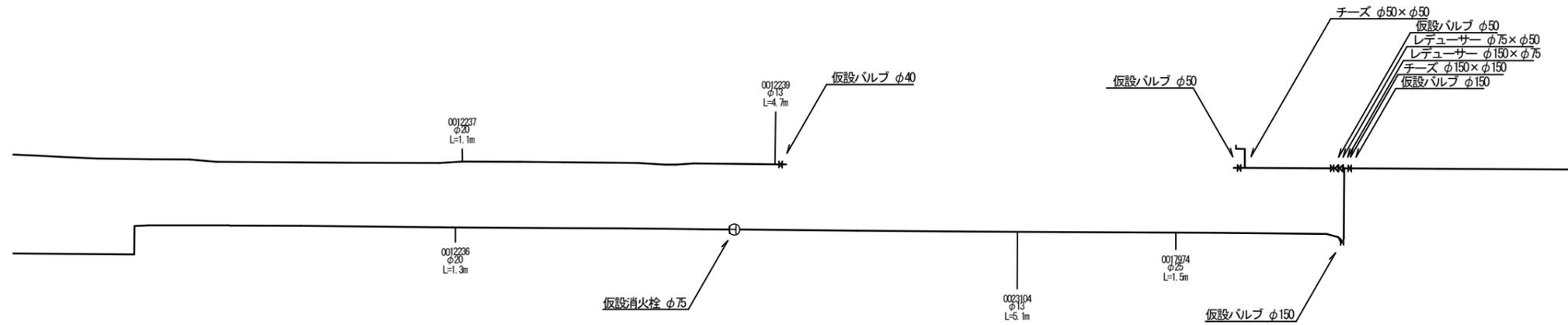
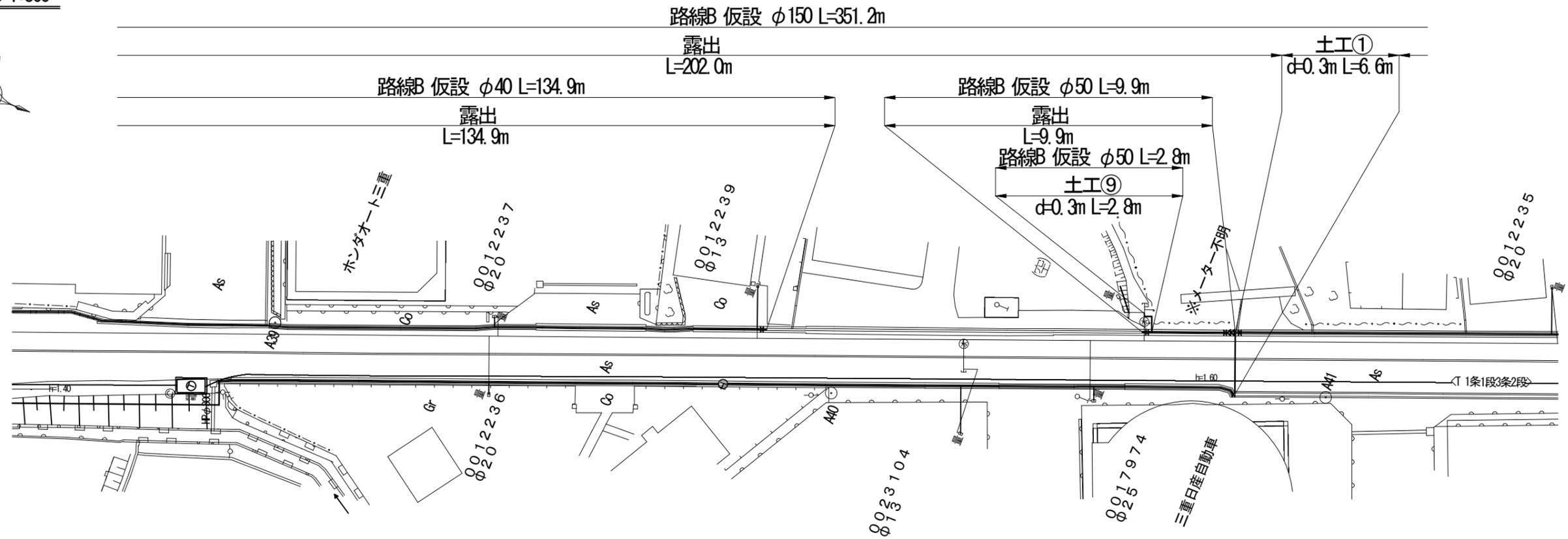


仮設配管参考図S=NO SCALE

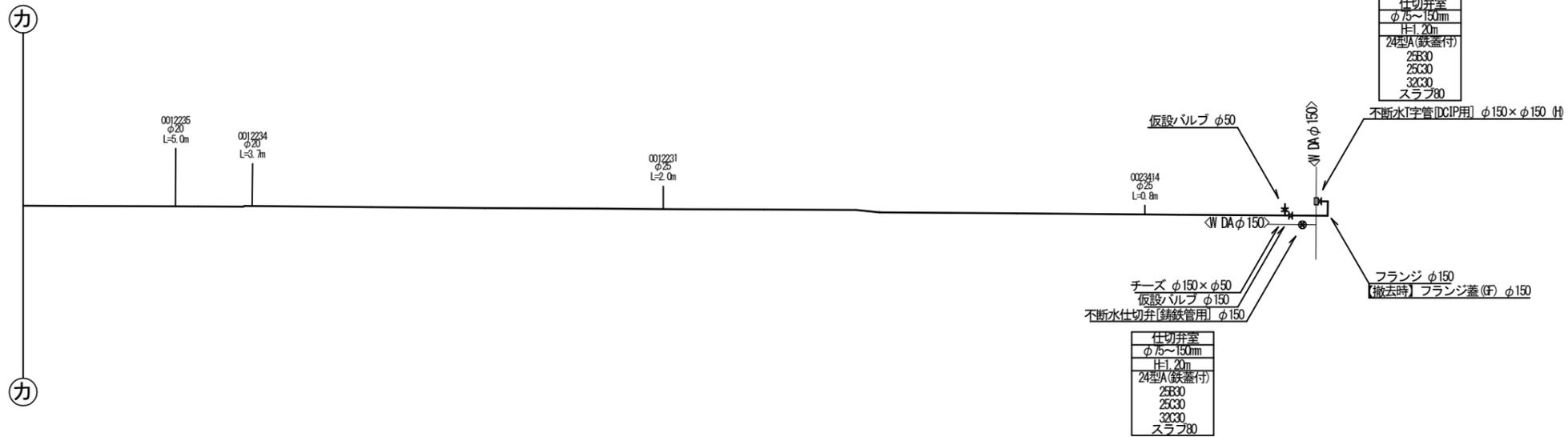
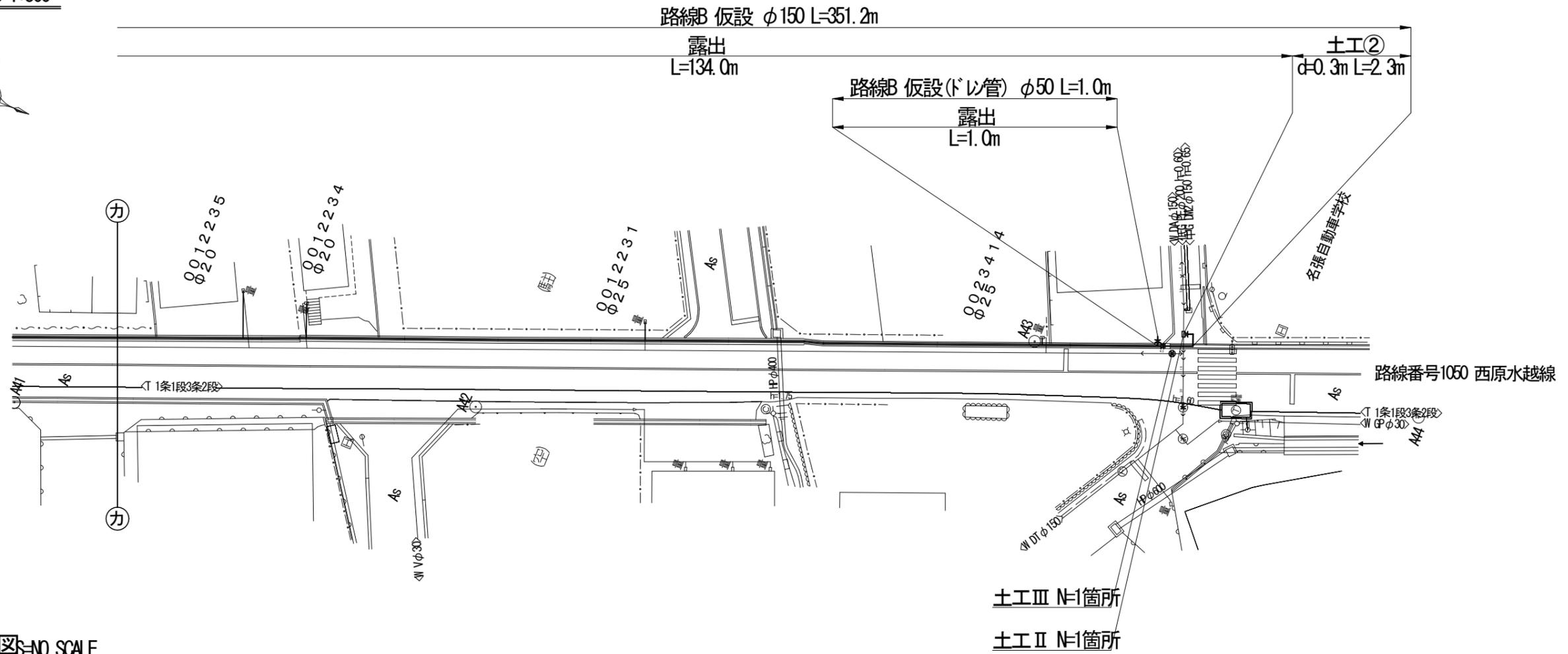


工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	仮設平面図・配管参考図-1	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S=1:500	図面番号
設計年月日	令和6年7月	8 / 15
名張市上下水道部		

仮設平面図-2s-1:500



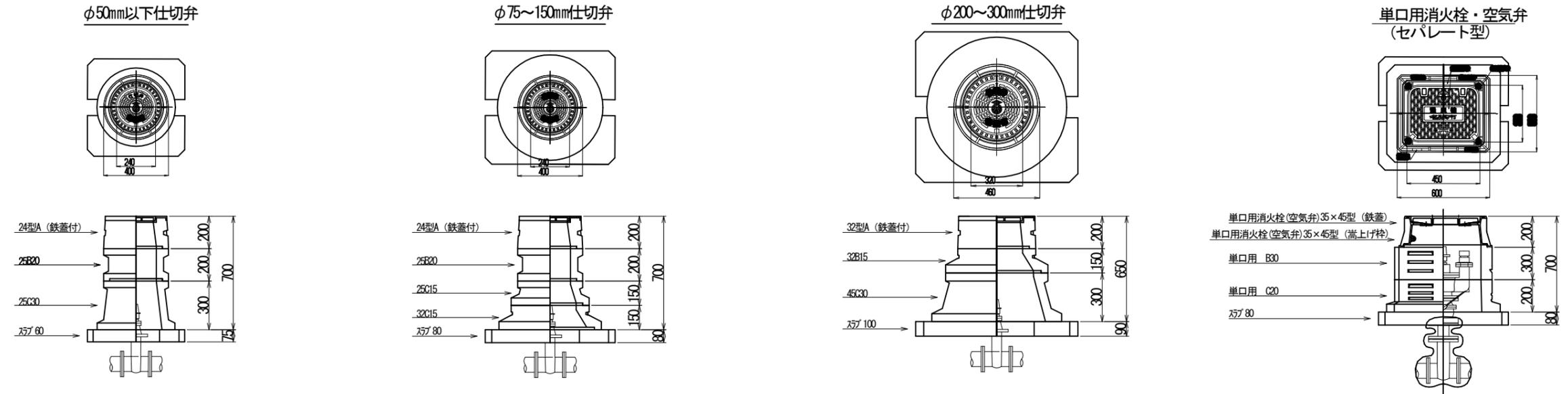
仮設平面図-3S-1:500



各種標準図 S=NO SCALE

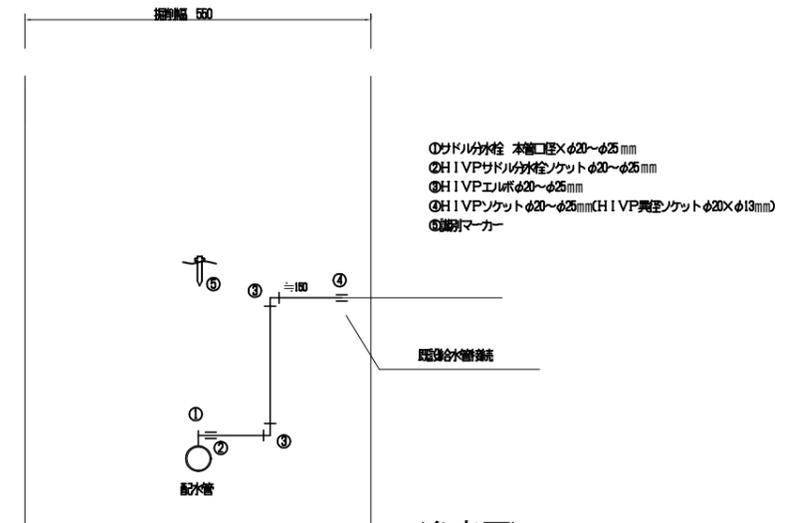
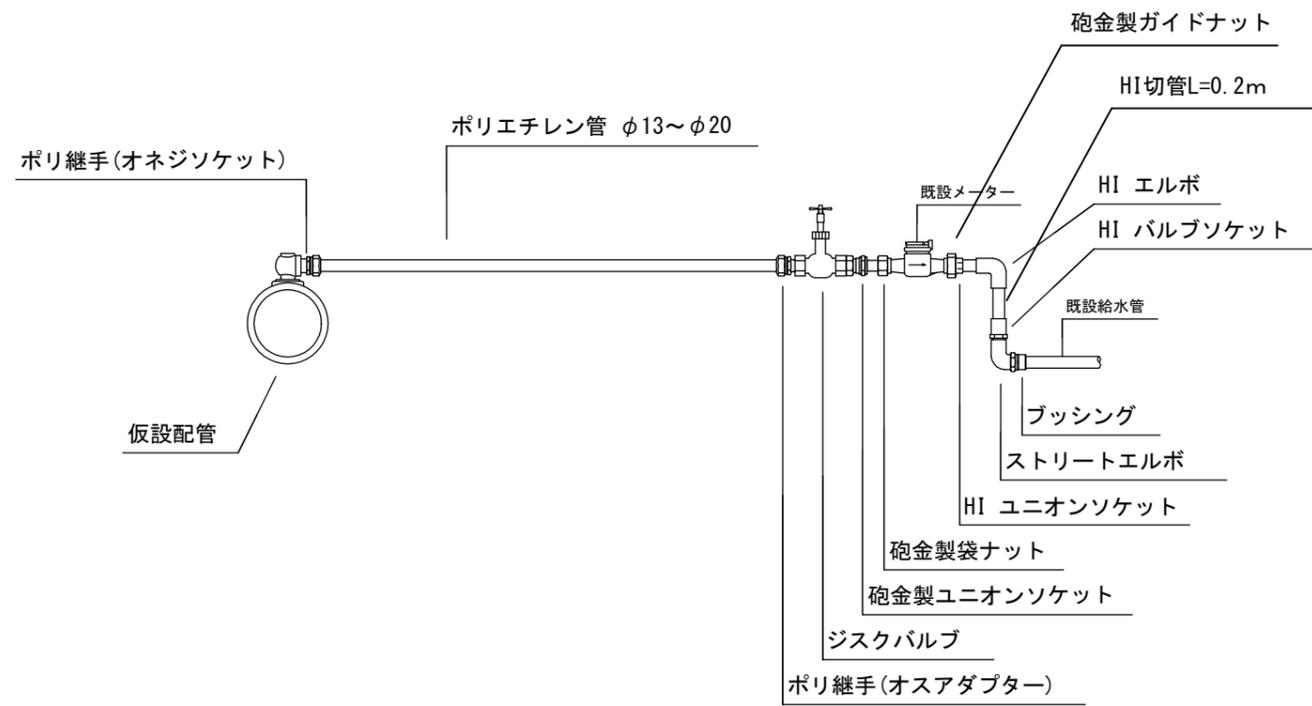
弁室標準図

H=800mm



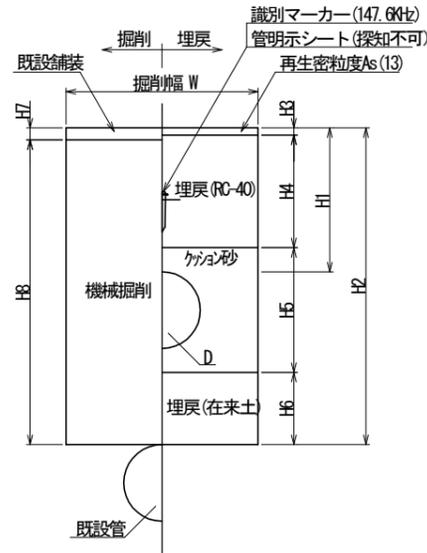
仮設給水管接続標準図

給水管布設標準図



工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	各種標準図	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = NO SCALE	図面番号
設計年月日	令和6年7月	11 / 15
名張市上下水道部		

仮復旧 (市道)

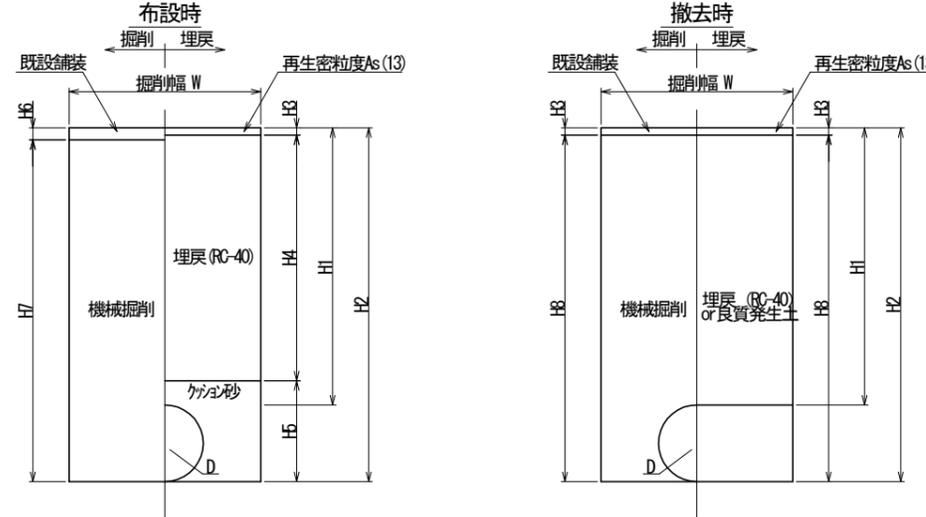


(mm)

項目 土工番号	管種	口径	D	W	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	土留h/ 支保工段数	備考
②	HPPE	φ150	180	600	800	1080	30	670	380	-	100	980	-	アスファルト舗装 幹線
②※	HPPE	φ150	180	600	800	1350	30	670	380	270	100	1250	-	アスファルト舗装 幹線
④※	HPPE	φ150	180	900	1800	2080	30	1670	380	-	100	1980	2500/2段	アスファルト舗装 幹線
⑤※	HPPE	φ150	180	600	1200	1480	30	1070	380	-	100	1380	-	アスファルト舗装 幹線
⑬※	HPPE	φ75	90	600	800	1350	30	670	290	360	100	1250	-	アスファルト舗装 幹線
⑮※	HPPE	φ75	90	600	800	1200	-	700	290	210	-	1200	-	未舗装部
⑯	HPPE/HIVP	φ50以下	63	600	800	963	30	670	263	-	100	863	-	アスファルト舗装 幹線
⑰※	HPPE/HIVP	φ50以下	63	600	800	1200	-	700	263	237	-	1200	-	未舗装部
⑳※	撤去のみ	φ150	-	600	-	1350	30	1320	-	-	100	1250	-	アスファルト舗装 幹線

注1) 識別マーカ-は工区の起終点、給水を含めた分岐、曲がり、及び最低30m毎に設置する。
 注2) 識別マーカ-を設置した位置の地表面に明示ピンを設置する。
 注3) 土工番号に※が付く路線は既設管撤去を伴う路線を示す。
 注4) 既設管接続部について、既設管天上10cmからは人力掘削とする。

仮復旧 (市道)

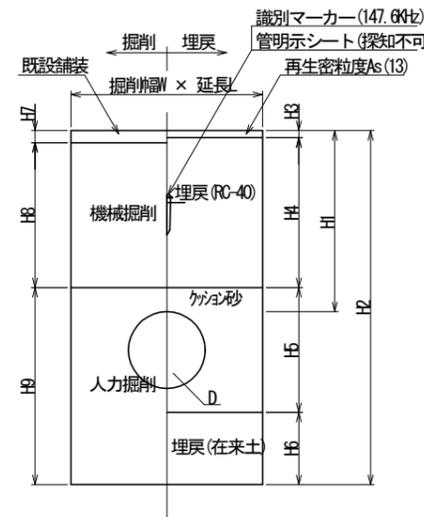


(mm)

項目 土工番号	管種	口径	D	W	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	土留h/ 支保工段数	備考
①	リース管	φ150	165	600	300	465	30	170	265	100	365	415	-	アスファルト舗装 幹線
②	リース管	φ150	165	600	300	465	30	170	265	50	415	435	-	アスファルト舗装 一般道
③	リース管	φ150	165	600	300	465	-	200	265	-	465	465	-	未舗装部
⑨	リース管/HIVP/PP/SCP	φ50以下	61	600	300	361	-	200	161	-	361	361	-	未舗装部

不断水分岐土工定規図 = NO SCALE

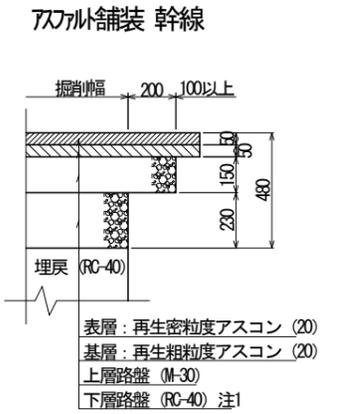
仮復旧 (市道)



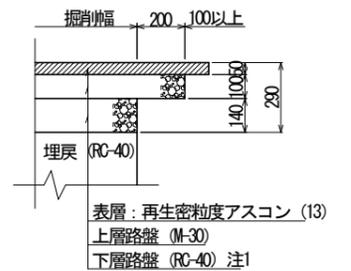
(mm)

項目 土工番号	管種	W	L	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	土留h/ 支保工段数	備考
II	不断水T字管	1000	1069	1200	1669	30	1070	369	200	50	1050	569	2000/1段	アスファルト舗装 一般道
III	不断水仕切弁	1200	1300	1200	1569	30	1070	369	100	100	1000	469	2000/1段	アスファルト舗装 幹線

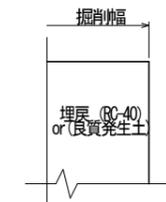
本復旧 (市道)



アスファルト舗装 一般道

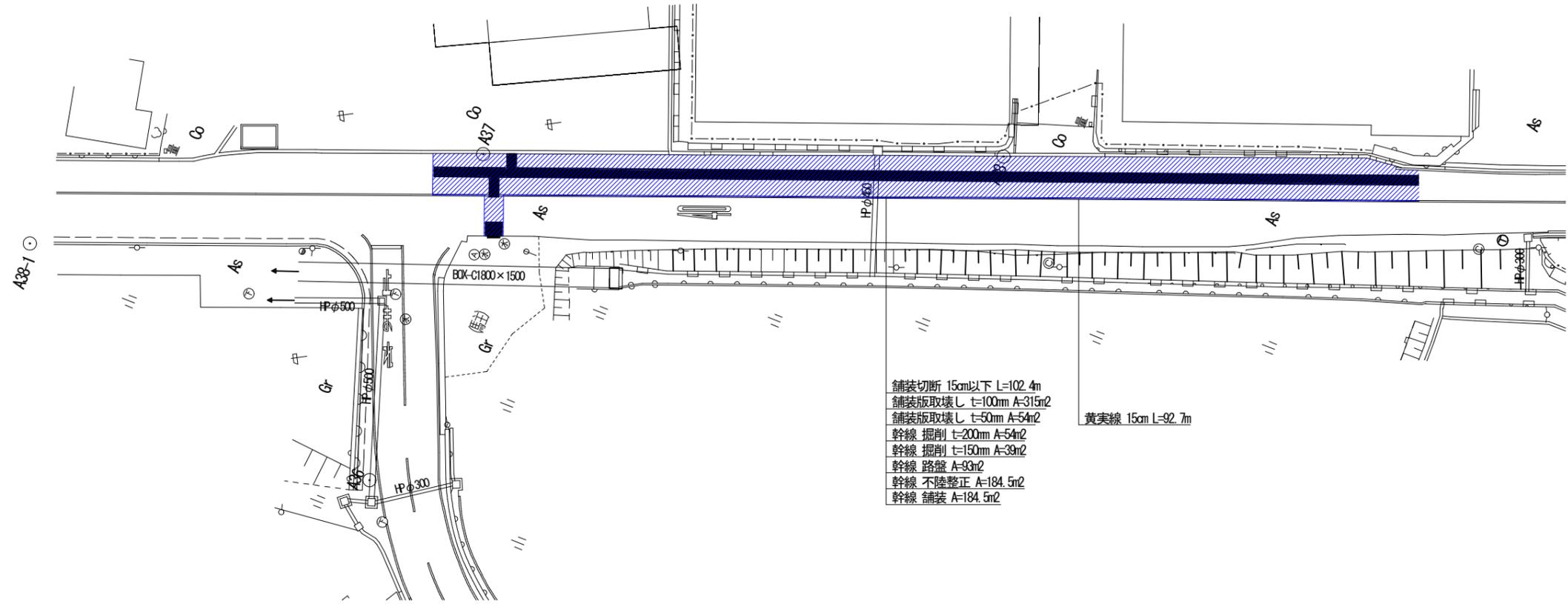


未舗装部



注1) 仮復旧時の埋戻 (RC-40) をもって下層路盤 (RC-40) と見なす。
 注2) 舗装本復旧幅: 半幅復旧 (W=4.0m以上)、全幅復旧 (W=4.0m未満)

工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	各種標準図	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = NO SCALE	図面番号
設計年月日	令和6年7月	12 / 15
名張市上下水道部		



集計表1 舗装切断

区分	規格	数量 [m]	備考
屋間	As t≤15cm	102.4	-

集計表2 舗装版取壊し

区分	規格	数量 [m ²]	備考
屋間	BH0.2m3 As t≤10cm	315	t=100mm
屋間	BH0.2m3 As t≤10cm	54	t=50mm
屋間	BH0.2m3 As t≤10cm	-	t=30mm

集計表3 掘削 (路盤撤去)

道路種別	区分	規格	数量 [m ³]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	BH0.2m3	11	面積: 54m ² t=200mm
アスファルト舗装 幹線	屋間	BH0.2m3	6	面積: 39m ² t=150mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	BH0.2m3	-	面積: m ² t=120mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	BH0.2m3	-	面積: m ² t=100mm
合計		BH0.2m3	17	

集計表4 路盤

道路種別	区分	規格	数量 [m ²]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	施工幅 1.8m未満	93	上層 t=150mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	施工幅 1.8m未満	-	上層 t=100mm

集計表5 不陸整正

区分	規格	数量 [m ²]	按分 [m ²]	備考
屋間	施工幅 1.8m以上	369	184.5	-

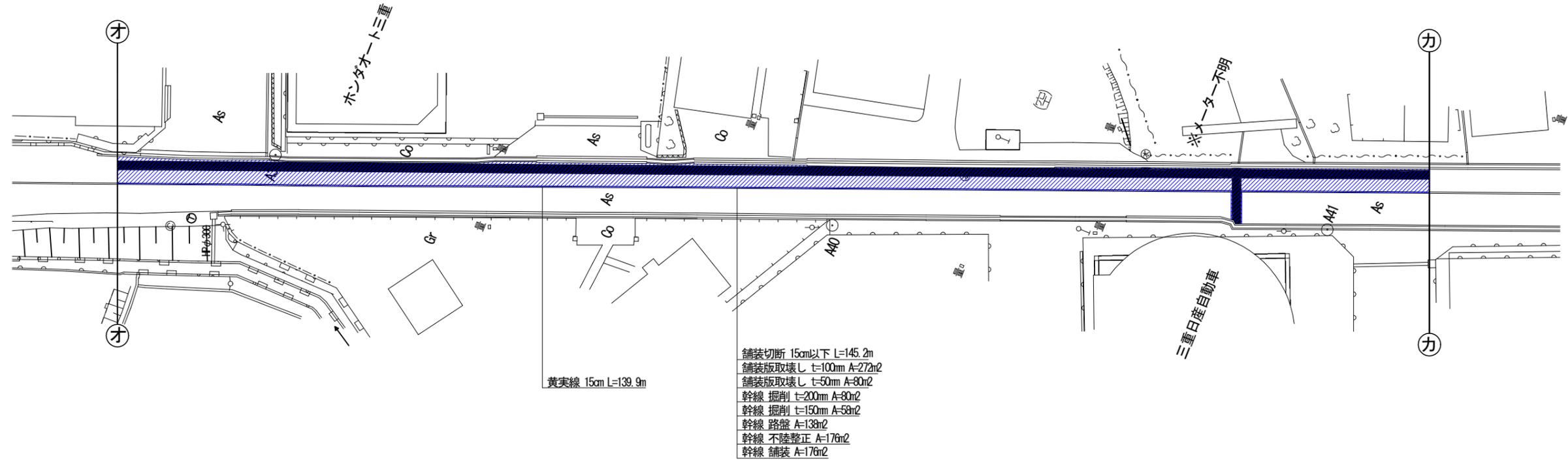
集計表6 舗装

道路種別	区分	規格	数量 [m ²]	按分 [m ²]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	t≤5cm	369	184.5	表層 t=50mm
アスファルト舗装 幹線	屋間	t≤5cm	369	184.5	基層 t=50mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	t≤5cm	-	-	表層 t=50mm

集計表7 区画線

区分	規格	数量 [m]	備考
屋間	黄実線 15cm	92.7	-
屋間	白実線 15cm	-	-
屋間	破線 15cm	-	-
屋間	ゼブラ 30cm	-	-
屋間	ゼブラ 45cm	-	-
屋間	記号・文字 15cm換算	-	-

工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	舗装復旧平面図-1	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = 1 : 500	図面番号
設計年月日	令和6年7月	13 / 15
名張市上下水道部		



集計表1 舗装切断

区分	規格	数量 [m]	備考
屋間	As t≤15cm	145.2	-

集計表2 舗装版取壊し

区分	規格	数量 [m2]	備考
屋間	BH0.2m3 As t≤10cm	272	t=100mm
屋間	BH0.2m3 As t≤10cm	80	t=30mm

集計表3 掘削 (路盤撤去)

道路種別	区分	規格	数量 [m3]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	BH0.2m3	16	面積: 80m2 t=220mm
アスファルト舗装 幹線	屋間	BH0.2m3	9	面積: 58m2 t=150mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	BH0.2m3	-	面積: m2 t=120mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	BH0.2m3	-	面積: m2 t=100mm
合計		BH0.2m3	25	

集計表4 路盤

道路種別	区分	規格	数量 [m2]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	施工幅 1.8m未満	138	上層 t=150mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	施工幅 1.8m未満	-	上層 t=100mm

集計表5 不陸修正

区分	規格	数量 [m2]	按分 [m2]	備考
屋間	施工幅 1.8m以上	352	176	-

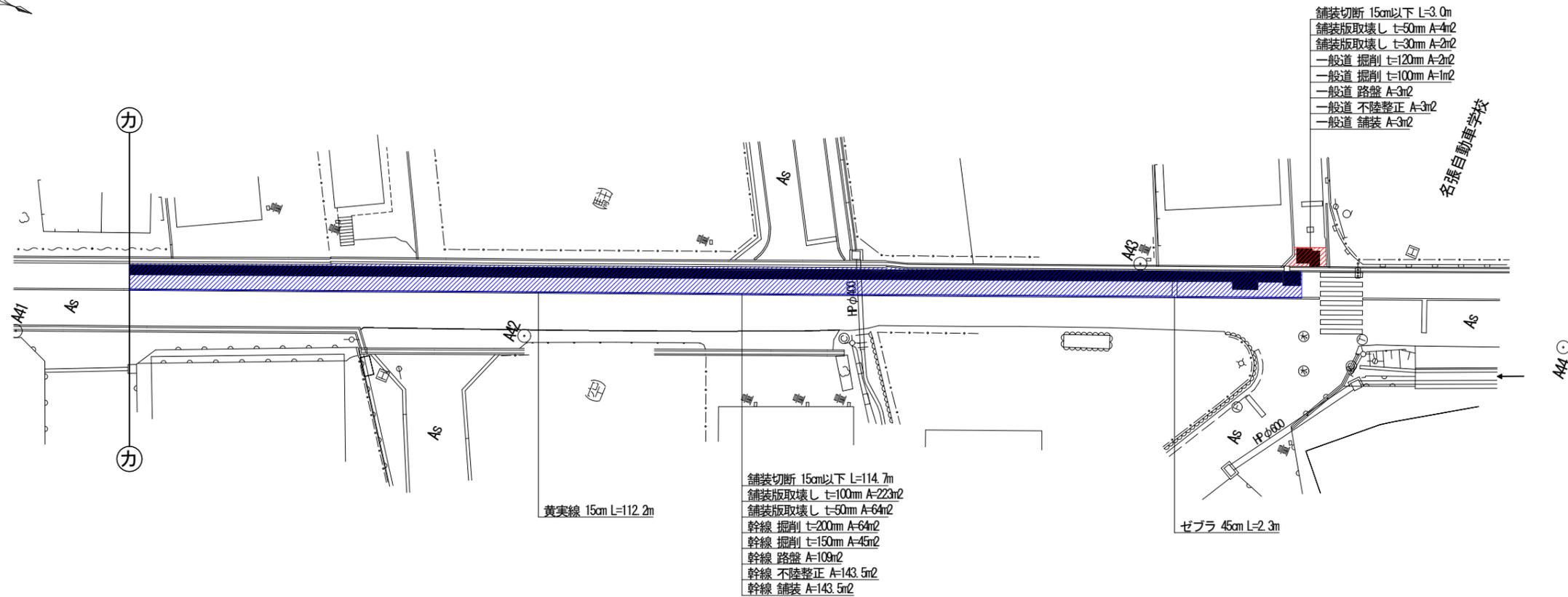
集計表6 舗装

道路種別	区分	規格	数量 [m2]	按分 [m2]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	t≤5cm	352	176	表層 t=50mm
アスファルト舗装 幹線	屋間	t≤5cm	352	176	基層 t=50mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	t≤5cm	-	-	表層 t=50mm

集計表7 区画線

区分	規格	数量 [m]	備考
屋間	黄実線 15cm	139.9	-
屋間	白実線 15cm	-	-
屋間	破線 15cm	-	-
屋間	ゼブラ 30cm	-	-
屋間	ゼブラ 45cm	-	-
屋間	記号・文字 15cm換算	-	-

工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	舗装復旧平面図-2	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = 1 : 500	図面番号
設計年月日	令和6年7月	14 / 15
名張市上下水道部		



集計表1 舗装切断

区分	規格	数量 [m]	備考
屋間	As t≤15cm	117.7	-

集計表2 舗装版取壊し

区分	規格	数量 [m2]	備考
屋間	BH0.2m3 As t≤10cm	223	t=100mm
屋間	BH0.2m3 As t≤10cm	70	t=30mm

集計表3 掘削 (路盤撤去)

道路種別	区分	規格	数量 [m3]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	BH0.2m3	13	面積: 64m2 t=220mm
アスファルト舗装 幹線	屋間	BH0.2m3	7	面積: 45m2 t=150mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	BH0.2m3	1	面積: 2m2 t=120mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	BH0.2m3	1	面積: 1m2 t=100mm
合計		BH0.2m3	22	

集計表4 路盤

道路種別	区分	規格	数量 [m2]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	施工幅 1.8m未満	109	上層 t=150mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	施工幅 1.8m未満	3	上層 t=100mm

集計表5 不陸整正

区分	規格	数量 [m2]	按分 [m2]	備考
屋間	施工幅 1.8m以上	293	146.5	-

集計表6 舗装

道路種別	区分	規格	数量 [m2]	按分 [m2]	備考
アスファルト舗装 幹線	屋間	t≤5cm	287	143.5	表層 t=50mm
アスファルト舗装 幹線	屋間	t≤5cm	287	143.5	基層 t=50mm
アスファルト舗装 一般道	屋間	t≤5cm	6	3	表層 t=50mm

集計表7 区画線

区分	規格	数量 [m]	備考
屋間	黄実線 15cm	112.2	-
屋間	白実線 15cm	-	-
屋間	破線 15cm	-	-
屋間	ゼブラ 30cm	-	-
屋間	ゼブラ 45cm	2.3	-
屋間	記号・文字 15cm換算	-	-

工事番号		
工事名	美2下水工事(東田原推進1工区)および市道西原水越線配水管φ150mmほか更新工事	
図面名	舗装復旧平面図-3	
施工場所	名張市 東田原ほか 地内	
縮尺	S = 1 : 500	図面番号
設計年月日	令和6年7月	15 / 15
名張市上下水道部		